

令和 2 年 度

決算に係る主要な施策の成果に関する報告書

瀬 戸 市

令和2年度における主要な施策の成果について

令和2年度瀬戸市一般会計及び各特別会計の決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により主要な施策の成果について提出します。

令和3年8月27日提出

瀬戸市長 伊藤 保 徳

目 次

1 令和2年度決算の概要

(1) 令和2年度会計別決算状況	1
(2) 令和2年度一般会計決算状況	
ア 一般会計歳入決算額	2
イ 一般会計歳出決算額	3

2 主要な施策の成果説明書

(1) 歳 入

一般会計	5
国民健康保険事業特別会計	8
介護保険事業特別会計	9
後期高齢者医療特別会計	9

(2) 歳 出

一般会計	1 0
2 款 総務費	1 0
3 款 民生費	2 7
4 款 衛生費	4 9
6 款 農林水産業費	5 9
7 款 商工費	6 2
8 款 土木費	7 7
9 款 消防費	9 2
10 款 教育費	9 5
国民健康保険事業特別会計	1 0 4
介護保険事業特別会計	1 0 5
水道事業会計	1 0 9
下水道事業会計	1 1 0

3 第6次瀬戸市総合計画における成果説明

(1) 施策の体系	1 1 2
(2) 都市像ごとの成果説明	1 1 4
(3) 施策体系順 掲載事業一覧	1 3 1

1 令和2年度決算の概要

(1) 令和2年度会計別決算状況

(単位：円)

会計名	歳入	歳出	差引	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支	
一般会計	57,973,511,795	54,993,834,295	2,979,677,500	966,924,690	2,012,752,810	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	11,513,757,459	11,001,294,022	512,463,437	0	512,463,437
	春雨墓苑事業特別会計	30,037,928	30,037,928	0	0	0
	介護保険事業特別会計	10,580,579,146	10,515,496,011	65,083,135	0	65,083,135
	後期高齢者医療特別会計	2,089,245,560	2,078,962,270	10,283,290	0	10,283,290
合計	82,187,131,888	78,619,624,526	3,567,507,362	966,924,690	2,600,582,672	

(2) 令和2年度一般会計決算状況

ア 一般会計歳入決算額

区 分	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		増 減 額 (円)
	決 算 額 (円)	構 成 比 (%)	決 算 額 (円)	構 成 比 (%)	
市 税	18,876,881,337	32.6	18,958,350,102	42.2	△ 81,468,765
地 方 譲 与 税	314,943,000	0.5	310,736,030	0.7	4,206,970
利 子 割 交 付 金	19,100,000	0.0	17,404,000	0.0	1,696,000
配 当 割 交 付 金	111,857,000	0.2	120,897,000	0.3	△ 9,040,000
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	105,612,000	0.2	62,259,000	0.1	43,353,000
法 人 事 業 税 交 付 金	96,192,000	0.2	-	-	96,192,000
地 方 消 費 税 交 付 金	2,718,892,000	4.7	2,194,785,000	4.9	524,107,000
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	33,009,374	0.1	34,482,367	0.1	△ 1,472,993
環 境 性 能 割 交 付 金	61,105,858	0.1	28,216,000	0.1	32,889,858
地 方 特 例 交 付 金	187,073,000	0.3	398,209,000	0.9	△ 211,136,000
地 方 交 付 税	2,753,862,000	4.8	2,612,075,000	5.8	141,787,000
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	19,861,000	0.0	17,200,000	0.0	2,661,000
分 担 金 及 び 負 担 金	163,181,877	0.3	227,814,490	0.5	△ 64,632,613
使 用 料 及 び 手 数 料	496,050,279	0.9	604,085,890	1.3	△ 108,035,611
国 庫 支 出 金	20,299,304,255	35.0	6,938,116,860	15.4	13,361,187,395
県 支 出 金	3,155,413,557	5.4	2,826,594,064	6.3	328,819,493
財 産 収 入	434,353,815	0.7	408,748,176	0.9	25,605,639
寄 附 金	272,920,696	0.5	16,989,858	0.0	255,930,838
繰 入 金	2,162,636,632	3.7	967,682,813	2.2	1,194,953,819
繰 越 金	1,599,403,230	2.8	1,694,993,488	3.8	△ 95,590,258
諸 収 入	1,219,958,885	2.1	1,262,700,761	2.8	△ 42,741,876
市 債	2,871,900,000	5.0	5,163,100,000	11.5	△ 2,291,200,000
自 動 車 取 得 税 交 付 金	-	-	91,483,146	0.2	△ 91,483,146
合 計	57,973,511,795	100.0	44,956,923,045	100.0	13,016,588,750

(注) 構成比は各項目単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

イ 一般会計歳出決算額

区 分	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		増 減 額 (円)
	決 算 額 (円)	構 成 比 (%)	決 算 額 (円)	構 成 比 (%)	
議 会 費	318,978,104	0.6	324,365,814	0.7	△ 5,387,710
総 務 費	18,595,512,726	33.8	5,205,073,694	12.0	13,390,439,032
民 生 費	17,306,573,666	31.5	16,304,859,131	37.6	1,001,714,535
衛 生 費	4,839,753,502	8.8	4,013,915,007	9.3	825,838,495
労 働 費	2,198,773	0.0	2,543,143	0.0	△ 344,370
農 林 水 産 業 費	167,646,315	0.3	120,171,088	0.3	47,475,227
商 工 費	1,492,749,599	2.7	1,255,715,461	2.9	237,034,138
土 木 費	3,556,784,661	6.5	3,167,444,124	7.3	389,340,537
消 防 費	1,415,292,359	2.6	1,278,573,772	2.9	136,718,587
教 育 費	5,237,066,067	9.5	9,541,365,610	22.0	△ 4,304,299,543
災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0
公 債 費	2,061,278,523	3.7	2,143,492,971	4.9	△ 82,214,448
合 計	54,993,834,295	100.0	43,357,519,815	100.0	11,636,314,480

(注) 構成比は各項目単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

2 主要な施策の成果説明書

(1) 歳入

一般会計

1 款 市税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額 予算額 (%)	収入済額 調定額 (%)	収入済額 調定額 (R元)(%)
1 款 市 税	18,691,400,000	19,246,356,528	18,876,881,337	100.99	98.08	97.79
現年課税分	18,545,540,000	18,845,265,370	18,708,299,020	100.88	99.27	99.09
滞納繰越分	145,860,000	401,091,158	168,582,317	115.58	42.03	40.78

1 項 市民税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額 予算額 (%)	収入済額 調定額 (%)	収入済額 調定額 (R元)(%)
1 目 個 人	7,515,300,000	7,744,574,776	7,561,187,934	100.61	97.63	97.46
1 節 現年課税分	7,448,600,000	7,557,627,245	7,480,855,264	100.43	98.98	98.84
2 節 滞納繰越分	66,700,000	186,947,531	80,332,670	120.44	42.97	45.42
2 目 法 人	1,123,000,000	1,174,878,242	1,167,152,016	103.93	99.34	99.22
1 節 現年課税分	1,119,700,000	1,168,173,500	1,163,944,900	103.95	99.64	99.63
2 節 滞納繰越分	3,300,000	6,704,742	3,207,116	97.19	47.83	30.93

2項 固定資産税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額	収入済額	収入済額
				予算額 (%)	調定額 (%)	調定額 (R元)(%)
1目 固定資産税	7,577,330,000	7,775,717,010	7,633,069,254	100.74	98.17	97.68
1節 現年課税分	7,516,000,000	7,609,756,800	7,564,847,248	100.65	99.41	99.14
2節 滞納繰越分	61,330,000	165,960,210	68,222,006	111.24	41.11	37.10

3項 軽自動車税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額	収入済額	収入済額
				予算額 (%)	調定額 (%)	調定額 (R元)(%)
1目 環境性能割	6,800,000	8,054,800	8,054,800	118.45	100.00	100.00
1節 現年課税分	6,800,000	8,054,800	8,054,800	118.45	100.00	100.00
2節 滞納繰越分	0	0	0	0.00	0.00	0.00
2目 種別割	273,350,000	285,696,354	276,211,674	101.05	96.68	95.74
1節 現年課税分	270,140,000	274,753,100	271,943,480	100.67	98.98	98.54
2節 滞納繰越分	3,210,000	10,943,254	4,268,194	132.97	39.00	35.73

6 項 都市計画税

【税務課】

科目	予算額 (円)	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入済額	収入済額	収入済額
				予算額 (%)	調定額 (%)	調定額 (R元)(%)
1目 都市計画税	1,395,020,000	1,430,656,588	1,404,426,901	100.67	98.17	97.70
1節 現年課税分	1,383,700,000	1,400,121,167	1,391,874,570	100.59	99.41	99.16
2節 滞納繰越分	11,320,000	30,535,421	12,552,331	110.89	41.11	37.10

国民健康保険事業特別会計

1 款 国民健康保険料

1 項 国民健康保険料

【国保年金課】

科目	予算額 円	調定額 円	収入済額 円	収入済額	収入済額	収入済額
				予算額 %	調定額 %	調定額 (R1) %
1目 一般被保険者 国民健康保険料	2,322,966,000	2,791,565,921	2,315,843,127	99.69	82.96	81.44
1節 医療給付費分 現年分	1,507,558,000	1,617,824,803	1,518,034,872	100.69	93.83	92.72
2節 後期高齢者 支援金分 現年分	524,294,000	509,492,897	476,987,271	90.98	93.62	92.65
3節 介護納付金分 現年分	168,071,000	175,691,200	158,096,567	94.07	89.99	88.56
4節 医療給付費分 滞納繰越分	82,787,000	328,260,082	109,868,144	132.71	33.47	31.55
5節 後期高齢者 支援金分 滞納繰越分	26,571,000	104,480,429	34,832,167	131.09	33.34	31.52
6節 介護納付金分 滞納繰越分	13,685,000	55,816,510	18,024,106	131.71	32.29	30.66
2目 退職被保険者等 国民健康保険料	1,169,000	4,152,819	1,425,684	121.96	34.33	44.71
1節 医療給付費分 現年分	1,000	0	0	0.00	0.00	100.00
2節 後期高齢者 支援金分 現年分	1,000	0	0	0.00	0.00	100.00
3節 介護納付金分 現年分	1,000	0	0	0.00	0.00	100.00
4節 医療給付費分 滞納繰越分	718,000	2,591,134	874,052	121.73	33.73	35.59
5節 後期高齢者 支援金分 滞納繰越分	235,000	851,898	288,776	122.88	33.90	35.10
6節 介護納付金分 滞納繰越分	213,000	709,787	262,856	123.41	37.03	37.76

介護保険事業特別会計

1 款 保険料

1 項 介護保険料

【高齢者福祉課】

科目	予算額 円	調定額 円	収入済額 円	収入済額	収入済額	収入済額
				予算額 %	調定額 %	調定額 (R1) %
1 目 第1号被保険者 保 険 料	2,442,493,000	2,491,985,600	2,446,072,600	100.15	98.16	98.08
1 節 現年度分特別 徴収保険料	2,292,599,000	2,283,660,400	2,284,570,900	99.65	100.04	100.04
2 節 現年度分普通 徴収保険料	145,856,000	169,449,300	157,324,400	107.86	92.84	91.92
3 節 滞納繰越分普 通徴収保険料	4,038,000	38,875,900	4,177,300	103.45	10.75	13.25

後期高齢者医療特別会計

1 款 後期高齢者医療保険料

1 項 後期高齢者医療保険料

【国保年金課】

科目	予算額 円	調定額 円	収入済額 円	収入済額	収入済額	収入済額
				予算額 %	調定額 %	調定額 (R1) %
1 目 後期高齢者 医 療 保 険 料	1,736,302,000	1,721,799,130	1,714,916,900	98.77	99.60	99.39
1 節 現年度分 特別徴収 保 険 料	897,702,000	891,376,600	892,260,200	99.39	100.10	100.14
2 節 現年度分 普通徴収 保 険 料	831,843,000	819,755,900	815,292,900	98.01	99.46	99.19
3 節 滞納繰越分 普通徴収 保 険 料	6,757,000	10,666,630	7,363,800	108.98	69.04	60.95

(2) 歳出

一般会計

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	政策推進					
総合計画の位置付け	④-a					
事業概要	第6次瀬戸市総合計画に掲げる将来像・都市像の実現を目指し進行管理を行った。また、引き続き持続可能な都市の実現、地域一体となった地方創生の取組みを進めるため「第2期瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 04 目 企画費					
	中期事業計画		当初予算		決算	
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	12,873,000 円	2,287,000 円	2,287,000 円	1,174,220 円	0 円	1,112,780 円
主な実施内容	第6次瀬戸市総合計画評価委員会 委員報償費				65,700 円	
	第2期瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定会議 委員報償費				126,860 円	

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	ふるさと納税推進					
総合計画の位置付け	①-3c					
事業概要	ふるさと納税制度を活用し、本市の魅力や取組みを発信するとともに、市内外の多くの方に対し、本市に興味・関心を持っていただくためのシティブロモーションを展開した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 04 目 企画費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	4,830,000 円	31,370,000 円	予算現額 31,370,000 円	支出済額 10,717,444 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 20,652,556 円
主な実施内容	クレジット決済手数料 返礼品発送業務委託料 Web サービス利用料				307,385 円 7,977,200 円 1,425,059 円	
具 体 的 な 等	令和2年度の寄附件数は1,198件となり、県外からの寄附者が半数以上を占めた。					
	① 寄附実績					
		平成30年	令和元年	令和2年		
	件数	143件	163件	1,198件		
	金額	6,032,000円	13,835,000円	37,302,000円		
	② 令和2年度 活用用途別寄附状況					
		寄附の用途	件数	金額		
	1	市長にお任せ	505件	15,370,000円		
	2	新型コロナウイルス感染症対策への活用	156件	6,445,000円		
	3	瀬戸市に暮らして仕事に就く若者の応援への活用	77件	1,790,000円		
4	小学校・中学校での教育施策への活用	164件	6,700,000円			
5	市民の健康増進と福祉の向上につながる施策への活用	55件	1,220,000円			
6	子どもや若者の今・未来を応援する施策への活用	3件	35,000円			
7	瀬戸市の文化向上につながる施策への活用	53件	1,030,000円			
8	日本六古窯サミット in 瀬戸の開催事業	48件	1,240,000円			
9	保育園に遊具・玩具などを設置する事業	37件	1,050,000円			
10	ものづくりロボットキャンプ事業	18件	400,000円			
11	公園等への健康遊具設置事業	6件	180,000円			
12	オオサンショウウオの保護・普及事業	76件	1,842,000円			
③ 令和2年度 市内・市外からの寄附状況						
	金額	件数				
市内	23件	3,990,000円				
市外	1,175件	33,312,000円				
④ 令和2年度 主な返礼品の内訳(寄附申込み実績)						
	分類	品数	(参考) 寄附額			
1	やきもの	105品	10,000~100,000円			
2	食品	10品	10,000~40,000円			
3	体験・レジャー用品	9品	20,000~30,000円			
4	雑貨・インテリア	6品	10,000~100,000円			
指 標	単位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
ふるさと納税による寄附件数	件	163	1,000	1,198	1,000	1,000
実施結果 ・ 今後の方針等	ふるさと納税による寄附総額は前年度の13,835,000円に対し2.7倍の37,302,000円、寄附件数は前年度の163件に対し7.3倍の1,198件となり、目標としている寄附件数を上回る結果となった。引き続き、ふるさと納税制度を活用した本市の魅力発信、シティブロモーションを展開し、本市を応援していただける方を増やしていくとともに歳入の確保を図っていく。					

2 款 総務費

【政策推進課】

事業名	公共施設再生整備					
総合計画の位置付け	③-3h、④-b					
事業概要	瀬戸市公共施設等総合管理計画の適正な進行管理を行うことを目的とし、公共施設等の集約を図るため、小中一貫校整備に伴う学校跡地の利活用を進めた。また、将来活用に向けて祖母懐小学校と深川小学校の測量業務を行い、中でも祖母懐小学校跡地の利活用について、コスト低減が図れる事業手法や民間活力の導入可能性について検討を行った。 また、にじの丘学園開校に伴い、令和2年度より廃校となった5小学校跡地の暫定利用のため、仮設トイレ設置や警備をはじめとする維持管理を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 04 目 企画費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	490,150,000 円	74,613,000 円	100,339,100 円	80,726,982 円	0 円	19,612,118 円
主な実施内容	祖母懐小学校測量業務委託 深川小学校測量業務委託 祖母懐小学校跡地活用事業に係る調査・アドバイザー業務委託 本山中学校土地賃借料 小学校跡地仮設トイレ設置等工事 小学校跡地警備業務委託 (会計年度任用職員 1,562,084 円)				2,188,098 円 2,380,664 円 11,088,000 円 26,720,023 円 18,535,000 円 884,400 円	
具体的な内容等	1 祖母懐小学校測量業務委託、深川小学校測量業務委託 今後の小学校跡地の利活用を図るべく、各小学校の測量業務を行った。					
	2 祖母懐小学校跡地活用事業に係る調査・アドバイザー業務委託の際にヒアリング調査等を行った事業者数					
	ヒアリング実績		事業者数			
住宅メーカー		15 者				
建設業・デベロッパー		2 者				
商業・小売業		2 者				
医療・福祉		3 者				
学習塾		2 者				
金融機関		2 者				
合計		26 者				
3 小学校跡地仮設トイレ設置等工事						
設置先						
祖母懐小学校、東明小学校、古瀬戸小学校、深川小学校、道泉小学校(道泉小学校は既存の外トイレの 便器改修のみ)						
指 標	単 位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
PFI 手法導入可能性調査等に際しヒアリング調査等を行った事業者の件数	件	0	10	26	10	10
学校跡地活用の実績数(累計)	校	0	2	2	3	4
実施結果 今後の方針等	祖母懐小学校跡地について、民間事業者や地元の見解に配慮した跡地活用方針を策定するとともに、事業手法の検討を行うことができた。検討結果を受け、今後も地元と将来活用についての協議を進めていく。 残りの4小学校跡地についても、引き続き地元と将来活用についての協議を進めていく。 5小学校跡地について、仮設トイレ設置や警備をはじめとした維持管理を行ったことで、暫定利用中の5小学校跡地の安全管理を行うことができた。					

2 款 総務費

【情報政策課】

事業名	総合行政情報システム運用					
総合計画の位置付け	④-d、④-f					
事業概要	各部署の電算処理業務に使用する情報システム関連機器及び付帯設備の導入構築、運用保守及び維持管理を目的とし、総務省通知に基づく情報セキュリティ強化対策を重点的に実施し、行政情報システムにおける更なる機密性の向上を図った。また、RPA の導入による定型的業務の生産性向上について検証を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 情報政策費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	907,897,000 円	284,108,000 円	284,153,000 円	279,813,704 円	0 円	4,339,296 円
主な実施内容	RPA 導入実証業務委託 システム保守等業務委託 機器等使用料・賃貸借 地方公共団体情報システム機構負担金				990,000 円 125,028,461 円 133,873,120 円 7,858,000 円	

2 款 総務費

【情報政策課】

事業名	デジタルシティ推進																																		
総合計画の位置付け	①-5h、②-4b																																		
事業概要	デジタルシティ「市民が ICT についての知識や利用能力が高く、その知識や能力を発揮できる環境が整ったまち」の推進を図るために、スマートフォン用アプリ「せとまちナビ」及び公衆無線 LAN「瀬戸市フリーWi-Fi」の運用、オープンデータの活用等を行った。また、ICT を活用した施策を戦略的に推進する基本方針等を定めるための「瀬戸市 ICT 戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」を策定した。																																		
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 情報政策費																																		
	中期事業計画	当初予算	決 算																																
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																													
	21,977,000 円	7,443,000 円	7,443,000 円	7,298,614 円	0 円	144,386 円																													
主な実施内容	瀬戸市 ICT 戦略推進プラン策定支援業務委託 瀬戸市 ICT 戦略推進プラン検討委員会(第 2~5 回)委員謝金 AI を活用した総合案内サービス初期構築業務委託 瀬戸市スマートフォン用アプリケーション「せとまちナビ」機能改修業務委託 瀬戸市スマートフォン用アプリケーション「せとまちナビ」保守業務委託 瀬戸市公衆無線 LAN 使用料					1,370,908 円 189,800 円 220,000 円 1,650,000 円 2,002,000 円 1,681,448 円																													
具体的な内容等	学識経験者、民間企業、NPO 法人、市民代表で組織した「瀬戸市 ICT 戦略推進プラン検討委員会」を開催し、令和 3 年 3 月に「瀬戸市 ICT 戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」を策定・公表した。当面は、瀬戸市 ICT 戦略推進プランの DX 重点取組事項のロードマップに沿って推進する。また、令和 3 年度の導入に向けて、AI を活用した総合案内サービス(AI チャットボット)の FAQ 整備を進めた。																																		
	○ AI を活用した総合案内サービス (AI チャットボット)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>概要</th> <th>FAQ 整備</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民からよくある問い合わせに対し、予め整備された質問及び回答データを基に 24 時間 365 日自動で回答を行うサービス</td> <td>対応分野 作成件数</td> <td>行政サービス分野全般 945 件</td> </tr> </tbody> </table>		概要	FAQ 整備	件数	市民からよくある問い合わせに対し、予め整備された質問及び回答データを基に 24 時間 365 日自動で回答を行うサービス	対応分野 作成件数	行政サービス分野全般 945 件																											
	概要	FAQ 整備	件数																																
市民からよくある問い合わせに対し、予め整備された質問及び回答データを基に 24 時間 365 日自動で回答を行うサービス	対応分野 作成件数	行政サービス分野全般 945 件																																	
スマートフォン用アプリ「せとまちナビ」は、市ホームページ上で公開されている各種オープンデータとの連携機能追加など機能強化を図り、前年度を上回るアプリ起動回数、新規ダウンロード数があった。																																			
○ スマートフォン用アプリ「せとまちナビ」																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起動回数</td> <td>47,606 回</td> </tr> <tr> <td>新規ダウンロード数</td> <td>1,861 件 (累計 7,602 件)</td> </tr> </tbody> </table>		回数		起動回数	47,606 回	新規ダウンロード数	1,861 件 (累計 7,602 件)																												
回数																																			
起動回数	47,606 回																																		
新規ダウンロード数	1,861 件 (累計 7,602 件)																																		
瀬戸市フリーWi-Fi のエリア拡大に向けた民間事業者等への加入促進を行った。																																			
○ 瀬戸市フリーWi-Fi 認証回数 84,712 回																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>閲覧数</th> <th>月</th> <th>閲覧数</th> <th>月</th> <th>閲覧数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4 月</td> <td>5,279 回</td> <td>8 月</td> <td>6,968 回</td> <td>12 月</td> <td>7,844 回</td> </tr> <tr> <td>5 月</td> <td>5,424 回</td> <td>9 月</td> <td>6,953 回</td> <td>1 月</td> <td>6,930 回</td> </tr> <tr> <td>6 月</td> <td>6,582 回</td> <td>10 月</td> <td>7,967 回</td> <td>2 月</td> <td>7,208 回</td> </tr> <tr> <td>7 月</td> <td>6,754 回</td> <td>11 月</td> <td>8,274 回</td> <td>3 月</td> <td>8,529 回</td> </tr> </tbody> </table>		月	閲覧数	月	閲覧数	月	閲覧数	4 月	5,279 回	8 月	6,968 回	12 月	7,844 回	5 月	5,424 回	9 月	6,953 回	1 月	6,930 回	6 月	6,582 回	10 月	7,967 回	2 月	7,208 回	7 月	6,754 回	11 月	8,274 回	3 月	8,529 回				
月	閲覧数	月	閲覧数	月	閲覧数																														
4 月	5,279 回	8 月	6,968 回	12 月	7,844 回																														
5 月	5,424 回	9 月	6,953 回	1 月	6,930 回																														
6 月	6,582 回	10 月	7,967 回	2 月	7,208 回																														
7 月	6,754 回	11 月	8,274 回	3 月	8,529 回																														
指 標	単位	指標値																																	
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値																													
アプリ「せとまちナビ」の起動回数	回	29,092	30,000	47,606	40,000	40,000																													
実施結果 今後の方針等	「瀬戸市 ICT 戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」の DX 重点取組事項に関して、全庁的な DX 推進体制でロードマップ(令和 3~4 年度)に沿って推進する。アプリ「せとまちナビ」利用促進については、計画に基づき市民の日常生活に必要な不可欠なアプリをめざし、令和 3 年度に導入する「AI チャットボット」と連動させることで更なる機能強化を図り、アプリの起動回数を増やす。																																		

2 款 総務費

【情報政策課】

事業名	次世代クリエイター育成					
総合計画の位置付け	①-1f ②-2b、②-2d					
事業概要	<p>才能ある子どもたちの発掘と育成、本市の新たな産業の創出に向けて、子どもたちがデジタルコンテンツの制作をおしてもものづくりの面白さを体験する「第10回 Seto CG Kid's Program」をオンラインで開催した。また、デジタルコンテンツ業界を目指す高校生、大学生等を対象に「Seto CG Kid's Advance(3期生)」をオンラインで開講し、第一線で活躍する講師陣から最新の業界動向や本格的な3DCG制作について学ぶ機会を提供した。さらに瀬戸ロータリークラブと連携し、Advance受講者を対象にCGアニメーションコンテスト「第2回 Rotary Youth Computer Graphics Award」を開催し、学生と産業界との接点を持った。その他、未来のエンジニアの育成を目的に、大学などと連携し、プログラミング講座「Programming Camp in SETO」を開催した。</p>					
事業費	一般会計 02 款 01 項 05 目 情報政策費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	15,000,000 円	5,000,000 円	5,000,000 円	4,157,120 円	0 円	842,880 円
主な実施内容	瀬戸市人材育成型デジタルコンテンツ制作業務委託 プログラミング講座等チラン作成業務委託					3,832,400 円 324,720 円
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
講座参加者数	人	352	170	306	300	300
受講者の満足度	%	100	90	92	90	90
受講者の学習継続意向	%	96	90	96	90	90
実施結果 今後の方針等	<p>アンケートでは「満足度」及び「学習継続意向」のプラス評価が90%以上と高く、今後も継続的に事業を実施することで将来の産業の担い手となる人材の育成につながるものと考えている。また、瀬戸市 ICT 戦略推進プランで、次世代クリエイター育成については、内外の子どもたちがものづくりのまち瀬戸を訪れたい、将来瀬戸に住んでみたいと思ってもらえる仕組みを構築していくこととしており、令和3年度から「CG Kid's Program」の受講対象を小学1～6年生に、「CG Kid's Advance」の受講対象を愛知県内在住・在学の高校生以上の学生に拡大する。</p>					

2 款 総務費

【財政課】

事業名	財政管理					
総合計画の位置付け	④-a					
事業概要	5か年の財政収支見通しを作成して公表するとともに、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率や統一的な基準による財務書類等の財務情報を市民に対して分かりやすく提供するための取組を行った。また、財政収支見通しに基づき予算を効率的に配分する等、財政運営を通して経営戦略の総合調整を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 10 目 財政管理費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	16,536,000 円	9,747,000 円	9,747,000 円	9,463,232 円	0 円	283,768 円
主な実施内容	統一的な基準による地方公会計財務書類作成に係るコンサルティング業務委託 統一的な基準による地方公会計財務書類作成システム保守業務委託				3,740,000 円 1,007,600 円	

【人事課】

事業名	人事管理					
総合計画の位置付け	④-c					
事業概要	行政サービスの向上を推進する優秀な人材を獲得するため、学校訪問、企業展への出展、就職情報サイトへの登録、さらには職員採用専用ホームページの開設など、様々なプロモーション活動を実施した。新卒向けの定期採用試験においては、新型コロナウイルス感染症対策のため、試験方法の一部を見直しつつ、本市独自の職種別適性試験をはじめとする人物面を重視した採用試験を実施した。このほか、多様な人材の活躍を推進するため、障害者や高卒を対象とする採用試験、即戦力人材を求めるキャリア採用試験のほか、コロナ禍における緊急雇用対策採用、児童虐待防止体制の強化に向けた専門職の選考採用など、ターゲット別の採用試験も併せて実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 13 目 人事管理費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	71,551,000 円	54,578,000 円	94,291,000 円	73,801,840 円	18,172,000 円	2,317,160 円
主な実施内容	職員採用（適性検査判定等）				655,420 円	

【人事課】

事業名	職員研修					
総合計画の位置付け	④-c					
事業概要	職員の人材育成の観点から、尾張東部圏域合同の階層別研修をはじめ、外部研修機関への派遣研修や、外部講師を招いた専門研修など、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら可能な限り実施した。また、良好な職場づくりに向け、管理職員を対象としたハラスメント防止研修や、ストレスチェックフォロー研修、OJT 研修、人事考課研修なども併せて実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 13 目 人事管理費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	16,725,000 円	5,379,000 円	5,379,000 円	2,198,465 円	0 円	3,180,535 円
主な実施内容	職員派遣研修負担金(外部研修機関への派遣研修等) 市開催専門研修業務委託料(OJT 研修、人事考課研修等)				1,021,255 円 1,177,210 円	

2 款 総務費

【文化課】

事業名	オオサンショウウオ保護					
総合計画の位置付け	②-5g ③-5d					
事業概要	オオサンショウウオ保護のため、市民参加による人工巣穴清掃を実施するとともに、生息環境整備のための河川清掃等を行った。また、生息調査を実施し、併せて夜間調査観察会を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 文化費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,683,000 円	455,000 円	455,000 円	439,229 円	0 円	15,771 円
主な実施内容	調査用消耗品(個体識別用マイクロチップほか) 瀬戸オオサンショウウオの会業務委託費 備品購入費(簡易型マイクロチップリーダー)					27,879 円 329,000 円 46,970 円

【文化課】

事業名	市内遺跡発掘調査					
総合計画の位置付け	③-5d					
事業概要	保存協議の資料とするため、開発予定地内で確認調査を実施した。また、個人住宅等費用負担が困難な開発事業に伴う本発掘調査及び史跡指定候補遺跡の確認調査を実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 文化費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	10,901,000 円	4,105,000 円	4,105,000 円	4,050,757 円	0 円	54,243 円
主な実施内容	現場重機手数料 発掘調査委託(瀬戸市文化振興財団に委託)					121,000 円 3,922,160 円

【文化課】

事業名	創造都市推進					
総合計画の位置付け	③-5d					
事業概要	本市のやきもの文化の保存、継承、振興や陶都瀬戸の今後の発展につなげるとともに、「瀬戸まちブランディング」を形づくっていくため、創造都市ネットワーク日本の事業に参加をした。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 文化費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	645,000 円	215,000 円	215,000 円	164,604 円	0 円	50,396 円
主な実施内容	印刷製本費(瀬戸焼パンフレット印刷)					164,604 円

2 款 総務費

【文化課】

事業名	瀬戸市文化振興財団補助金					
総合計画の位置付け	③-5f ③-3h、③-5d、③-5e					
事業概要	公益財団法人瀬戸市文化振興財団の組織運営及び事業運営を行う費用に対し、補助金を交付した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 15 目 文化費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	307,500,000 円	98,976,000 円	98,976,000 円	88,348,200 円	0 円	10,627,800 円
主な実施内容	公益財団法人瀬戸市文化振興財団補助金					88,348,200 円

【文化課】

事業名	文化センター施設整備					
総合計画の位置付け	③-5f ③-5d					
事業概要	本市の文化芸術の発信拠点である文化センターの利用者等の安全・安心を守るとともに、利便性を高めるために施設整備を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 16 目 文化センター費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	547,612,000 円	118,500,000 円	495,980,200 円	425,230,400 円	68,773,000 円	1,976,800 円
主な実施内容	文化センター空調設備更新工事設計業務委託 文化交流館・美術館外壁等改修工事（前払金として） 文化交流館監視カメラ撤去復旧工事 美術館監視カメラ撤去復旧工事 美術館展示品用 LED 照明器具購入					5,940,000 円 36,200,000 円 156,970 円 208,230 円 3,410,000 円

【文化課】

事業名	文化センター施設管理					
総合計画の位置付け	③-5f ③-3h、③-5d					
事業概要	本市の文化芸術の発信拠点である文化センターの管理運営を実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 16 目 文化センター費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	484,517,000 円	155,309,000 円	155,309,000 円	152,583,167 円	0 円	2,725,833 円
主な実施内容	文化センター建物総合損害共済基金分担金 尾張東部(瀬戸)地域文化広場指定管理委託料 文化センター臨時駐車場土地借上料 文化センター案内板土地借上料 文化ホール建築設備・防火設備定期検査報告業務委託 文化交流館建築設備・防火設備定期検査報告業務委託 文化センター美術品運搬及び修復業務委託 美術館収蔵庫クリーニング業務委託					95,335 円 145,646,332 円 5,442,000 円 3,000 円 649,000 円 451,000 円 60,000 円 236,500 円

2 款 総務費

【文化課】

事業名	歴史民俗資料館施設管理					
総合計画の位置付け	③-5d					
事業概要	歴史民俗資料館及び周辺の環境に対して、必要最小限の修繕・環境整備を行い、適切な維持管理を実施した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 17 目 歴史民俗資料館費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,897,000 円	1,217,000 円	1,316,000 円	1,190,796 円	0 円	125,204 円
主な実施内容	歴史民俗資料館電気料					63,492 円
	歴史民俗資料館電話代					46,365 円
	歴史民俗資料館建物総合損害共済分担金					17,463 円
	歴史民俗資料館収蔵資料等損害保険料					29,740 円
	瀬戸蔵ミュージアム展示収蔵品損害保険					77,310 円
	資料館警備業務委託料					492,360 円
	消防設備点検委託料					28,050 円
民俗資料収蔵庫借上料					224,400 円	

【生活安全課】

事業名	防犯灯電気料金補助金					
総合計画の位置付け	③-4j					
事業概要	夜間の犯罪を防止し、住みよい地域社会づくりを推進するため、町内会又は連区自治会が維持管理する防犯灯について、電気料金を補助した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 20 目 防犯対策費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	60,837,000 円	21,590,000 円	20,590,000 円	20,578,844 円	0 円	11,156 円
主な実施内容	防犯灯電気料金補助金(防犯灯)11,260 灯					20,435,344 円
	防犯灯電気料金補助金(駐輪灯)287 灯					143,500 円

【生活安全課】

事業名	防犯灯設置費補助金					
総合計画の位置付け	③-4j					
事業概要	夜間の犯罪を防止し、住みよい地域社会づくりを推進するため、町内会又は連区自治会が設置する LED 防犯灯について、設置費を補助した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 20 目 防犯対策費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	18,087,000 円	4,620,000 円	4,620,000 円	4,594,790 円	0 円	25,210 円
主な実施内容	防犯灯設置費補助金(新設)127 灯					1,625,600 円
	防犯灯設置費補助金(取替)419 灯					2,969,190 円

2 款 総務費

【生活安全課】

事業名	防犯カメラ設置費補助金					
総合計画の位置付け	③-4j					
事業概要	街頭犯罪や侵入盗などの犯罪を防止し、安全で安心して生活できる地域社会を実現するため、連区自治会や瀬戸防犯協会連合会が自主的に取り組む防犯活動を支援し、同団体が設置する防犯カメラに対して、設置費を補助した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 20 目 防犯対策費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	996,000 円	0 円	4,000 円
主な実施内容	防犯カメラ設置費補助金 6 連区自治会(10 か所)					996,000 円

【危機管理課】

事業名	防災資機材購入					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業概要	瀬戸市防災備蓄計画に基づき、避難所用備蓄物資及び防災資機材を調達、配備した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 28 目 災害対策費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	13,276,000 円	4,423,000 円	15,087,500 円	14,578,205 円	0 円	509,295 円
主な実施内容	備蓄用食料(アルファ米炊出しセット) 8,250 食分 備蓄用飲料水(2 リットル) 342 本、粉ミルク 24 缶 防災資機材購入(発電機、災害用組立トイレ、トイレ用テント、災害用トイレ処理セット) 避難所等コロナ感染症対策資機材購入(非接触式電子温度計、パーテーション、エアーマット、フェイスシールド、防護服、段ボールベッド)					1,568,160 円 219,963 円 1,771,220 円 9,908,800 円

【危機管理課】

事業名	防災・減災啓発					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業概要	各種イベントを通して、防災・減災への取組を啓発した。 「瀬戸市地震対策アクションプラン」の方針の一つである「すべての市民を防災人材に」を目的とした、せとコロナボランティアプログラム「せと市民防災塾」を継承し、市民に対して広く防災意識の向上を図った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 28 目 災害対策費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,900,000 円	500,000 円	500,000 円	482,962 円	0 円	17,038 円
主な実施内容	せと市民防災塾委託料 防災啓発チラシ作成及び折り込み業務委託料					159,440 円 323,522 円

2 款 総務費

【危機管理課】

事業名	防災情報収集・伝達					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業概要	防災に関する様々な情報の収集・伝達方法を整備する手段の一つとして、デジタル化した防災行政無線を整備した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 28 目 災害対策費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額			
	61,491,000 円	52,077,000 円	37,858,180 円	37,839,618 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 18,562 円
主な実施内容	防災行政無線デジタル化(MCA 無線)更新・整備 防災行政無線(MCA 無線)初期登録料(101 台) 防災行政無線(MCA 無線)基本利用料(101 台)					35,744,500 円 555,500 円 1,539,618 円
具体的な内容等	令和 4 年 11 月末で終了するアナログ式防災行政無線の代替通信手段の導入として、今年度更新し、デジタル式防災行政無線(MCA 無線)を整備した。					
	デジタル式防災行政無線配置場所					
	配置場所		配置台数			
	瀬戸市役所(指令局)		1 台			
	瀬戸市役所(災害対策本部用)		23 台			
	風水害避難所		22 台			
	地震避難所		27 台			
	町民会館等		6 台			
	公共施設		9 台			
	庁外組織(一部事務組合等)		6 台			
公用車		7 台				
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
防災行政無線デジタル化整備率	%	0	100	100	0	0
実施結果 今後の方針等	アナログ式防災行政無線が終了する令和 4 年度までに代替通信手段導入の完全整備を目指し、令和 2 年度中に目標を達成した。 今後は、市民へ防災に関する様々な情報提供できる体制を整えるため、コミュニティ FM 難聴地域の解消やメールサービス等の利用者数の増加に努める。					

2 款 総務費

【まちづくり協働課】

事業名	市民公益活動促進					
総合計画の位置付け	③-3h ①-2a、②-3h、③-2c、③-3c、③-3d、③-3e、③-4k、③-5f					
事業概要	市民活動支援の拠点となる瀬戸まちの活動センターを運営し、市民活動の情報提供、市民団体の育成、NPO 法人申請手続き等の相談支援を行った。また、市民団体等と行政の協働促進に向けて「まちづくりのための協働理解講座」やよりよい「まちづくり」のために、協働の意義を広め、「協働」できるきっかけづくりを目的として「協働のたねまき交流会」を開催した。 また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急的取組として、同センターへ事業委託し、市民活動団体の協力を得てマスクを手作りし、市内施設へ配布を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	26,828,000 円	8,818,000 円	8,867,834 円	8,831,209 円	0 円	36,625 円
主な実施内容	瀬戸まちの活動センター運営委託料 新型コロナウイルス感染拡大防止事業委託料				8,201,834 円 250,000 円	

【まちづくり協働課】

事業名	大学コンソーシアムせと負担金					
総合計画の位置付け	③-5a ①-3b、①-3e、②-1j、②-1k、②-2a、②-2j、③-5b					
事業概要	瀬戸市と近隣 6 大学の協働による、地域・社会貢献を目指した新しい仕組みや文化創造のために必要となる費用を負担した。新しい文化創造プロジェクト 6 件(10 件申請のうち、4 件が新型コロナウイルス感染症拡大のため、事業を中止)、大学生によるまちづくり活動応援助成金制度 3 件が実施された。加盟大学によりカレッジ講座が 6 講座開催された。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	11,520,000 円	3,840,000 円	3,840,000 円	3,839,800 円	0 円	200 円
主な実施内容	大学コンソーシアムせと負担金				3,839,800 円	

【まちづくり協働課】

事業名	地域交流センター管理運営					
総合計画の位置付け	③-3d、③-3h ③-3e、③-5a					
事業概要	地域交流センター(西陵、品野台、道泉、水野、新郷、下品野)の施設管理、運営を行い活用促進を図った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	133,812,000 円	44,601,000 円	51,951,000 円	45,293,272 円	5,547,000 円	1,110,728 円
主な実施内容	西陵地域交流センター指定管理委託料 品野台地域交流センター指定管理委託料 道泉地域交流センター指定管理委託料 水野地域交流センター指定管理委託料 新郷地域交流センター指定管理委託料 下品野地域交流センター指定管理委託料 西陵地域交流センター漏水修繕工事 品野台地域交流センター外壁補修工事				7,000,000 円 7,000,000 円 6,252,947 円 6,804,686 円 7,000,000 円 7,000,000 円 759,000 円 1,865,600 円	

2 款 総務費

【まちづくり協働課】

事業名	まちの課題解決活動応援補助金（まちの課題解決活動応援補助金・地域力向上活動推進補助金）						
総合計画の位置付け	③-3h、③-3d ②-3a、②-3h、③-2c、③-2d、③-3e、③-4b、③-4i、③-4j、③-5f						
事業概要	まちの課題を解決するために、市民の主体的かつ自発的な公益活動や本市が提案し、市民との協働によりまちの課題解決を図るせとコラボレーションプログラムの実施に対し、活動費の一部を助成した。また、地域力向上推進組織が行う地域課題の解決に向けた取組に対する支援として活動費の一部を助成した。						
事業費	一般会計 02 款 01 項 29 目 まちづくり協働費						
	中期事業計画	当初予算	決 算				
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	45,000,000 円	18,000,000 円	13,950,166 円	10,171,786 円	0 円	3,778,380 円	
主な実施内容	まちの課題解決活動応援プログラム(6 団体交付決定うち 3 団体事業中止) せとコラボレーションプログラム(3 団体交付決定) 地域力向上活動推進(15 団体)				336,100 円 1,270,000 円 8,565,686 円		
具体的な内容等	まちの課題解決活動応援プログラムでは、「防災」「デジタル活用支援員育成」「ライフワークバランス」「郷土の歴史」「せともの打楽器の開発」など、自由で自発的な公益活動の申請があった。審査員による書類審査を行い、各団体への交付額を決定した。2 月には活動成果報告会を行い、審査員による講評をいただいた。 せとコラボレーションプログラムでは、市が提案した『日本遺産のまち瀬戸市』の魅力発信人材育成事業「食物アレルギー教室」「中学生を対象とした防災人材育成事業」について市民活動団体と協働で事業を行った。2 月には活動成果報告会を行い、審査員による講評をいただいた。 地域力向上活動については、各地域組織が「防災防犯」・「子育て」・「高齢者」・「環境」等の地域課題に対し、様々な主体と協働しながら課題解決に向け、取り組んでいる。例えば、令和 2 年度については、高齢者の買い物支援につながる仕組みづくりを構築したり、他地域と協働し地域コミュニティの活性化を図るなどそれぞれの地域特性に応じた取組を実施した。						
	＜まちの課題解決活動応援プログラム＞						
	団体名		交付金	団体名		交付金	
	せともの Friends		150,000 円	郷土の歴史と文化を広める会		150,000 円	
	あおぞら		36,100 円				
	＜せとコラボレーションプログラム＞						
	団体名		交付金	団体名		交付金	
	防災人材育成事業実行委員 ⇨危機管理課		500,000 円	特定非営利活動法人 やきもの文化 と芸術振興協会 ⇨ものづくり商業振興課		500,000 円	
	アレルギーっ子の会 in 瀬戸 ⇨健康課		270,000 円				
	＜地域力向上活動推進＞						
団体名		交付金	団体名		交付金		
西陵地域力推進会議		280,976 円	東明地域力向上推進委員会		273,000 円		
萩山台地域力向上委員会		578,556 円	效範連区地域力向上委員会		804,622 円		
道泉地域力推進協議会		722,655 円	原山台地域力向上委員会		850,000 円		
品野台地域力向上委員会		272,879 円	掛川地域力向上委員会		672,200 円		
菱野地域力まちづくり協議会		850,000 円	本地地域力向上委員会		473,808 円		
長根連区地域力向上委員会		850,000 円	水野地域力向上委員会		316,902 円		
下品野地域力向上協議会		424,254 円	山口も～やっこ地域力協議会		583,492 円		
新郷地域力推進協議会		612,342 円	八幡台住みよいまちづくり協議会				
指 標	単 位	指標値					
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値	
	市内 NPO 法人数	団体	39	35	35	36	36
	各組織が行う地域力向上活動事業数	事業	168	156	143	161	166
地域力向上活動を紹介するホームページへのアクセス数	数	30,044	30,600	11,909	31,200	31,800	
実施結果 今後の方針等	まちの課題解決活動応援プログラムでは申請のあった 6 団体のうち 3 団体(3 団体は、新型コロナウイルス感染症拡大のため事業中止)、せとコラボレーションプログラムでは 3 団体に補助金を交付した。まちの課題解決活動応援補助金では申請団体のうち 4 団体は新規の活動で申請しており、市民力の向上につながり、当初の目的を達成した。 各地域で取り組んでいる地域力向上につながる活動については、コロナ禍においても可能な限り支援することができたことから当初の目的どおり成果を得た。令和 3 年度以降も各団体等が協働し課題解決につながるようコーディネートするとともに、コロナ禍における各種取組について、工夫・研究・調整を重ね、新しい生活様式に則した手法や取組を推進する。						

2 款 総務費

【まちづくり協働課】

事業名	女性活躍・男女共同参画推進					
総合計画の位置付け	①-4c、①-2b、③-4k ①-1c、①-1f、②-2b、②-3g、②-4d、③-3g					
事業概要	家庭・地域・職場などのあらゆる分野において、性別に関わりなく参画できる社会を実現するため、トライアングルプランⅢ(瀬戸市女性活躍推進計画・第3次瀬戸市男女共同参画プラン)に基づいた取組及び男女共同参画に関する市民意識調査を行った。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 30 目 男女共同参画推進費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,751,000 円	1,859,000 円	1,359,000 円	848,044 円	0 円	510,956 円
主な実施内容	瀬戸市男女共同参画に関する市民意識調査委託料					473,000 円
	瀬戸市男女共同参画に関する市民意識調査郵送料					196,090 円
	瀬戸市男女共同参画に関する市民意識調査結果報告書印刷料					72,050 円
	啓発チラシ・リーフレット印刷料					77,000 円
	女性活躍・男女共同参画啓発用物品					17,824 円

2 款 総務費

【シティプロモーション課】

事業名	シティプロモーション推進					
総合計画の位置付け	①-3c、②-4b					
事業概要	せとまちブランディング戦略に基づき、認知度の拡大と市民の誇りと愛着の醸成、定住促進のため、自然と共生しながら育まれてきた「ものづくり文化」や、やきものづくりとも深く関わってきた「里山」に加え、「子ども・子育て」「教育」も含めた本市ならではの魅力を市内外に発信した。					
事業費	一般会計 02 款 01 項 34 目 シティプロモーション費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	18,000,000 円	6,000,000 円	6,000,000 円	4,435,228 円	0 円	1,564,772 円
主な実施内容	PR 冊子等作成 鉄道広告 Web マガジン・Web 広告 シティプロモーション Web サイト マーケティング(インターネット)調査 シティプロモーション動画作成 プロモーション啓発物品等 中心市街地 PR バナー 藤井聡太棋士応援関係				653,840 円 139,678 円 470,000 円 264,000 円 242,000 円 297,000 円 805,700 円 585,618 円 461,560 円	
具体的な内容等	藤井二冠のタイトル戦のパブリックビューイングや、お祝い花火などの情報をはじめ、新型コロナウイルス感染症の市内感染状況や特別定額給付金の状況など、市ホームページの更新を日々行ったこともあり、前年比 1.53 倍のアクセス数となった。また、瀬戸市にゆかりのある 10 名の方からの応援メッセージを市ホームページに掲載し、動画を活用した発信を行った。 定住促進につながる事業としては、令和 3 年 3 月に Web 広告を実施し、瀬戸市近郊の 20 代から 30 代を中心とした子育て世代に、本市の教育やまちなみ、地価・不動産という切り口から広告を出し、約 2 千万回の表示回数のうち、シティプロモーションサイトへ 5,859 回のアクセスがあり、せとで暮らす魅力を発信した。 このほか、せとまちサポーター(152 名)や企業アンバサダー(22 社)とともに、SNS や各企業のホームページを通して、本市の魅力発信を行った。					
	ホームページ全ページ閲覧数(月別) 令和 2 年度					
	月	閲覧数	月	閲覧数	月	閲覧数
	4 月	855,815 件	8 月	699,473 件	12 月	560,910 件
	5 月	967,453 件	9 月	504,304 件	1 月	562,522 件
	6 月	613,249 件	10 月	503,785 件	2 月	423,545 件
	7 月	751,510 件	11 月	498,331 件	3 月	501,835 件
	総計					7,442,732 件
	主な事業実績					
	名称	媒体		掲載期間・掲載場所等		
愛環車内広告	鉄道広告		令和 3 年 3 月 1 日～31 日			
せとで暮らす。	冊子(20,000 部)		令和 3 年 3 月～(改訂版) 住宅関連会社等に配布			
ウェブマガジン「HIROBA!」	Web 記事(SNS 連携)、4 つ折りパンフレット(1000 部)		令和 2 年 12 月 22 日から公開 パンフレット配布先:公共施設等			
Yahoo! 広告(定住促進啓発)	Yahoo! 広告		令和 3 年 3 月 1 日～31 日 市近郊の子育て世代対象			
定住促進 PR 動画	Web 動画(Youtube、市ホームページ内)		令和 3 年 1 月 28 日公開 Youtube 再生回数累計約 1,800 回			
企業アンバサダー紹介チラシ	A3 二つ折りカラー(3,000 部)		令和 3 年 3 月完成、アンバサダー企業(22 社)及び公共施設に配布			
藤井聡太棋士応援	懸垂幕、横断幕		令和 2 年 8 月中旬～11 月中旬			
指 標	単 位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
市民が瀬戸市の魅力を PR した件数(累計)	件	7,671	8,700	9,549	10,700	12,700
市ホームページ・全ページ閲覧数	件	4,863,481	5,500,000	7,442,732	4,655,000	4,887,000
実施結果 今後の方針等	定住促進パンフレット「せとで暮らす。」を改訂し、市近郊のハウジングセンターや不動産業者などで配布するとともに、Web サイトや Web 広告、PR 動画と連動し、豊田市など本市近郊の子育て世代向けにプロモーションを実施した。 令和 3 年度は、シティプロモーション戦略アクションプランを策定し、アフターコロナを見据えたシティプロモーションの方向性を示し、人口の社会増が継続できるよう推進していく。					

2 款 総務費

【税務課】

事業名	市税徴収					
総合計画の位置付け	④-e					
事業概要	市税の公平、公正な課税及び収納のため、年間徴収計画等の作成、督促・催告、徴収猶予、滞納処分、執行停止、不納欠損等に関する業務を行った。					
事業費	一般会計 02 款 02 項 02 目 賦課徴収費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	112,952,000 円	33,246,000 円	30,204,294 円	27,383,016 円	0 円	2,821,278 円
主な実施内容	収納コールセンター業務委託					16,258,000 円

【市民課】

事業名	個人番号カード活用					
総合計画の位置付け	④-d、④-f					
事業概要	市民の利便性の向上及び窓口の混雑緩和を図るため、個人番号カードの活用により、コンビニエンスストアの多機能端末を利用し、住民票及び印鑑登録証明書の交付業務を行った。 また、令和3年度から住民票及び印鑑登録証明書に加え、戸籍全部（個人）事項証明書、戸籍の附票の写し及び所得課税証明書をコンビニ交付の対象とするシステム改修を行った。					
事業費	一般会計 02 款 03 項 01 目 戸籍住民基本台帳費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	21,846,000 円	5,353,000 円	32,834,000 円	31,366,380 円	0 円	1,467,620 円
主な実施内容	システム機器リース料 地方公共団体システム機構負担金 コンビニ交付システム追加対応 住基システム機能追加対応に伴うネットワーク設定					2,443,820 円 2,728,000 円 25,445,200 円 712,800 円

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	自立相談支援					
総合計画の位置付け	③-3g、①-2f、①-4e					
事業概要	主に生活困窮者を対象に専用窓口を設け、早期対応による困窮状態からの離脱を目的に、相談業務を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	16,581,000 円	371,000 円	予算現額 345,700 円	支出済額 332,981 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 12,719 円
主な実施内容	事務用品購入代等 プリンタ賃借料 (会計年度任用職員 3,934,744 円)					75,909 円 43,200 円

【社会福祉課】

事業名	就労準備支援					
総合計画の位置付け	③-3g、①-2f、①-4e					
事業概要	生活困窮者に対して、一般就労前準備としての基礎能力の形成を養う機会を提供し、一般就労へ繋げることを目的とした事業。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,152,000 円	384,000 円	234,000 円	0 円	0 円	234,000 円
主な実施内容	就労準備支援の対象となる者がなく、未執行					0 円

【社会福祉課】

事業名	学習支援					
総合計画の位置付け	②-1k ②-2c					
事業概要	貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもの対象に、学習機会と居場所の提供を行った。市内 2 か所の会場で、令和 2 年度末時点で 35 名の子ども達が参加している。子ども達と年齢の近い大学生のサポーターが中心となり、学習面の支援だけでなく、進路の悩み、学習意欲の低下、子ども同士の関係や親子関係など、生活困窮家庭の子ども達が抱える様々な問題に対する支援に取り組み、参加者が高等学校や看護専門学校への進学を果たした。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	5,175,000 円	1,725,000 円	予算現額 1,750,300 円	支出済額 1,382,300 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 368,000 円
主な実施内容	学習支援事業運営業務委託					1,357,000 円

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	住居確保給付					
総合計画の位置付け	③-3g、①-2f、①-4e					
事業概要	離職により住宅を失った又はそのおそれが高い生活困窮者で所得等が一定水準以下の対象者に、住居確保のための給付金を有期で支給し、自立生活への復帰を目的に支援を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	360,000 円	120,000 円	18,120,000 円	6,181,500 円	0 円	11,938,500 円
主な実施内容	住居確保給付金(55 世帯)					6,181,500 円

【社会福祉課】

事業名	一時生活支援					
総合計画の位置付け	③-3g、①-2f、①-4e					
事業概要	住居を失った生活困窮者で所得が一定水準以下の対象者に、宿泊場所や衣食を提供し、一定生活への復帰等を目的に事業を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	180,000 円	60,000 円	210,000 円	72,000 円	0 円	138,000 円
主な実施内容	一時生活支援(5 件 12 泊)					72,000 円

【社会福祉課】

事業名	地域福祉ボランティア活動助成金					
総合計画の位置付け	③-2c、③-3e					
事業概要	地域で活動する市民ボランティアを対象に、瀬戸市社会福祉協議会を通して「地域福祉ボランティア活動助成金」を交付し、円滑な活動の支援を目的に活動費用の一部を助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 01 目 社会福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	地域福祉ボランティア活動助成金(17 件)					1,000,000 円

3 款 民生費

【社会福祉課】

事業名	障害者相談支援					
総合計画の位置付け	③-3b ②-1g、②-1h					
事業概要	障害者を対象に、専門的知識を有する相談員を配置した専用窓口を設け、相談に対する情報提供や福祉サービスの利用調整などを実施し、円滑な社会生活が送れることを目的に、相談業務を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 02 目 障害者福祉費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	78,300,000 円	26,100,000 円	26,100,000 円	26,100,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	障害者相談支援					26,100,000 円

【社会福祉課】

事業名	障害者地域移行支援					
総合計画の位置付け	③-3a、③-3c					
事業概要	障害者支援施設等に入所している障害者や、精神科病院に入院している精神障害者が地域生活に移行する際の相談や支援等の援助を行うことを目的とし、令和2年度は、障害者が日常生活や社会生活を送る上での必要な配慮を理解してもらうために障害理解促進ハンドブックを作成し、窓口等に設置した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 02 目 障害者福祉費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	6,900,000 円	1,850,000 円	1,709,473 円	299,024 円	0 円	1,410,449 円
主な実施内容	障害理解促進ハンドブック作成業務					299,024 円

【社会福祉課】

事業名	交通料金補助金					
総合計画の位置付け	③-3a、③-3c ②-1g、②-1h					
事業概要	障害者の社会参加の促進を目的に施設入所等を除く市内在住の身体障害者(1,2 級)、知的障害者(療育 A 判定)及び精神障害者(1 級)を対象に、タクシー利用券又は自動車燃料費助成券を交付した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 02 目 障害者福祉費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	75,000,000 円	25,000,000 円	25,000,000 円	24,231,131 円	0 円	768,869 円
主な実施内容	交通料金補助金(タクシー利用券 6,894 枚、自動車燃料費助成券 15,448 枚)					24,231,131 円

3 款 民生費

【高齢者福祉課】

事業名	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定					
総合計画の位置付け	③-1d、③-2a、③-3e					
事業概要	第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定するため、計画策定業務を委託した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 03 目 高齢者福祉費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	4,507,000 円	2,547,000 円	予算現額 2,547,000 円	支出済額 2,546,500 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 500 円
主な実施内容	第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定業務委託					2,546,500 円

【高齢者福祉課】

事業名	地域医療介護総合確保基金事業費補助金					
総合計画の位置付け	③-2a					
事業概要	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護、看護小規模多機能型居宅介護を整備できる事業者を公募によって選定し、選定された事業者に施設整備費及び開設準備金の一部を補助した。既存の特別養護老人ホームにおける多床室について、居住環境の質を向上させるために、プライバシー保護の改修を行う費用の一部を補助した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 03 目 高齢者福祉費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	97,723,000	83,723,000 円	予算現額 81,206,000 円	支出済額 81,206,000 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 0 円
主な実施内容	看護小規模多機能型居宅介護(整備助成) 看護小規模多機能型居宅介護(開設準備) 特養多床室プライバシー保護					33,600,000 円 5,034,000 円 42,572,000 円
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
看護小規模多機能型居宅介護(整備助成)	施設	0	1	1	0	0
看護小規模多機能型居宅介護(開設準備)	施設	0	1	1	0	0
特養多床室プライバシー保護	施設	0	1	1	0	0
実施結果 今後の方針等	看護小規模多機能型居宅介護の選定を令和2年6月に実施し、1事業所を選定し、令和3年4月に開設した。特養多床室プライバシー保護についても、1施設を選定し、整備は完了した。今後も施設整備等、必要な場合は県費「地域医療介護総合確保基金」を活用し、整備を進めていく。					

3 款 民生費

【国保年金課】

事業名	子ども医療費支給					
総合計画の位置付け	②-1c ②-1i、③-1a					
事業概要	子育て家庭の医療費負担を軽減し、子どもの福祉増進及び子どもが健やかに育つ環境づくりを推進するため、中学校3年生までの入院医療費自己負担分を全額助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 08 目 福祉医療費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	1,881,215,000 円	623,154,000 円	542,154,000 円	499,899,571 円	0 円	42,254,429 円
主な実施内容	子ども医療費支給【県補助】(助成件数 91,394 件) 子ども医療費支給【市単独】(助成件数 115,594 件)					198,326,490 円 294,788,053 円

【国保年金課】

事業名	障害者医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a ②-1c、②-1g、②-1i、②-3d					
事業概要	心身障害者の福祉増進を図るため、心身障害者の入院医療費自己負担分を全額助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 08 目 福祉医療費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	671,113,000 円	235,898,000 円	235,898,000 円	220,359,762 円	0 円	15,538,238 円
主な実施内容	障害者医療費支給【県補助】(助成件数 34,697 件)					219,189,557 円

【国保年金課】

事業名	母子・父子家庭等医療費支給					
総合計画の位置付け	②-1c ②-1i、②-1k、③-1a					
事業概要	母子家庭の母及び父子家庭の父並びにこれらの家庭の児童並びに父母のいない児童の医療費負担を軽減し、健康の保持及び生活の安定を図るとともに、福祉の増進を図るため、母子・父子家庭等の入院医療費自己負担分を全額助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 08 目 福祉医療費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	212,108,000 円	80,814,000 円	80,814,000 円	70,393,169 円	0 円	10,420,831 円
主な実施内容	母子・父子家庭等医療費支給【県補助】(助成件数 22,305 件)					69,534,213 円

3 款 民生費

【国保年金課】

事業名	精神障害者医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a ②-1c、②-1g、②-1i、②-3d					
事業概要	精神障害者の健康保持のため、精神疾患等の入院医療費自己負担分の全額または一部を助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 08 目 福祉医療費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	380,791,000 円	113,236,000 円	114,666,000 円	100,291,982 円	0 円	14,374,018 円
主な実施内容	精神障害者医療費支給【県補助】(助成件数 8,669 件) 精神障害者医療費支給【市単独】(助成件数 30,623 件)				38,497,807 円 58,999,305 円	

【国保年金課】

事業名	後期高齢者福祉医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、医療の一部負担金の支払いが困難な高齢者の健康保持増進を図るため、入院医療費自己負担分の全額を助成した。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 08 目 福祉医療費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	1,025,874,000 円	349,516,000 円	349,516,000 円	307,782,819 円	0 円	41,733,181 円
主な実施内容	後期高齢者福祉医療費支給【県補助】(助成件数 86,566 件)				304,918,406 円	

【国保年金課】

事業名	後期高齢者医療費支給					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	国民保健の向上及び高齢者の福祉増進を目的に、75 歳以上の高齢者及び 65 歳から 74 歳までの一定の障害のある方に対する適切な医療の確保を図った。					
事業費	一般会計 03 款 01 項 08 目 福祉医療費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	5,008,689,000 円	1,614,723,000 円	1,680,021,000 円	1,671,028,028 円	0 円	8,992,972 円
主な実施内容	後期高齢者医療給付費負担金(被保険者数 20,842 人)				1,491,846,000 円	

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	子育て総合支援センター運営																												
総合計画の位置付け	②-1a ②-1d、②-3c、②-4a																												
事業概要	子育て総合支援センターでは、妊娠期を含めた0歳から概ね30歳代までの子ども・若者に関する総合相談窓口として、専門職員が幅広い相談に対応した(令和2年度の相談者数1,330人)。それら相談のうち一部(599件)は、家庭児童相談室・健康課・学校教育課等の関係機関が専門的対応や支援を行えるよう連携した。また、市役所内という利便性を活かし、福祉総合相談窓口の1つとして来庁者の手続きごとのサポートを行うほか、支援者である市民・団体・公的機関など多様な機関と協働した。																												
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費																												
	中期事業計画	当初予算	決 算																										
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																							
	2,992,000 円	1,059,000 円	897,272 円	706,396 円	0 円	190,876 円																							
主な実施内容	親の学び講座・すくすくふれあい広場等講座講師料 子どもガイド印刷製本費 キッズコーナー環境整備費					37,300 円 299,706 円 20,381 円																							
具体的な内容等	保育士及び保健師が、子ども・若者と子育てに関する総合相談業務を行った。主な業務として①子ども・若者と子育てに関する総合相談、②相談の記録・分析から課題把握・対策立案、③瀬戸市の特徴であるネットワーク型の子ども・若者支援体制(子ども・若者支援に取り組む市民・団体・公的機関などの多様な主体との協働)の強化に取り組んだ。																												
	<p>① 子ども・若者と子育てに関する総合相談 令和2年度の相談者数は1,330人となり、前年度の1.3倍以上となった。相談者の内訳では、若者自身からの相談の割合が増加した。相談内容では、コロナ禍で不適切な養育・虐待や経済的な困りごとの相談が増加した。また相談回数では、単発の相談で終わらず、繰り返し相談を受けるケースの割合が増加した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未就学児に関する相談</td> <td>553 人</td> <td>644 人</td> </tr> <tr> <td>小学生に関する相談</td> <td>79 人</td> <td>76 人</td> </tr> <tr> <td>中学生に関する相談</td> <td>29 人</td> <td>35 人</td> </tr> <tr> <td>高校生に関する相談</td> <td>23 人</td> <td>13 人</td> </tr> <tr> <td>若者からの相談</td> <td>28 人</td> <td>137 人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>281 人</td> <td>425 人</td> </tr> <tr> <td>相談者数計</td> <td>993 人</td> <td>1,330 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 相談の記録・分析から課題把握・対策立案 上記①を踏まえ、子ども総合計画に従い、子ども・若者センターを設置することとし、条例制定などの準備を行った。</p> <p>③ 瀬戸市の特徴であるネットワーク型の子ども・若者支援体制 子ども食堂、子どもへの食料提供団体、地域若者サポートステーションをはじめ、子ども・若者を支援する多様な主体との協力関係を強化した。</p>							令和元年度	令和2年度	未就学児に関する相談	553 人	644 人	小学生に関する相談	79 人	76 人	中学生に関する相談	29 人	35 人	高校生に関する相談	23 人	13 人	若者からの相談	28 人	137 人	その他	281 人	425 人	相談者数計	993 人
	令和元年度	令和2年度																											
未就学児に関する相談	553 人	644 人																											
小学生に関する相談	79 人	76 人																											
中学生に関する相談	29 人	35 人																											
高校生に関する相談	23 人	13 人																											
若者からの相談	28 人	137 人																											
その他	281 人	425 人																											
相談者数計	993 人	1,330 人																											
指 標	単 位	指 標 値																											
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値																							
子ども・若者相談の相談者数	人	993	1,000	1,330	400	400																							
実施結果 ・ 今後の方針等	令和2年度は計画値を上回る相談者数であった。 今後も市役所にあるという利便性を生かし、支援の必要な子ども・若者やその家庭に気づき、必要な支援や子ども・若者センターを含む関係機関につながる機能を果たすとともに、市民・団体・庁内関係課・公的機関などの子ども・若者支援者と連携・協働する。																												

3款 民生費

【こども未来課】

事業名	育児講座					
総合計画の位置付け	②-3e ②-1d、②-3b					
事業概要	子育ての不安を軽減し、親と子の健全な心の交流を図るとともに、子育てに関する情報を収集できる機会を提供することを目的として、育児に関する各種専門講師に依頼し、育児について学ぶ講座を開催し講義や実技を通じ子どもと子育て世代を支援した。新型コロナウイルス感染症の影響で、一部規模縮小や中止とした。					
事業費	一般会計 03款 02項 01目 児童福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	1,197,000円	198,000円	198,000円	137,844円	0円	60,156円
主な実施内容	報償費(講師謝礼) 消耗品費(玩具等)					23,300円 111,384円

【こども未来課】

事業名	プレイルーム運営					
総合計画の位置付け	②-1i、②-3b ②-1d、②-3g					
事業概要	瀬戸市福祉保健センター(やすらぎ会館)にプレイルームを設置し、児童の健全育成と子育て支援を行った。児童の遊び場、親子の集いの場を提供するとともに、子育て相談や子ども・保護者向けの各種講座を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響で、一部規模縮小や中止とした。一方で、支援を必要とする児童等の受け入れを開始した。また、地区社協の実施する子育てサロン等と連携し地域の子育て支援に努めた。					
事業費	一般会計 03款 02項 01目 児童福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	40,968,000円	13,651,000円	13,651,000円	12,491,594円	0円	1,159,406円
主な実施内容	プレイルーム運営業務委託料					12,491,594円

【こども未来課】

事業名	病児保育					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	病気のため集団保育等が困難な生後6か月から小学校3年生までの子どもを陶生病院敷地内の病児保育施設において保育した。令和2年度利用者21名。					
事業費	一般会計 03款 02項 01目 児童福祉総務費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	60,000,000円	18,577,000円	18,577,000円	18,440,154円	0円	136,846円
主な実施内容	病児保育等委託費					16,479,210円

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	子ども若者支援					
総合計画の位置付け	②-1a ②-1i、②-1k、②-3d、③-3g					
事業概要	近年増加する不登校、引きこもり、貧困などの社会的自立に困難を有する子ども・若者への支援として、子ども・若者支援地域協議会を設置し、本人・家族への支援や関係機関・NPO・市民の協働を推進した。①子育て総合支援センターにおける子ども・若者相談、②地域若者サポートステーションによる若者自立就労相談、③若者自立就労支援セミナー、④家族のおしゃべり会、⑤家族向けオンラインセミナー、⑥アウトリーチ等を行った。また、内閣府の「子供・若者支援地域ネットワーク強化推進事業」の対象市に指定され、研修会等を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年間)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,356,000 円	452,000 円	152,250 円	16,720 円	0 円	135,530 円
主な実施内容	不登校・ひきこもり家族のおしゃべり会講師料、子ども・若者支援に関する職員向け研修講師料					15,800 円
指 標	単 位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
相談・支援につながった若者とその家族の数 (延べ人数)	人	62	90	74	90	90
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等	相談・支援につながった若者とその家族の数 74 人(内訳：上記事業概要の②19 人、③17 人、④13 人、⑤11 人、⑥14 人) 令和 3 年度以降は新設の子ども・若者センターが、子ども・若者育成支援推進法第 13 条に基づく「子ども・若者総合相談センター」となる。センター機能向上のため職員・支援者への研修を充実させ、面接や出張など支援対象者に添った方法で支援を提供する体制を整える。					

【こども未来課】

事業名	児童手当支給					
総合計画の位置付け	②-1i					
事業概要	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 01 目 児童福祉総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 年間)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	5,791,055,000 円	1,951,265,000 円	1,944,265,000 円	1,943,231,412 円	0 円	1,033,588 円
主な実施内容	児童手当支給 受給者数 8,716 人 (算定基礎児童数 14,885 人)					1,941,465,000 円

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	児童扶養手当支給					
総合計画の位置付け	②-1i、②-1k					
事業概要	父または母と生計を同じくしていない児童が養育される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ることを目的として、母子家庭の母、父子家庭の父、養育者などに対し児童扶養手当を支給した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 02 目 母子父子福祉費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,064,328,000 円	368,429,000 円	352,745,000 円	346,464,770 円	1,716,000 円	4,564,230 円
主な実施内容	児童扶養手当支給 受給者数 869 人(一部支給停止者 357 人、全部支給停止者 153 人)					346,449,770 円

【こども未来課】

事業名	母子家庭等自立支援給付金支給					
総合計画の位置付け	②-1k					
事業概要	母子家庭の母または父子家庭の父の雇用の安定及び就職の促進を図り、経済的な自立を支援することを目的に、生計を支えるための十分な収入を得ることに役立つ各種講座や各種学校等の受講料等の一部、または養成機関で修業するための給付金を支給した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 02 目 母子父子福祉費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	16,281,000 円	5,427,000 円	5,427,000 円	3,816,090 円	0 円	1,610,910 円
主な実施内容	母子家庭等自立支援給付金支給 自立支援教育訓練給付金受給者 3 人 高等職業訓練促進給付金受給者 3 人 高等職業訓練修了支援給付金受給者 2 人					3,816,090 円

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	放課後学級運営					
総合計画の位置付け	②-1d ②-3f、②-3g					
事業概要	放課後等に小学校施設を利用して異年齢児が自由に遊んだり、体験活動に参加したりして、子どもの自主性、創造性、社会性を育み、地域住民との交流を通して地域と一体となって子どもを見守った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 03 目 児童健全育成費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	218,947,000 円	71,652,000 円	72,479,500 円	64,645,343 円	1,848,000 円	5,986,157 円
主な実施内容	放課後学級委託料 放課後学級プレハブ賃借料				59,358,953 円 3,875,040 円	
具体的な内容等	令和2年度に西陵小学校に新規で開設した。また、開校になったにじの丘小学校に開設したことにより、14の小学校で開設され、16校(2校は送迎により利用可能)すべての小学校の児童が利用可能な体制となった。					
	実施施設及び登録人数(令和2年度実績報告による)					
		施設名	登録人数			
		陶原小学校	73 人			
		八幡小学校	38 人			
		長根小学校	196 人			
		原山小学校	93 人			
		水南小学校	26 人			
		下品野小学校	84 人			
		效範小学校	89 人			
		幡山西小学校	118 人			
		水野小学校	84 人			
		掛川小学校	27 人			
		東山小学校	96 人			
		幡山東小学校	101 人			
	西陵小学校	102 人				
	にじの丘小学校	222 人				
	合計	1,349 人				
指標	単位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
「放課後学級が楽しい」と思う児童の割合	%	93	95	94.7	95	95
実施結果 今後の方針等	小学校 16 校の子どもを 14 か所の放課後学級で受け入れた。登録人数は 1,349 人で新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言時の休校の影響もあり 1 学級当たりの開設日数は平均 203 日(例年 240 日)となった。					

3 款 民生費

【こども未来課】

事業名	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金【児童クラブ運営】					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a、②-3g					
事業概要	小学校の余裕教室等を活用し、又は事業者が用意した施設において、小学校の放課後等に適切な遊び場と生活の場を提供し、児童の健全育成を図った。なお、運営については公設児童クラブは民間事業者への委託により、民設児童クラブは運営事業者への補助金交付により行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 03 目 児童健全育成費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	623,055,000 円	203,363,000 円	295,770,500 円	263,569,299 円	924,000 円	31,277,201 円
主な実施内容	児童クラブ業務委託 児童クラブ活動補助金				77,419,551 円	186,110,948 円
具体的な内容等	公設民営の児童クラブ8か所を委託により、民設民営の児童クラブ20か所に補助金を交付することにより、市内全28か所の児童クラブにおいて、放課後児童健全育成事業を行った。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発令され、学校が休校となった際に、児童クラブは子どもの安全、安心な居場所として開所し、事業者に対し、長時間開設の加算、人件費等の補助を行った。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、児童クラブの利用を自粛した保護者に利用料を返還した事業者に対して、1日1人当たり最大500円の補助を行った。新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を行うための補助金を交付することにより、児童クラブにおいて感染防止対策を講じた。					
	令和2年度新設・移転等					
		区分	名称	理由		
		新設	西陵児童クラブ	ニーズの多い西陵地区に新設		
	移転(公共施設内)	たいよう児童クラブ (せとっ子ファミリー交流館へ)	安全性確保のため			
	祝日開所	幡山・八幡児童クラブ	祝日の児童の安全安心な居場所の確保のため			
指 標	単位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
「放課後児童クラブが楽しい」と思う児童の割合		92	95	95.1	95	95
放課後児童クラブの待機児童数		0	0	0	0	0
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等	令和2年度はニーズの多い西陵地区に1か所新設し、市内28か所に児童クラブを開設した。児童クラブの安全性確保のために公共施設内に児童クラブ(1か所)を移転した。また、児童クラブ(1か所)が移転により、定員を拡充した。更に児童クラブ(1か所)を祝日開所し、祝日に子どもの居場所の確保を図った。今後も学校を含む公共施設の活用等により、安全安心な児童クラブの運営を目指していく。また待機児童については今現在はいないが、地域の現状を注視し、新規入所調整、開設場所の移転、新規開設を含めた待機児童を出さない対応を引き続き実施していく。					

3款 民生費

【こども未来課】

事業名	児童館管理運営					
総合計画の位置付け	②-1i、②-3b ②-1d、②-3g					
事業概要	<p>子どもの「非認知能力」を育む子育てを習得するための保護者向け講座の実施や子育て中の親への情報提供及び子育て相談などを実施した。</p> <p>また、児童に対して健全な遊びと体験の機会を提供することで、健康増進と豊かな情操を育めるよう支援を行い、交通安全に関しては、屋外コースで自転車に乗りながら交通ルールを学んだり、交通安全の知識と意識の醸成に努めてもらえるよう啓発事業を実施した。</p> <p>更に、中高生世代向け自習室等の提供を通して、学校・家以外の心地の良い居場所と認知してもらうための取組に着手し、次世代の親となる若者を育成するため、中学生、高校生、大学生等のボランティアの受け入れを行った。新型コロナウイルスの影響で、一部規模縮小や中止とした。</p>					
事業費	一般会計 03 款 02 項 04 目 交通児童遊園費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	39,637,000 円	2,174,000 円	4,295,000 円	1,556,323 円	2,121,000 円	617,677 円
主な実施内容	需用費（光熱水費、修繕料等） 交通コーナー指導員委託 （会計年度任用職員 10,889,184 円）					877,584 円 216,000 円

【こども未来課】

事業名	せとっ子ファミリー交流館管理運営					
総合計画の位置付け	②-1i、②-3b ②-1d、②-3g					
事業概要	<p>「子育ての不安感・負担感や孤立感が軽減され、保護者が子育てに喜びを感じることで、子どもが安心して成長できる家庭が増える」こと及び、「子どもの成長段階に応じて子どもが自ら考え、チャレンジできるような学びや体験の機会があり、心地の良い居場所がある」ことを目的として、各種教室・講座を実施した。</p> <p>親子の遊び場・気軽な相談の場である育児サロンは、利用人数や利用時間を定めて予約制とし、コロナ禍でも安全安心な居場所を提供するとともに、支援を必要とする児童等の受け入れを行った。</p> <p>また、老朽化が激しい外階段の補修工事で、安全安心のための施設整備を行うとともに、館内に民間児童クラブを移転開設した。</p>					
事業費	一般会計 03 款 02 項 05 目 せとっ子ファミリー交流館費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	60,901,000 円	6,427,000 円	13,048,000 円	5,768,753 円	5,980,000 円	1,299,247 円
主な実施内容	需用費（光熱水費、修繕料等） 外階段修繕工事 （会計年度任用職員 15,368,190 円）					1,891,952 円 2,772,000 円

【こども未来課】

事業名	家庭児童相談室運営					
総合計画の位置付け	②-1d ②-1a					
事業概要	<p>市民・学校・保育園からの通告や関係課(子育て総合支援センター・健康課等)からの情報連携・つながりに基づき、愛知県中央児童・障害者相談センター(児相)と共に、児童虐待事案への介入・対応や被虐待児とその家族への支援、再発防止などに取り組んだ。家庭児童相談室の新規児童虐待相談対応件数は令和2年度に190件となり、平成26年度の63件と比較して約3倍に増加した。また、啓発・相談・調査・指導等を通じ、児童虐待の予防にも努め、子どもの養育不安・不登校等に関する相談にも対応した。</p>					
事業費	一般会計 03 款 02 項 06 目 家庭児童相談室費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	36,902,000 円	1,206,000 円	2,934,478 円	1,228,175 円	1,166,000 円	540,303 円
主な実施内容	電話情報設備配線工事 カットシール作成 需用費（燃料費、コピー代等） （会計年度任用職員 11,872,407 円）					299,750 円 166,100 円 169,249 円

3 款 民生費

【保育課】

事業名	地域型保育給付					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	待機児童の解消を図り、地域の子育て支援機能を維持・確保するために、地域型保育事業を実施する施設を対象に、公定価格に基づき入所人数に応じた給付費を支給した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 08 目 保育総務費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	391,314,000 円	131,074,000 円	予算現額 131,074,000 円	支出済額 117,240,140 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 13,833,860 円
主な実施内容	地域型保育給付費(市内)				116,898,060 円	
	地域型保育給付費(市外)				342,080 円	
指 標	単 位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
小規模保育施設定員数	人	38	57	57	38	38
実施結果 今後の方針等	地域型保育施設に対しての給付を適切に実施したことで、保育ニーズに応じ、計画値どおりの成果を得た。引き続き待機児童解消に向けて、保育ニーズに合わせた受入体制を整備していく。					

【保育課】

事業名	施設型給付					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	子ども・子育て支援新制度に基づき、施設型給付の対象となる施設に、公定価格に基づき入所人数に応じた給付費を支給した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 08 目 保育総務費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	110,232,000 円	36,942,000 円	予算現額 36,942,000 円	支出済額 32,999,810 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 3,942,190 円
主な実施内容	施設型給付費(市内)				30,977,590 円	
	施設型給付費(市外)				2,022,220 円	
指 標	単 位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
待機児童数	人	61	0	38	0	0
実施結果 今後の方針等	施設型給付の対象となる施設に対して給付を適切に実施した。引き続き、保育ニーズに応じるため、給付を実施していく。					

3 款 民生費

【保育課】

事業名	小規模保育事業所運営費等補助金													
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a													
事業概要	保育の質や職員の処遇の向上を図るため、小規模保育事業者の事業に対して補助金を交付した。													
事業費	一般会計 03 款 02 項 08 目 保育総務費													
	中期事業計画	当初予算	決 算											
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額								
	18,268,000 円	6,600,000 円	8,850,000 円	5,462,846 円	0 円	3,387,154 円								
主な実施内容	延長保育実施費 週 40 時間保育実施費 0・1 歳児保育促進事業費 保育環境改善等事業費(新型コロナウイルス感染症対策) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業費					300,000 円 945,984 円 2,865,000 円 606,551 円 481,311 円								
具体的な内容等	19 名定員の小規模保育施設の運営に対する補助金。 毎月の給付費(委託料)は入所児童数に応じて変動するが、この補助金は事業の内容により加算される。													
	新型コロナウイルス感染症対策費													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助交付額</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育環境改善等事業 (新型コロナウイルス感染症対策)</td> <td>606,551 円</td> <td>備品購入 (消毒液・フェイスシールドなど)</td> </tr> <tr> <td>保育体制確保 (新型コロナウイルス感染拡大防止対策)</td> <td>481,311 円</td> <td>人件費</td> </tr> </tbody> </table>			補助交付額	主な内容	保育環境改善等事業 (新型コロナウイルス感染症対策)	606,551 円	備品購入 (消毒液・フェイスシールドなど)	保育体制確保 (新型コロナウイルス感染拡大防止対策)	481,311 円	人件費			
	補助交付額	主な内容												
保育環境改善等事業 (新型コロナウイルス感染症対策)	606,551 円	備品購入 (消毒液・フェイスシールドなど)												
保育体制確保 (新型コロナウイルス感染拡大防止対策)	481,311 円	人件費												
指 標	単 位	指 標 値												
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値								
小規模保育施設定員数	人	38	57	57	38	38								
待機児童数	人	61	0	38	0	0								
実施結果 今後の方針等	小規模保育施設に対しての補助を適切に実施し、受入体制の確保を図った。 待機児童解消に向けて、今後も保育ニーズに合わせた受入体制を整備していく。													

3 款 民生費

【保育課】

事業名	民間保育所入所					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	民間保育所を対象に、公定価格に基づき入所人数に応じた委託費を支出した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 09 目 民間保育所費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,946,674,000 円	1,290,678,000 円	1,220,678,000 円	1,200,800,470 円	0 円	19,877,530 円
主な実施内容	民間保育所委託費(13 園)					1,200,800,470 円
指 標	単 位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
民間保育所定員数	人	1,010	1,050	1,030	1,040	1,040
待機児童数	人	61	0	38	0	0
実施結果 今後の方針等	民間保育所 13 園に対し定められた金額を支出し、保育所の体制を整えた。 今後も保育ニーズに合わせた受入体制を整備していく。					

3 款 民生費

【保育課】

事業名	休日保育																																														
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a																																														
事業概要	保育サービスを充実させるため、市内2か所の民間保育園において、休日保育を実施した。																																														
事業費	一般会計 03 款 02 項 09 目 民間保育所費																																														
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算																																												
	18,000,000 円	6,000,000 円	予算現額 6,000,000 円	支出済額 6,000,000 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 0 円																																									
主な実施内容	休日保育事業委託料(2園)				6,000,000 円																																										
具体的な内容等	認可保育所に入所の児童で、保護者が日曜、祝日に就労等で恒常的に保育が出来ないと認められる場合に「休日保育」利用が可能となる。																																														
	<p>実施園は「アスク新瀬戸保育園」、「東保育園」の2園。</p> <p>各園月別利用者数(延べ人数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>75人</td><td>27人</td></tr> <tr><td>5月</td><td>125人</td><td>15人</td></tr> <tr><td>6月</td><td>52人</td><td>27人</td></tr> <tr><td>7月</td><td>69人</td><td>79人</td></tr> <tr><td>8月</td><td>60人</td><td>72人</td></tr> <tr><td>9月</td><td>95人</td><td>79人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>69人</td><td>39人</td></tr> <tr><td>11月</td><td>71人</td><td>94人</td></tr> <tr><td>12月</td><td>56人</td><td>37人</td></tr> <tr><td>1月</td><td>68人</td><td>65人</td></tr> <tr><td>2月</td><td>97人</td><td>79人</td></tr> <tr><td>3月</td><td>79人</td><td>55人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>916人</td><td>668人</td></tr> </tbody> </table> <p>※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止措置として4/20から5/31までは原則「休園」とした。</p>							令和元年度	令和2年度	4月	75人	27人	5月	125人	15人	6月	52人	27人	7月	69人	79人	8月	60人	72人	9月	95人	79人	10月	69人	39人	11月	71人	94人	12月	56人	37人	1月	68人	65人	2月	97人	79人	3月	79人	55人	合計	916人
	令和元年度	令和2年度																																													
4月	75人	27人																																													
5月	125人	15人																																													
6月	52人	27人																																													
7月	69人	79人																																													
8月	60人	72人																																													
9月	95人	79人																																													
10月	69人	39人																																													
11月	71人	94人																																													
12月	56人	37人																																													
1月	68人	65人																																													
2月	97人	79人																																													
3月	79人	55人																																													
合計	916人	668人																																													
指 標	単 位	指 標 値																																													
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値																																									
休日保育利用者数	人	916	800	668	800	800																																									
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等	新型コロナウイルス感染症の影響で、登園自粛要請により利用者が減少した。今後も保育園利用者に事業の周知をし、保育サービスの充実を図っていく。																																														

3 款 民生費

【保育課】

事業名	民間保育所運営費補助金					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	民間保育所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育等の保育ニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために補助金を交付した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 09 目 民間保育所費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	457,670,000 円	149,610,000 円	245,678,000 円	240,044,630 円	0 円	5,633,370 円
主な実施内容	長時間・延長保育実施費 低年齢児保育促進事業費 整備費補助金(松ヶ丘保育園) 保育環境改善等事業(コロナウイルス感染症対策) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業費					80,566,718 円 19,303,000 円 85,818,000 円 3,672,667 円 3,530,665 円
具体的な内容等	民間の保育所運営に対する補助金。 毎月の給付費(委託料)は入所児童数に応じて変動するが、この補助金は事業の内容により加算される。					
	新型コロナウイルス感染症対策費					
			補助交付額	主な内容		
保育環境改善等事業 (新型コロナウイルス感染症対策)		3,672,667 円	備品購入 (消毒液・パーテーション・マスクなど)			
保育体制確保 (新型コロナウイルス感染拡大防止対策)		3,530,665 円	備品購入 (非接触体温計・空気清浄機など)			
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
民間保育所定員数	人	1,010	1,050	1,030	1,040	1,040
待機児童数	人	61	0	38	0	0
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等	民間保育所 13 園に対し定められた金額を支出し、保育所の体制を整えた。 待機児童解消に向けて、今後も保育ニーズに合わせた受入体制を整備していく。					

3 款 民生費

【保育課】

事業名	各園施設整備					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	公立保育園を維持していくため必要な整備を実施した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 公立保育所費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	41,575,000 円	21,150,000 円	29,921,400 円	22,194,196 円	7,546,000 円	181,204 円
主な実施内容	幡山南保育園給食室改修工事 西保育園外構整備工事 幡山南保育園給食室用備品					8,281,900 円 3,485,900 円 3,410,000 円

【保育課】

事業名	保育所管理運営					
総合計画の位置付け	②-1d、②-1e ①-4a					
事業概要	公立保育所において給食の提供をはじめ、乳児保育、延長保育など保護者の保育ニーズに応じた保育体制を整備し、子育て支援を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 公立保育所費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,728,762,000 円	223,241,000 円	263,202,600 円	218,693,194 円	29,192,000 円	15,317,406 円
主な実施内容	会計年度任用職員旅費(交通費) 給食業務委託料 公立保育園遊具等除菌清掃業務委託					8,148,110 円 60,257,628 円 2,618,825 円
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
公立保育所定員数	人	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160
待機児童数	人	61	0	38	0	0
実施結果 今後の方針等	公立保育所 10 園の管理を適切に行った。 引き続き待機児童解消に向けて、保育ニーズに合わせた受入体制を整備していく。 コロナによる遊具等の除菌清掃業務を委託し、保育士の負担軽減を図った。					

3 款 民生費

【保育課】

事業名	公立保育所運営					
総合計画の位置付け	②-1d ①-4a					
事業概要	低年齢児保育、延長保育、障害児保育などの多様なニーズに対応するため、市内 2 か所の公立保育所の運営を委託した。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 公立保育所費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	555,860,000 円	181,011,000 円	予算現額 182,511,000 円	支出済額 181,213,604 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 1,297,396 円
主な実施内容	公設民営保育所委託料(2 園)					181,213,604 円
指 標	単 位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
公設民営保育所定員数	人	140	140	140	140	140
待機児童数	人	61	0	38	0	0
実施結果 今後の方針等	公設民営保育所に対して運営を委託し、計画値どおり受入体制が確保できた。 待機児童解消に向けて、今後も保育ニーズに合わせた受入体制を整備していく。					

【保育課】

事業名	異年齢交流					
総合計画の位置付け	②-3b ①-4a、②-1d、②-3e					
事業概要	講師を招いて子育てに関する情報提供を行う育児講座を開催。全公立保育園(公設民営園含む)において定期的に未就園児及びその保護者を対象に、園児との交流を図る異年齢交流を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 10 目 公立保育所費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	2,358,000 円	301,000 円	予算現額 301,000 円	支出済額 207,311 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 93,689 円
主な実施内容	団体総合補償制度費用保険料					39,830 円

3款 民生費

【保育課】

事業名	保育所食育推進					
総合計画の位置付け	②-1e ②-1c、②-3g、①-4a					
事業概要	公立保育園において、食に関する様々な体験を通じてこどもの生きる力の基礎を育てる取組を行った。					
事業費	一般会計 03款 02項 10目 公立保育所費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,181,000円	393,000円	393,000円	210,038円	0円	182,962円
主な実施内容	食育推進用消耗品費					198,038円

【児童発達支援センター】

事業名	障害児相談支援					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-3d、②-3g					
事業概要	障害児とその家族を支えるため、障害児の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、情報提供や障害福祉サービスの利用調整などの必要な援助を行った。					
事業費	一般会計 03款 02項 11目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	38,880,000円	12,960,000円	12,960,000円	12,960,000円	0円	0円
主な実施内容	相談業務委託料(NPO法人サポート&ケア)相談員 2名					12,960,000円

【児童発達支援センター】

事業名	のぞみ学園管理運営					
総合計画の位置付け	②-1g ②-1f、②-1h、②-1i、②-3d、②-3g					
事業概要	障害児や発達に支援を必要とする就学前の通園可能な子どもに対し、個々の状況に合わせて自立のための基本的な生活習慣や、社会生活への適応性を身につけるための療育を行った。また、地域の障害児・その家族を対象とした支援を行った。					
事業費	一般会計 03款 02項 11目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	164,214,000円	16,115,000円	17,003,000円	15,431,396円	310,000円	1,261,604円
主な実施内容	賄材料費、光熱水費等 学園バス運行管理等業務、理学療法士、作業療法士、施設点検等委託費 (会計年度任用職員等 35,892,543円)					6,691,900円 5,498,340円

3 款 民生費

【児童発達支援センター】

事業名	発達支援室管理運営					
総合計画の位置付け	②-1f、②-1g ②-1a、②-1h、②-2k、②-3d					
事業概要	発達障害又はその疑いがある子どもやその家族に見の特性理解の促し、必要な支援先につなげるため、相談、検査、教室、研修を実施した。また、切れ目ない支援体制を構築するために各ライフステージの関係機関(支援者)に、研修や支援事業等を行った。					
事業費	一般会計 03 款 02 項 11 目 児童発達支援センター費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	21,141,000 円	7,203,000 円	7,723,000 円	7,078,853 円	456,310 円	187,837 円
主な実施内容	発達障害支援業務委託 (専門職の派遣：心理士、言語聴覚士、支援員等)					6,371,586 円

4款 衛生費

【健康課】

事業名	休日診療（休日急病診療所運営）					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	休日の一次医療を安定的に継続維持するため、瀬戸旭医師会に委託し在宅輪番制で実施をしてきたが、体制の維持が困難となり、平成29年度に休日急病診療所（診療日は、日、祝日及び年末年始）を整備し拠点化した。平成29年度から5年間、瀬戸旭医師会を指定管理者とした。					
事業費	一般会計 04款 01項 01目 保健衛生総務費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	29,085,000円	11,004,000円	11,006,404円	9,280,429円	0円	1,725,975円
主な実施内容	指定管理料 医療救護所用資材					7,853,025円 1,309,000円

【健康課】

事業名	乳幼児健康診査（3か月、6か月、1歳6か月、3歳）					
総合計画の位置付け	②-1c ③-1c					
事業概要	乳幼児期の成長発達段階における適切な健康チェックを実施するとともに、保護者への保健指導や育児相談の場とした。					
事業費	一般会計 04款 01項 02目 母子保健事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	30,987,000円	8,149,000円	9,468,790円	9,439,889円	0円	28,901円
主な実施内容	健診従事の歯科医師報償費 消毒剤やリネン類等の消耗品購入費 健診の案内通知郵送料 健診従事の医師等					3,066,000円 280,595円 350,584円 5,603,310円

4款 衛生費

【健康課】

事業名	妊婦・乳児健康診査						
総合計画の位置付け	②-1b ②-1c、③-1c						
事業概要	妊娠中の流・早産、妊娠高血圧症候群や貧血予防と健全な出産を支援するとともに、経済的負担を軽減するため、妊婦、産婦、乳児の健診費用を助成した。また、歯科健診については妊婦産婦を対象として健診費用の助成を行った。						
事業費	一般会計 04款 01項 02目 母子保健事業費						
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算				
	280,137,000円	94,149,000円	予算現額 93,872,888円	支出済額 85,011,967円	翌年度繰越額 0円	不用額 8,860,921円	
主な実施内容	印刷製本費 事務取扱手数料 妊産婦・乳児健康診査、妊産婦歯科健診 妊産婦・乳児健康診査(県外受診)				377,036円 451,871円 82,206,480円 1,976,580円		
指 標		単 位	指 標 値				
			R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
妊婦健診(1回目)受診率		%	97	100	97	100	100
乳児健診(1回目)受診率		%	91	96	87	96	96
産後健診(1回目)受診率		%	92	96	87	96	96
実施結果 今後の方針等	妊婦・乳児の健康状態の保持、増進及び異常の早期発見・治療のため、今後も引き続き周知を図りたい。						

【健康課】

事業名	児童生活習慣病対策						
総合計画の位置付け	②-1c、②-2i ②-3g、③-1b						
事業概要	小学5年生児童を対象に生活習慣病関係の血液検査等を行うとともに、家族を含めた栄養指導や運動指導等を継続的に実施し、生活習慣の改善指導を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。						
事業費	一般会計 04款 01項 02目 母子保健事業費						
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算				
	16,999,000円	8,310,000円	予算現額 1,091,741円	支出済額 774,372円	翌年度繰越額 0円	不用額 317,369円	
主な実施内容	小学校血液検査、フォロー教室委託料				759,000円		
指 標		単 位	指 標 値				
			R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
採血実施小学校率		%	100	100	0	—	—
フォロー教室参加者数		人	28	30	0	—	—
要注意者への個別フォロー率(C・D判定で指導希望があった家庭)		%	100	100	0	—	—
実施結果 今後の方針等	瀬戸市内の全小学校(16校)の5年生1,120人の児童のうち、希望者113名に対して血液検査を実施予定としたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。今後は、学校栄養教諭等と連携し、栄養調査を実施し、本人だけでなくその家族を含めた食習慣の気づきや見直しに役立て健康づくりを推進していく。						

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	こんにちは赤ちゃん訪問					
総合計画の位置付け	②-1c、②-1d					
事業概要	育児不安を軽減するため、家庭訪問により育児相談や子育ての情報提供などの支援を行った。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	10,895,000 円	805,000 円	1,103,100 円	610,162 円	0 円	492,938 円
主な実施内容	講師料 交通費 消耗品費、医薬材料費 体重計、ドライブレコーダー					15,000 円 84,784 円 127,178 円 352,000 円

4款 衛生費

【健康課】

事業名	産前・産後支援						
総合計画の位置付け	②-1b						
事業概要	虐待や産後うつ等の予防を図るため、子育てにリスクの高い特定妊婦等に対してサポーターを派遣し支援した。また、サポーター、養育支援訪問、赤ちゃん訪問等に携わる子育て支援関係者の資質向上のため、産前産後支援に携わる民間の支援者を招き、講習会を開催した。						
事業費	一般会計 04款 01項 02目 母子保健事業費						
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額				
	1,866,000円	513,000円	513,000円	67,200円	0円	445,800円	
主な実施内容	講師・サポーター報償費					67,000円	
具体的な内容等	母子健康手帳の交付時などに、子育てに不安を持つ妊婦を把握し、支援が必要な妊婦には産前・産後支援の利用につなげた。一般妊婦3名、特定妊婦等4名の申請があり、昨年度と比べて利用者が増加している。新たなサポーター養成のための講習会を5/11、2/15に企画したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、中止となった。11/30は、産前産後支援に携わる民間の支援者を招き、サポーター等の産前産後支援従事者21名に講習会を開催した。サポーター希望者には個別で養成講座を開催した。						
	サポーター養成講座						
		開講日	内容			参加者数	
		5月11日	令和2年度産前・産後サポーター養成講座・現任サポーターステップアップ講座 [講師：健康課保健師] ・瀬戸市の母子保健事業について ・産前産後支援事業について ・新生児、乳児のお世話について(抱き方、おむつ交換等の実習) ・沐浴指導			新型コロナウイルス感染症により中止	
		11月30日	瀬戸市産前産後サポーター・こんにちは赤ちゃん訪問従事者合同研修会 ・産後サポート事業[講師：産後ドゥーラ大塚里美] ・自立をサポートする産後ケア[講師：studio Forest park 代表 産後指導士田中祐子]			21人	
		2月15日	令和2年度産前・産後サポーター養成講座・現任サポーターステップアップ講座 ・瀬戸市の子育て支援について[講師：子育て総合支援センター] ・虐待予防の観点からの育児支援 ・家事援助について[講師：産後ドゥーラ]			新型コロナウイルス感染症により中止	
	個別開催 3月24日	個別養成講座 ・瀬戸市の母子保健事業について ・産前産後支援事業について ・新生児、乳児のお世話について(抱き方、おむつ交換等の実習) ・沐浴指導			1人		
	サポーター登録人数						
	令和元年度		令和2年度				
	22人		27人				
指 標	単 位	指 標 値					
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値	
サポーター登録者数	人	25	30	27	35	35	
スーパーバイザー相談開催数	回	1	3	1	3	3	
実施結果 今後の方針等	母子健康手帳の交付時などに、子育てに不安を持つ妊婦を把握し、支援が必要な妊婦には産前・産後支援の利用につなげた。新たなサポーター養成のための講習会を企画したが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。サポーター希望者には個別で養成講座を開催した。今後も、新たなサポーターの獲得、質の向上のための研修を充実させていく。						

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	一般不妊治療費等助成金					
総合計画の位置付け	②-1b					
事業概要	少子化対策の一助として、不妊治療に要する経済的な負担の軽減を図るため、不妊に悩む夫婦に対して、治療費の一部を助成した。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 02 目 母子保健事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	5,886,000 円	1,962,000 円	予算現額 2,372,000 円	支出済額 2,372,000 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 0 円
主な実施内容	一般不妊治療費等助成金 66 組					2,372,000 円
指 標	単 位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
助成組数	組	58	57	66	57	57
実施結果 今後の方針等	計画値を上回る助成を行った。引き続き、不妊治療に要する経済的な負担の軽減を目的に周知を図っていく。					

【健康課】

事業名	予防接種					
総合計画の位置付け	③-1a ②-1c					
事業概要	感染や伝染の恐れのある疾病(結核を含む)の発生及びまん延を予防し、市民の健康の保持に寄与するため、予防接種事業を行った。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 03 目 予防費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	1,056,532,000 円	382,685,000 円	予算現額 509,802,995 円	支出済額 452,641,241 円	翌年度繰越額 26,941,640 円	不用額 30,220,114 円
主な実施内容	医薬材料費(BCG ワクチン等) 予防接種奨励用通信運搬費 集団接種委託料 個別接種委託料 新型コロナワクチン事務委託料 予防接種ナビ委託料 予防接種健康被害者対策給付金 予防接種費用助成金					2,644,692 円 2,082,946 円 3,086,796 円 425,483,774 円 8,167,280 円 1,320,000 円 4,212,525 円 2,764,412 円

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	健康づくり推進					
総合計画の位置付け	③-1a、①-4f ③-1b					
事業概要	地域の健康づくり活動を推進するボランティアである保健推進員を毎年育成、食に関する健康づくり活動を推進するボランティアである食生活改善推進員にはステップアップ研修を実施した。この他、健康マイレージ事業、せといきいき健康グルメ事業を実施した。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 健康づくり事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	12,758,000 円	2,721,000 円	予算現額 4,076,000 円	支出済額 2,562,391 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 1,513,609 円
主な実施内容	健康づくり推進事業 保健推進員・食生活改善推進員事業 健康マイレージ事業				346,145 円 1,374,888 円 751,670 円	
具体的な内容等	<p>【女性の健康診査】 令和2年度は実施予定日3日間全てが緊急事態宣言中であったため、開催を中止とした。令和3年度は感染対策に留意しながら、実施予定日を4日間に増やし密を避けながら実施をする。また昨年度受診を希望していた方に対し、勸奨ハガキを送付し受診しやすいよう配慮する。</p> <p>【せと健康マイレージ事業】 令和2年度から、「せと健康マイレージ事業」に加え「せと健康マイレージアプリ事業」もスタートした。アプリ独自の歩数によるポイント獲得機能があり、より身近に健康を意識できる仕組みとなった。</p> <p>令和2年度の「せと KIDS けんこうマイレージ」では、コロナ禍であり『おうち時間応援』として、対象年齢を3歳から小学6年生と拡大し、実施期間も5月1日から翌年1月31日まで大幅に延長して実施した。今後もコロナ禍で健康づくりの機会となるように事業を実施していく。</p> <p>【せといきいき健康グルメ】 令和2年度5店舗認定メニュー6種類のところ、7店舗認定メニュー9種類に増やすことが出来た。利用者についても前年度687件のところ300%アップの2,362件であり、コロナ禍の中でも多くの市民にとって参加しやすい事業であったと思われる。</p> <p>また、3回利用された方100名に配布するめたぼうし健康茶碗とめたぼうし栄養皿についても予定の数量分を配布し、家庭でも栄養バランスを意識しながら食事をしてもらえる環境づくりに繋げることが出来た。</p>					
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
新規の保健推進員数及び新規食生活改善推進員	人	44	75	52	45	75
女性の健康診査受診率	%	9.5	13	中止	13	13
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等	女性の健康診査について、新型コロナウイルス感染症の影響で中止とした。令和3年度は、受診を希望されていた方に対し、勸奨ハガキを送付し受診しやすいよう配慮する。せと健康マイレージ事業やせといきいき健康グルメ事業については、市民が気軽に健康づくりに取り組むきっかけとなるよう企業や飲食店と協働して事業を行っており、今後はさらに協賛企業や協力店を募り、市民が健康づくりに取り組むきっかけを増やしていく。					

4 款 衛生費

【健康課】

事業名	がん検診					
総合計画の位置付け	②-1b、③-1c、①-4f ③-1a					
事業概要	「がん」の早期発見・早期治療を目指して、各種がん検診を実施した。子宮頸がんの発症年齢の低年齢化、30歳代の子宮頸がんが増加しているが受診率が低いため、未受診者に対し受診勧奨はがきを送付した。平成29年度からは、子宮頸がん検診と同時に実施できることから、負担が少なく健診の付加価値と若年層の受診促進を見込めるHPVを導入した。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 健康づくり事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	879,316,000 円	286,103,000 円	286,103,000 円	245,662,228 円	0 円	40,440,772 円
主な実施内容	検診票等印刷代 受診勧奨はがき印刷代 郵送料 各種がん検診委託料(胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん、前立腺がん検診)				1,186,037 円 433,506 円 3,391,124 円 239,450,089 円	
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
子宮がん HPV 受診率	%	22.0	22.0	24.7	22.0	22.0
胃がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	%	0.172	0.130	0.106	0.130	0.130
肺がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	%	0.052	0.050	0.066	0.050	0.050
実施結果 今後の方針等	新型コロナウイルス感染拡大の影響により各がん検診の受診率が下がる中、HPV 検査受診率は受診勧奨の成果もあり計画値を上回った。胃がん検診がん発見率は計画値を下回ったが、これは受診率減少の影響が大きいと考えられる(令和元年度受診率 22.1%→令和 2 年度 18.0%)。肺がん検診の受診率は昨年より 1.8%減少したものの、がん発見率に関しては計画値を達成し、検診精度を保つことができた。					

【健康課】

事業名	歯科健康診査					
総合計画の位置付け	③-1c ③-1a					
事業概要	高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受するとともに、歯の喪失を予防するため、集団健診の歯周病予防健診と医療機関での歯科節目健康診査を実施した。					
事業費	一般会計 04 款 01 項 04 目 健康づくり事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	4,320,000 円	1,355,000 円	1,355,000 円	877,585 円	0 円	477,415 円
主な実施内容	案内はがき・勧奨はがき印刷代 郵送料 歯科節目健康診査委託料				112,747 円 77,238 円 687,600 円	

4款 衛生費

【健康課】

事業名	訪問指導					
総合計画の位置付け	③-1b、①-4f ③-1a					
事業概要	本人及び家族からの相談の他、市が実施する特定健康診査および健康増進事業等から対象者を把握し、訪問指導を行った。					
事業費	一般会計 04款 01項 04目 健康づくり事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	7,753,000円	633,000円	1,561,084円	1,443,103円	0円	117,981円
主な実施内容	訪問指導看護師交通費 消耗品費、ガソリン代、車検料 車購入等				55,550円 282,469円 910,350円	

【健康課】

事業名	肝炎ウイルス検診					
総合計画の位置付け	③-1c ③-1a					
事業概要	肝炎対策の一環として、肝炎による健康障害を回避し、症状の軽減や進行を遅延することを目的として、肝炎ウイルス検診を実施した。					
事業費	一般会計 04款 01項 04目 健康づくり事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	34,290,000円	10,157,000円	10,157,000円	7,114,834円	0円	3,042,166円
主な実施内容	はがき郵送料 肝炎ウイルス検診票印刷代等 肝炎ウイルス検診委託料				2,996,577円 278,313円 3,839,944円	

【健康課】

事業名	骨髄提供者等助成金					
総合計画の位置付け	③-1a					
事業概要	骨髄の提供者及び提供者を雇用する事業所を支援することにより、より多くの骨髄等の移植の実現につなげるため、一部費用の助成を行う。					
事業費	一般会計 04款 01項 04目 健康づくり事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	630,000円	210,000円	210,000円	0円	0円	210,000円
主な実施内容	今年度骨髄提供者・該当する事業所がなかったため、助成無し。				0円	

4 款 衛生費

【環境課】

事業名	環境基本計画推進					
総合計画の位置付け	②-5g、③-4a					
事業概要	第2次瀬戸市環境基本計画の進捗状況、令和元年度に実施したアンケート結果に基づき、瀬戸市環境基本条例に基づく第3次瀬戸市環境基本計画を策定した。					
事業費	一般会計 04 款 02 項 01 目 環境衛生総務費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	10,895,000 円	9,286,000 円	9,286,000 円	8,559,982 円	0 円	726,018 円
主な実施内容	第3次瀬戸市環境基本計画策定業務委託 自然環境保護・保全地区保全活動				7,975,000 円 570,800 円	

【環境課】

事業名	ごみ処理施設建設対策					
総合計画の位置付け	③-4e ③-4c					
事業概要	晴丘センター(尾張東部衛生組合)の長寿命化及び更新工事に係る費用負担の削減を目的とし、ごみ減量対策、受益者負担対策等の検討を行った。					
事業費	一般会計 04 款 03 項 01 目 清掃総務費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	9,792,000 円	7,792,000 円	7,792,000 円	7,699,267 円	0 円	92,733 円
主な実施内容	資源分別に関する啓発グッズ作成・事業系ごみ啓発に関する啓発チラシの発送 尾張東部・尾三地域広域化ブロックごみ処理における広域化計画策定業務委託				945,267 円 6,754,000 円	

【環境課】

事業名	資源ごみ分別処理					
総合計画の位置付け	③-4c					
事業概要	晴丘センター(尾張東部衛生組合)へのごみの搬出量の削減や北丘処分場の延命のため、分別収集を実施し、資源化を推進した。					
事業費	一般会計 04 款 03 項 02 目 塵芥処理費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,258,384,000 円	410,153,000 円	410,158,064 円	408,082,146 円	0 円	2,075,918 円
主な実施内容	可燃ごみ収集運搬業務委託 ビン・缶・ペットボトル収集運搬業務委託 紙類・古布収集運搬業務委託 廃棄物総合管理システム業務委託 ペットボトル圧縮梱包業務委託 粗大ごみ処理券流通管理業務委託 瓶処理業務委託				196,306,000 円 74,351,200 円 72,229,300 円 37,070,000 円 9,929,502 円 3,405,600 円 8,486,247 円	

4 款 衛生費

【環境課】

事業名	環境美化促進					
総合計画の位置付け	③-4c、③-4b ③-3d					
事業概要	ごみ減量及び環境美化のための地域清掃など、市民の取組に対して支援した。					
事業費	一般会計 04 款 03 項 02 目 塵芥処理費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	4,107,000 円	1,369,000 円	1,369,000 円	1,031,745 円	0 円	337,255 円
主な実施内容	地域清掃用ごみ袋購入(連区用)					866,745 円
	地域清掃臨時収集委託					165,000 円

6 款 農林水産業費

【産業政策課】

事業名	アグリカルチャー推進																																			
総合計画の位置付け	①-1e ①-2c、②-2e																																			
事業概要	農業者・農業関係団体等と連携して、学校給食への地元食材の提供や安心安全な地元農産物の流通推進などの地産地消、農業体験を通じた食育の推進及び地元農畜産物を使用した加工品開発などに取り組んだ。																																			
事業費	一般会計 06 款 01 項 03 目 農業振興費																																			
	中期事業計画	当初予算	決 算																																	
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																														
	12,312,000 円	4,076,000 円	4,076,000 円	4,049,337 円	0 円	26,663 円																														
主な実施内容	瀬戸地域アグリカルチャー推進協議会負担金				4,000,000 円																															
具体的な内容等	○ 瀬戸市産農畜産物学校給食供給回数																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>回数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>お米</td> <td>11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>玉ねぎ</td> <td>11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャベツ</td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ヤーコン</td> <td>1</td> <td>R2 初供給</td> </tr> <tr> <td>アレッタ</td> <td>1</td> <td>R2 初供給</td> </tr> <tr> <td>白菜</td> <td>2</td> <td>R2 初供給</td> </tr> <tr> <td>里芋</td> <td>1</td> <td>R2 初供給</td> </tr> <tr> <td>大根</td> <td>2</td> <td>R2 初供給</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>38</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						品目	回数	備考	お米	11		玉ねぎ	11		キャベツ	9		ヤーコン	1	R2 初供給	アレッタ	1	R2 初供給	白菜	2	R2 初供給	里芋	1	R2 初供給	大根	2	R2 初供給	合計	38	
	品目	回数	備考																																	
	お米	11																																		
	玉ねぎ	11																																		
	キャベツ	9																																		
	ヤーコン	1	R2 初供給																																	
	アレッタ	1	R2 初供給																																	
	白菜	2	R2 初供給																																	
	里芋	1	R2 初供給																																	
大根	2	R2 初供給																																		
合計	38																																			
○ 瀬戸市推奨農産物「せとのもの」認証件数																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヤーコン、里芋、白菜 計 3 件</td> </tr> </tbody> </table>						品目	ヤーコン、里芋、白菜 計 3 件																													
品目																																				
ヤーコン、里芋、白菜 計 3 件																																				
○ 地域特産物の開発支援件数																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瀬戸の豚を使用したチャーシュー 計 1 件</td> </tr> </tbody> </table>						品目	瀬戸の豚を使用したチャーシュー 計 1 件																													
品目																																				
瀬戸の豚を使用したチャーシュー 計 1 件																																				
指 標	単位	指標値																																		
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値																														
瀬戸市産農畜産物学校給食供給回数	回	30	34	38	37	40																														
地域特産物の開発支援件数	件	0	1	1	1	1																														
農産物直売所における市内農作物等の販売量	t	1,190	1,246	1,123	1,246	1,246																														
実施結果 今後の方針等	瀬戸市産農畜産物の学校給食への供給回数については、新たな農産物の納入に取組み供給回数を増やした。令和3年度は、徐々に供給量が増えている農産物を新たな供給の軸にできるよう、農業者に生産の参加を呼び掛けていく。地域特産物の開発件数については、農業者等が行う地元農畜産物の高付加価値化や6次産業化の取組みを支援していく。農産物直売所における市内農作物等の販売量については、学校給食への食材提供や化学合成農薬の使用回数を低減して栽培した農産物「せとのもの」認証制度を活用しながら、販売量を増やしていく。																																			

6 款 農林水産業費

【産業政策課】

事業名	豚コレラワクチン接種補助金					
総合計画の位置付け	①-1e					
事業概要	防疫強化が完了した養豚農家に対して、繁殖用種豚に実施したワクチン接種の費用を助成した。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 04 目 畜産業費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	— 円	500,000 円	予算現額 500,000 円	支出済額 282,300 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 217,700 円
主な実施内容	ワクチン接種費補助金					282,300 円

【維持管理課】

事業名	農道整備					
総合計画の位置付け	①-5b ①-1e					
事業概要	農道及び市街化調整区域内未認定道路の維持修繕を行うとともに、農業振興地域内の未改良道路の整備を行った。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 05 目 農地費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	46,738,000 円	19,916,000 円	予算現額 19,916,000 円	支出済額 19,678,056 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 237,944 円
主な実施内容	舗装補修及び側溝修繕 樹木伐採等 大坪町地内農道整備工事 井戸金町地内農道橋補修工事					8,298,400 円 991,551 円 2,000,900 円 6,642,900 円

【維持管理課】

事業名	ため池整備					
総合計画の位置付け	①-5b ①-1e					
事業概要	農業用ため池の貯水機能を保持するとともに、適正な維持管理のため、修繕等を行った。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 05 目 農地費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	25,350,000 円	5,750,000 円	予算現額 5,750,000 円	支出済額 2,442,880 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 3,307,120 円
主な実施内容	ため池施設修繕 ため池環境整備					977,680 円 990,000 円

6 款 農林水産業費

【維持管理課】

事業名	用排水路整備					
総合計画の位置付け	①-5b ①-1e					
事業概要	農業水利施設の用排水路機能を維持するため、用排水路の維持修繕を行うとともに、農業生産基盤の機能向上を図るため、用排水路の整備を行った。					
事業費	一般会計 06 款 01 項 05 目 農地費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	136,059,000 円	32,279,000 円	32,279,000 円	31,944,928 円	0 円	334,072 円
主な実施内容	用排水路修繕及び取水施設修繕 用排水路浚渫土砂・草刈処理等				28,984,890 円 969,100 円	

7 款 商工費

【産業政策課】

事業名	地域産業振興					
総合計画の位置付け	①-1d、①-1a ①-1c					
事業概要	国、県及び地域経済団体、商工会議所、金融機関等と連携して、瀬戸市地域産業振興会議を中心に、市内企業の経営基盤強化及び人材確保支援事業に取り組み、地域経済の活性化を図った。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	36,986,000 円	15,663,000 円	15,695,000 円	14,249,629 円	0 円	1,445,371 円
主な実施内容	産業支援センターせとによる市内企業支援など(瀬戸市地域産業振興会議負担金)					14,210,000 円
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
市内製造品出荷額 (工業統計調査)	億円	4,188	4,300	4,418	4,350	4,400
市内従業者数 (工業統計調査)	人	13,429	13,429	13,056	13,429	13,429
実施結果 今後の方針等	「瀬戸市地域産業振興会議」において、産業支援・交流、産学・産産連携、人材育成・雇用創出、創業支援等の多岐に渡る事業に取り組んだ。事業実施効果を最大限にするため、引き続き産業支援センターせとの体制強化及び支援メニューの拡充、情報発信事業の強化を実施する。					

7 款 商工費

【産業政策課】

事業名	企業立地促進奨励金																																										
総合計画の位置付け	①-1a、①-1b ①-1c																																										
事業概要	産業振興及び雇用拡大を目的とした企業立地を促進するため、市内において、事業所を新設し、または増設した事業者に対し、立地促進奨励金及び雇用促進奨励金を交付した。企業立地促進奨励金については、市外からの企業誘致や市内企業の投資促進において、大きな成果を得ており、今後も最大の効果を発揮するため、近隣自治体の動向を注視しながら事業を実施していく。																																										
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費																																										
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額																																								
	930,599,000 円	276,835,000 円	277,638,000 円	277,638,000 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 0 円																																					
主な実施内容	立地促進奨励金 雇用促進奨励金				275,638,000 円 2,000,000 円																																						
具体的な内容等	○ 交付実績																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th colspan="5">交付内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">立地促進奨励金</td> <td>平成 26 年度 指定奨励事業者 5 社 (交付最終年度)</td> <td colspan="4">5,587,000 円</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度 指定奨励事業者 2 社</td> <td colspan="4">35,363,000 円</td> </tr> <tr> <td>令和 28 年度 指定奨励事業者 3 社</td> <td colspan="4">9,827,000 円</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度 指定奨励事業者 8 社</td> <td colspan="4">31,899,000 円</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年度 指定奨励事業者 3 社</td> <td colspan="4">192,962,000 円</td> </tr> <tr> <td>雇用促進奨励金</td> <td>平成 30 年度 指定奨励事業者 3 社 8 人</td> <td colspan="4">2,000,000 円</td> </tr> </tbody> </table>						名称	交付内訳					立地促進奨励金	平成 26 年度 指定奨励事業者 5 社 (交付最終年度)	5,587,000 円				平成 27 年度 指定奨励事業者 2 社	35,363,000 円				令和 28 年度 指定奨励事業者 3 社	9,827,000 円				平成 29 年度 指定奨励事業者 8 社	31,899,000 円				平成 30 年度 指定奨励事業者 3 社	192,962,000 円				雇用促進奨励金	平成 30 年度 指定奨励事業者 3 社 8 人	2,000,000 円		
名称	交付内訳																																										
立地促進奨励金	平成 26 年度 指定奨励事業者 5 社 (交付最終年度)	5,587,000 円																																									
	平成 27 年度 指定奨励事業者 2 社	35,363,000 円																																									
	令和 28 年度 指定奨励事業者 3 社	9,827,000 円																																									
	平成 29 年度 指定奨励事業者 8 社	31,899,000 円																																									
	平成 30 年度 指定奨励事業者 3 社	192,962,000 円																																									
雇用促進奨励金	平成 30 年度 指定奨励事業者 3 社 8 人	2,000,000 円																																									
○ 奨励金概要 立地推進奨励金 … 新たに取得した土地、家屋、償却資産の固定資産税相当額と都市計画税相当額を最長 5 年間 (上限 10 億円) 交付するもの。 雇用促進奨励金 … 新規雇用する正社員 1 名につき 25 万円を乗じた額 (1 回限り、上限 750 万円) 交付するもの。なお、市内に住所を要する等の一定要件を満たすことが必要です。																																											
○ 令和 2 年度の指定状況 新たに工場等を増設した 5 事業者 (全て中小企業者) を指定。																																											
指 標	単 位	指 標 値																																									
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値																																					
企業立地促進奨励金指定事業者数	社	4	2	5	2	2																																					
実施結果 今後の方針等	市外からの企業誘致や市内企業の投資促進において、近隣自治体の動向を注視しながら事業を実施し、当初の目的どおり成果を得た。																																										

7 款 商工費

【産業政策課】

事業名	IT・クリエイティブ企業等誘致補助金					
総合計画の位置付け	①-1a ①-1c					
事業概要	今後の成長が期待される新産業分野の企業誘致を進め、付加価値の高い産業の育成及び地域における雇用の創出を図るため、市内に進出する IT・クリエイティブ企業に対し、事業所の新增設等にかかる費用の一部を助成した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 02 目 商工政策費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	7,400,000 円	2,800,000 円	予算現額 2,122,400 円	支出済額 1,200,000 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 922,400 円
主な実施内容	IT・クリエイティブ企業等進出促進奨励金 人材養成補助金				1,200,000 円 0 円	
具体的な内容等	○ 交付実績					
	名称		交付内訳			
	事業所賃借料奨励金		平成 30 年度 指定事業者 1 社 600,000 円 令和元年度 指定事業者 1 社 600,000 円			
雇用促進奨励金		平成 30 年度 指定事業者 0 人 令和元年度 指定事業者 0 人				
○ 奨励金概要						
事業所賃借料奨励金 … 市内の空きオフィス、空き店舗、空き家等において事業所の新設又は増設を行う場合に、事業所の賃借料の 2 分の 1 (上限 5 万円/月) を最長 3 年間交付するもの。						
雇用促進奨励金 … 新たに雇用を行う場合及び正規社員が市内に転入した場合に、1 名につき 25 万円を乗じた額を交付するもの。						
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
IT・クリエイティブ企業等誘致補助金申請事業者数(累計)	社	1	5	2	6	7
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等	IT・クリエイティブ企業等進出促進奨励金については、平成 29 年 10 月から制度の運用を始め、令和 2 年度末現在で 2 事業者を指定している。本市の雇用の拡大並びに産業の高度化及び活性化に資することが期待できることため、令和 3 年度から新産業分野のスタートアップ企業を対象に加え、国・県等の関係機関とも連携しながら、一層の周知を図り、制度の効果的な運用を図っていく。					

7款 商工費

【産業政策課】

事業名	せとまち人材応援助成金					
総合計画の位置付け	①-1d、①-1c、①-1f ①-2b					
事業概要	市内企業に就職する学生が借り入れた奨学金の返還金の一部を助成することにより、若者の市内における就職及び定着を促進し、本市の産業を担う人材を確保することを目的とする。					
事業費	一般会計 07款 01項 02目 商工政策費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	15,840,000円	4,500,000円	予算現額 4,500,000円	支出済額 3,300,800円	翌年度繰越額 0円	不用額 1,199,200円
主な実施内容	せとまち人材応援助成金				3,300,800円	
指 標	単 位	指標値				
		R1実績値	R2計画値	R2実績値	R3計画値	R4計画値
せとまち人材応援助成金の受給者数(累計)		人	20	28	24	28
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等		認定者へ奨学金の返還金の一部を助成することにより、若者の市内における就職及び定着を図った。 本助成金の効果を検証し、若者の市内における就職及び定着、本市の産業を担う人材を確保に資する新たな取り組みを検討していく。				

【産業政策課】

事業名	道の駅管理運営					
総合計画の位置付け	①-1e、①-3b ①-3a					
事業概要	来訪者と地域住民のふれあいによる賑わいの創出や地産地消をはじめとした新たな生産活動等との連携の拠点となる道の駅瀬戸しなのの管理・運営を行った。					
事業費	一般会計 07款 01項 04目 道の駅費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	58,109,000円	19,372,000円	予算現額 19,834,329円	支出済額 19,833,821円	翌年度繰越額 0円	不用額 508円
主な実施内容	施設修繕・工事 指定管理料 土地賃借料				792,000円 17,220,000円 1,496,796円	

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	瀬戸焼振興					
総合計画の位置付け	①-3e ①-1a、①-1b、①-1c、①-1d、①-2b					
事業概要	瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上や後継者育成等に取り組んだ。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	30,154,000 円	10,054,000 円	予算現額 10,054,000 円	支出済額 8,550,820 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 1,503,180 円
主な実施内容	瀬戸焼振興協会負担金 陶器の日実行委員会負担金 やきもの産地交流連携推進協議会負担金 伝統的工芸品産業振興協会負担金				8,131,000 円 368,900 円 0 円 50,000 円	
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
食卓用・ちゅう房用陶磁器及び陶磁器置物の付加価値額	億円	12.6	15.0	12.3	15.0	15.0
実施結果 今後の方針等	陶磁器関連産業の振興について、瀬戸焼振興協会を中心に「瀬戸焼振興ビジョン」に基づく各種事業を実施したが、新型コロナウイルス感染症によりイベントの中止や変更を余儀なくされ、負担金に余剰が発生する結果となった。 今後も引き続き「瀬戸焼振興ビジョン」に基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上や後継者育成等に取り組んでいく。					

7款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	ツクリテ支援					
総合計画の位置付け	①-2d ①-2a、①-2e、②-4e					
事業概要	若手クリエイター等を中心としたツクリテの支援・交流拠点である「せとまちツクリテセンター」において、ツクリテの創作活動に対する支援を行うとともに、拠点を中心市街地に置くことで、地域のにぎわい創出を行った。					
事業費	一般会計 07款 01項 05目 商工振興費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額			
	35,424,000円	8,956,000円	6,829,000円	5,745,279円	28,000円	1,055,721円
主な実施内容	コーディネーター委託料 ツクリテ連携イベント委託料 会計年度任用職員旅費 会計年度任用職員報酬等 (2,171,014円)				4,365,350円 299,398円 66,980円	
具体的な内容等	○ ツクリテセンターの管理運営					
	名称		期間等		備考	
	専任コーディネーター3名による相談業務		適宜開催			
	ツクリテ講座の開設 『PR・SP ツール作りの基本の“キ”』		R2.12.5		参加者6名	
	ツクリテセンター企画展 『瀬戸ツクリテ展～オンライン×オフライン～』		R2.9.12 ～ R2.10.4			
	ツクリテセンター企画展 『瀬戸ツクリテたちのGIFT展』		R2.12.5 ～ R3.1.17		綱具屋 SETORe との連携企画	
	観光案内所における展示販売		適宜開催			
	窯業訓練生向けの職場見学会(ハローワークとの共催)		-		5社参画 総計74名参加	
ツクリテ紹介カード冊子作成		-				
指標	単位	指標値				
		R1実績値	R2計画値	R2実績値	R3計画値	R4計画値
ツクリテ・人材バンク登録者数	人	159	142	177	147	152
実施結果・今後の方針等	平成29年6月に開設したせとまちツクリテセンターにおいて、専任のコーディネーター3名を配置し、「情報の提供と発信」・「ツクリテ同士や市内外の方とのネットワークの構築」・「活動の機会の提供」などにより、ツクリテの創作活動を支援し、市内への定着促進を図った。特にコロナ禍における情報発信や補助金の活用についてツクリテの相談件数が増加した。					

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	日本遺産魅力発信推進					
総合計画の位置付け	①-3a ①-3d、③-5d					
事業概要	六古窯の日本遺産PR事業を通じて、瀬戸市固有の魅力や価値について積極的な情報発信を行った。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	3,034,000 円	1,004,000 円	1,004,000 円	709,845 円	0 円	294,155 円
主な実施内容	六古窯日本遺産活用協議会負担金 日本遺産PRグッズ作成					500,000 円 198,000 円
指 標	単 位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
観光来訪者数	人	1,861,000	2,000,000	1,207,000	2,000,000	2,000,000
実施結果 今後の方針等	六古窯日本遺産活用協議会において伊藤園やネスレとのキャンペーンを行ったほか、ホームページの更新などを行った。また日本遺産のPRグッズとしてポスターや紙袋、ポストカードの作成を行った。 今後も引き続き六古窯日本遺産活用協議会として日本遺産のまちとしてのPRや企業等とのコラボ事業に取り組んでいく。					

【ものづくり商業振興課】

事業名	起業・創業支援					
総合計画の位置付け	①-2c ①-1a、①-1d、①-1c					
事業概要	地域のニーズや課題をビジネスとして継続的に取り組む「地域ビジネス」の創業希望者等に対して、創業するために必要となる知識を学べる機会を提供した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	6,600,000 円	2,200,000 円	2,200,000 円	1,527,965 円	0 円	672,035 円
主な実施内容	瀬戸市地域振興会議負担金					1,527,965 円
指 標	単 位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
卒塾者数	人	17	18	0	18	18
起業・創業者数	人	6	4	2	4	4
実施結果 今後の方針等	新型コロナウイルス感染症の影響により、実施予定の起業スクールを止むなく中止したが、コロナ禍においても実施可能なオンラインを導入した起業セミナーを10回実施し112名の参加があった。また、起業を志す市民が交流できる場を5回設け33名の参加があった。 今後は、新型コロナウイルス感染症の感染状況に注視しつつ、約半年間のカリキュラムで、起業に関する基本的な知識を学ぶための起業スクールを実施する。					

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	ツクリテ支援補助金					
総合計画の位置付け	①-2d ①-2a、①-2e、②-4e					
事業概要	ツクリテが創作活動を行うために必要となる資金の一部を補助することによりツクリテの支援を行った。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	7,200,000 円	2,316,000 円	予算現額 2,316,000 円	支出済額 1,018,000 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 1,298,000 円
主な実施内容	家賃補助(補助 6 件) 改修費補助(補助 2 件)				415,000 円 603,000 円	
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
ツクリテ創業支援事業費補助金の利用件数	件	7	2	6	2	2
実施結果 今後の方針等	せとまちツクリテセンターにおけるツクリテの創作活動に対する支援を行うことで、市内外の多くツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を求めて市内に工房を構えたことにより、ツクリテの市内定着と地域のにぎわいの創出につながった。					

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	商業団体等事業費補助金					
総合計画の位置付け	①-2d、①-2a ①-1d、①-2c					
事業概要	商業団体等の活性化を支援するため、商店街等の商業団体が実施する販売促進活性化事業等の「商店街共同事業」や空き店舗活用事業等の「げんき商店街推進事業」に対して、事業費の一部を助成した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	24,040,000 円	10,140,000 円	10,440,000 円	8,663,000 円	0 円	1,777,000 円
主な実施内容	商業団体等事業費補助金 商店街街路灯等電灯料補助金				7,636,000 円 (5 団体) 1,027,000 円 (8 団体)	
具体的な内容等	商業団体等の活動に対して補助金を交付した。 ○ 商業団体等事業費補助金					
	内容					備考
	Instagram等の SNS を活用した新たな販売方法及び新商品の導入に必要なスキルアップ事業					1 団体
	オンラインによる中心市街地に係る空き店舗出店希望者誘致事業					1 団体
	賑わいを創出するためのイベント事業					1 団体
	地域の安心、安全マップ作成、街路灯の LED 化事業					2 団体
○ 商店街街路灯等電灯料補助金						
内容					備考	
商店街等の街路灯電灯料事業					8 団体	
指標	単位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
通行量 (平日 1 日)	人	5,254	5,251	3,933	5,251	5,251
実施結果 今後の方針等	愛知県の実施する「げんき商店街推進事業費補助金」を活用し、中心市街地空き店舗への起業家等の誘致活動や、オンラインを取り入れた新たな販売方法、新商品開発に取り組むことにより、商店街活性化に一定の成果を得ている。今後も引き続き県の補助金を活用しながら、貸し出せる空き店舗の掘り起こし等、商業集積地としてのスケールメリットを生み出せる活動の支援に取り組んでいく。					

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金					
総合計画の位置付け	①-2c、①-3b、②-4e ①-1c、①-1d、①-2d					
事業概要	中心市街地の商店街への出店を促すため、家賃、改装費の補助を行い、中心市街地の活性化を図るとともに、市民の創業・起業促進も図った。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 05 目 商工振興費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	15,001,000 円	6,600,000 円	予算現額 6,600,000 円	支出済額 4,624,000 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 1,976,000 円
主な実施内容	家賃補助(補助新規 5 件、継続 2 件) 改装費補助(補助 5 件)				1,189,000 円 3,435,000 円	
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
中心市街地商店街空き店舗への出店件数(補助金交付件数)	件	5	2	5	2	2
中心市街地商店街に出店する創業者・起業者数	件	4	1	4	1	1
実施結果 今後の方針等	本補助金については、令和 2 年度 5 件の新規申請があり、中心市街地商店街空き店舗の対策として一定の成果を得ており、今後も中心市街地の活性化を図るため継続して行っていく。					

7 款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	信用保証料補助金					
総合計画の位置付け	①-1d ①-1c、①-2c					
事業概要	中小企業の振興を図るため、愛知県信用保証協会の信用保証を得て、金融機関から融資を受けた中小企業者に対し信用保証料の一部を補助金として交付した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 06 目 商工金融費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	69,000,000 円	23,000,000 円	37,670,000 円	15,206,100 円	0 円	22,463,900 円
主な実施内容	信用保証料補助金(補助 166 件)					15,206,100 円

【ものづくり商業振興課】

事業名	中小企業者事業資金利子補給補助金					
総合計画の位置付け	①-1d ①-1c					
事業概要	中小企業の振興を図るため、株式会社日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対して、利子の一部を補給する補助金を交付した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 06 目 商工金融費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,900,000 円	1,200,000 円	1,200,000 円	873,500 円	0 円	326,500 円
主な実施内容	中小企業者事業資金利子補給補助金(補助 44 件)					873,500 円

【ものづくり商業振興課】

事業名	小規模企業等振興資金預託金					
総合計画の位置付け	①-1d ①-1c					
事業概要	中小企業者の事業資金融資を円滑に行うことにより、市内中小企業者の振興を図るために取扱金融機関に対して預託した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 06 目 商工金融費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	183,000,000 円	61,000,000 円	61,000,000 円	61,000,000 円	0 円	0 円
主な実施内容	小規模企業等振興資金預託金					61,000,000 円

7款 商工費

【ものづくり商業振興課】

事業名	新世紀工芸館施設管理					
総合計画の位置付け	①-3b、①-3c ①-2d、①-3d、③-5d					
事業概要	陶磁器、陶芸及びガラス工芸の振興を図ることを目的として、企画展示、研修生の受け入れなどを実施する瀬戸市新世紀工芸館の管理運営を行った。					
事業費	一般会計 07款 01項 07目 新世紀工芸館費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	157,674,000円	52,560,000円	56,744,000円	52,689,783円	1,665,000円	2,389,217円
主な実施内容	新世紀工芸館指定管理委託料 新世紀工芸館土地・家賃賃借料 公用車駐車場土地賃借料 自動火災報知機設備更新工事 工房棟階段手摺塗替え工事				47,363,295円 2,500,000円 150,960円 1,034,000円 1,155,000円	

【ものづくり商業振興課】

事業名	瀬戸染付工芸館施設管理					
総合計画の位置付け	①-3b、①-3c ①-2d、①-3d、③-5d					
事業概要	本市の伝統的なやきもののひとつである瀬戸染付焼に関する技術保存、人材育成、普及・啓発を目的として、瀬戸染付工芸館の管理運営を行った。					
事業費	一般会計 07款 01項 08目 瀬戸染付工芸館費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	41,613,000円	13,873,000円	13,902,000円	13,830,535円	29,000円	42,465円
主な実施内容	瀬戸染付工芸館指定管理委託料				13,752,126円	

【ものづくり商業振興課】

事業名	ノベルティ・こども創造館管理運営					
総合計画の位置付け	①-3a、①-3c ③-5d					
事業概要	セトノベルティの技術を学び、伝え、創造性を育てることを目的として、こどもから大人まで幅広い世代を対象としたノベルティに関連するプログラムを提供し、施設の管理運営を行った。					
事業費	一般会計 07款 01項 09目 ノベルティ・こども創造館費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	82,280,000円	11,840,000円	17,616,000円	9,899,181円	5,776,000円	1,940,819円
主な実施内容	エレベーター点検委託料 施設清掃業務委託料 来館者駐車場賃借料 消火設備取替工事 空調設備取替工事 会計年度任用職員報酬等(12,801,452円)				594,000円 495,000円 1,200,000円 489,500円 495,000円	

7 款 商工費

【まるっとミュージアム課】

事業名	まるっとミュージアム推進					
総合計画の位置付け	①-3a ①-1f、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e					
事業概要	日本遺産認定を活かした本市の魅力や観光情報を発信し、国内外での知名度向上を図るとともに、「せとまちブランド戦略」や「瀬戸市歴史文化基本構想」を踏まえ、本市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光まちづくりに取り組んだ。また、観光を軸としたまちづくり推進のための指針として「せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン 2021-2025」を策定した。 県内外の大学や研究機関、企業が取り組んでいる最新のロボットの展示・実演や、最新技術の紹介を通じて子どもたちの未来創造力を養うため、「瀬戸蔵ロボット博 2021」を開催した。					
事業費	一般会計 07 款 01 項 10 目 まるっとミュージアム推進費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	105,137,000 円	40,319,000 円	30,319,000 円	29,587,567 円	0 円	731,433 円
主な実施内容	せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン 2021-2025 策定業務委託 瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会負担金				2,948,000 円 26,002,000 円	
具体的な内容等	○ 「せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン 2021-2025」の策定					
	計画名		概要			
	せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン 2021-2025		瀬戸市の観光資源に対する評価をインターネット調査等により実施し、その結果から課題を抽出したうえで、アクションプラン(計画期間は 2021 年度から 2025 年度まで)を策定した。			
	○ 瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会が実施した主な取組					
	名称		概要			
愛知ドスティネーションキャンペーンのレガシーを活かした観光プロモーションの推進		愛知県や愛知県観光協会主催の、全国の中堅旅行会社を対象とした観光商談会に参加することにより、旅行商品の造成や誘客につなげるためのプロモーションを実施した。				
瀬戸市ならではの体験プログラムの充実及び旅行商品の提案		在京の旅行会社と連携して、女性限定の体験イベント「瀬戸染付の陶製お雛さま作り体験 in 東京」を、「陶のまち瀬戸のお雛めぐり」にあわせて実施し、ツアー造成に繋げた。				
愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー (夏休み・冬休みロボットワークショップ、瀬戸蔵ロボット博 2021)		未来を担う子どもたちに、ロボットを通じてものづくりの喜び、チャレンジすることの楽しさを伝える事業を実施した。「ロボットワークショップ」には、市内外から毎回定員を大きく上回る応募者があり、リピーターも増加している。また、「瀬戸蔵ロボット博 2021」には全国から企業等が出展し、新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで実施した結果、17,000 人の来場があった。				
指 標	単位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
観光来訪者数	人	1,861,000	2,000,000	1,207,000	2,000,000	2,000,000
市観光情報公式ホームページの閲覧数	件	655,000	655,000	621,000	656,000	657,000
観光ツアー客受入数	人	4,675	3,000	422	3,000	3,000
実施結果 今後の方針等	本市の魅力や観光情報の発信のため、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じたうえで、観光プロモーションや「瀬戸蔵ロボット博 2021」をはじめとする事業を実施した。今後、令和 2 年度に策定した「せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン 2021-2025」を基に、まずは国内観光客に主眼においた誘客策を推進し、日本遺産のまち瀬戸市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光まちづくりに取り組むことで、交流人口の拡大と地域経済の活性化に繋げる。					

7款 商工費

【まるっとミュージアム課】

事業名	陶祖まつり協賛					
総合計画の位置付け	①-3a ③-5e					
事業概要	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、せと陶祖まつりは中止となった。せとものフェスタ事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じたうえで、事業を実施した。					
事業費	一般会計 07款 01項 10目 まるっとミュージアム推進費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	3,900,000円	1,300,000円	642,000円	641,800円	0円	200円
主な実施内容	せとものフェスタ事業負担金 せと陶祖まつり負担金(中止の決定前に支出した費用)					550,000円 91,800円

【まるっとミュージアム課】

事業名	せともの祭協賛					
総合計画の位置付け	①-3a ③-5e					
事業概要	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、せともの祭は中止となった。					
事業費	一般会計 07款 01項 10目 まるっとミュージアム推進費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	39,297,000円	13,098,000円	98,000円	0円	0円	98,000円
主な実施内容	せともの祭の中止に伴い支出なし					0円

【まるっとミュージアム課】

事業名	観光施設管理					
総合計画の位置付け	①-3a ①-3c、①-5c、②-5a、②-5f					
事業概要	観光拠点施設としての魅力向上のため、岩屋堂公園、定光寺公園、窯垣の小径資料館等施設の維持管理や整備を行った。					
事業費	一般会計 07款 01項 11目 観光費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	70,866,000円	27,645,000円	27,645,000円	24,009,372円	0円	3,635,628円
主な実施内容	定光寺・岩屋堂公園管理業務委託 観光施設警備業務委託 観光施設トイレ浄化槽(9か所)維持管理業務委託 観光施設管理等業務委託 観光施設の環境美化・保全事業業務委託					5,860,000円 991,320円 1,672,000円 797,904円 2,410,741円

7款 商工費

【まるっとミュージアム課】

事業名	瀬戸蔵施設管理					
総合計画の位置付け	①-3a ③-3h、③-5a、③-5d					
事業概要	産業観光の拠点施設として、多くの市民や観光客が集まる瀬戸蔵つばきホール、会議室等施設の管理運営委託及び改修工事を行った。					
事業費	一般会計 07款 01項 13目 瀬戸蔵費					
	中期事業計画 計画額(3ヶ年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	572,853,000円	193,571,000円	193,571,000円	188,747,069円	0円	4,823,931円
主な実施内容	瀬戸蔵指定管理委託料 瀬戸蔵つばきホール天井耐震工事設計業務委託 瀬戸蔵つばきホール舞台音響映像設備改修工事					139,251,965円 11,511,500円 26,741,000円

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	民間木造住宅耐震診断					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業概要	昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された旧耐震基準の木造住宅について、所有者の申込みに基づき、専門家による耐震診断を実施した。					
事業費	一般会計 08 款 01 項 02 目 建築総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	7,089,000 円	2,364,000 円	予算現額 1,420,000 円	支出済額 1,085,600 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 334,400 円
主な実施内容	民間木造住宅耐震診断 23 件					1,085,600 円

【都市計画課】

事業名	民間建築物耐震化促進補助金					
総合計画の位置付け	③-4i					
事業概要	耐震診断の結果、倒壊等の危険性があると診断された木造住宅の耐震化のため、改修費の助成を行った。					
事業費	一般会計 08 款 01 項 02 目 建築総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	43,820,000 円	7,900,000 円	予算現額 5,499,000 円	支出済額 3,400,000 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 2,099,000 円
主な実施内容	民間木造住宅耐震改修費補助金 1,000,000 円×3 件 木造住宅解体工事費補助金 200,000 円×2 件					3,000,000 円 400,000 円

【建設課】

事業名	赤津山口線整備					
総合計画の位置付け	①-5a					
事業概要	国道 248 号バイパスの整備に併せて実施する赤津山口線整備のため、用地を取得した。					
事業費	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	46,000,000 円	42,000,000 円	予算現額 36,100,000 円	支出済額 35,986,775 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 113,225 円
主な実施内容	用地取得等					35,343,000 円

8 款 土木費

【建設課】

事業名	水野駅北口整備					
総合計画の位置付け	㊟-5d					
事業概要	名鉄水野駅利用者の利便性の向上を図るため、效範山手線等の整備に取り組んだ。					
事業費	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	98,800,000 円	98,800,000 円	144,903,000 円	141,041,614 円	0 円	3,861,386 円
主な実施内容	名鉄瀬戸線水野駅北口駅舎新設等整備事業に伴う負担金 效範山手線外道路改良工事(R1→R2 繰越分) 事業用地取得(R1→R2 繰越分)				97,617,888 円 38,086,500 円 2,744,588 円	
指標	単位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
事業計画(測量・設計)進捗率	%	100	100	100	—	—
事業用地取得率	%	0	100	100	—	—
整備率	%	65	100	100	—	—
実施結果 今後の方針等	令和元年度から繰り越して実施した道路改良工事及び踏切工事等が完了した。また、駅舎の新設整備後に取得予定としていた事業用地についても令和2年度中に取得したため、事業完了となった。					

8 款 土木費

【建設課】

事業名	品野曽野線整備					
総合計画の位置付け	㊟-5a					
事業概要	下品野小学校に通う児童等の安全を確保するため、歩道整備に必要な用地買収等を行った。					
事業費	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	143,090,000 円	73,940,000 円	予算現額 77,064,626 円	支出済額 47,499,854 円	翌年度繰越額 29,423,049 円	不用額 141,723 円
主な実施内容	用地取得(R1→R2 繰越分)(N=3 件、A=196.13 ㎡) 物件移転補償(R1→R2 繰越分)(N=5 件) 用地取得(N=4 件、A=217.55 ㎡)(2 件は R3 へ繰越) 物件移転補償(N=2 件)(R3 へ繰越)				2,886,120 円 17,738,506 円 8,157,478 円 12,269,000 円	
具体的な内容等	○事業概要					
	年度		概要			
	令和 2 年度		<ul style="list-style-type: none"> ・事業用地取得予定件数 6 件の内、2 件の買収を行った。 ・代替地として 2 件の買収を行った。 			
	令和 3 年度以降		<ul style="list-style-type: none"> ・事業用地取得件数残り 4 件(A=177.97 ㎡)買収予定。 ・令和 3~5 年度に工事を実施し完了予定。 			
【参考】これまでの事業概要						
年度		概要				
～平成 29 年度		<ul style="list-style-type: none"> ・用地測量及び通学路対策として路肩のカラー舗装を行った。 				
平成 30 年度		<ul style="list-style-type: none"> ・路線測量及び道路詳細設計を行った。 				
令和元年度		<ul style="list-style-type: none"> ・用地取得 4 件(A=198.10 ㎡)買収を行った。 ・物件移転補償(N=5 件)を行った。 				
指標	単位	指標値				
事業計画(測量・設計)進捗率	%	R1 実績値 100	R2 計画値 100	R2 実績値 100	R3 計画値 100	R4 計画値 100
事業用地取得率	%	40	100	60	100	100
道路整備率	%	0	0	0	50	50
実施結果 今後の方針等	隣接する愛知県が施行する「品野町 6 丁目交差点改良工事」と連携を図りながら当該事業の用地取得を行った。今後は、残りの事業用地取得を進め、R5 年度完了を目指し道路整備を進めていく。					

8 款 土木費

【建設課】

事業名	幡中南菱野線整備					
総合計画の位置付け	①-5a					
事業概要	新たな工業用地や周辺施設へのアクセス道路となる市道幡中南菱野線について、道路整備に必要な用地取得を行った。					
事業費	一般会計 08 款 02 項 02 目 道路新設改良費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	456,100,000 円	216,600,000 円	230,251,154 円	80,491,033 円	141,392,177 円	8,367,944 円
主な実施内容	幡中南菱野線外1路線道路改良工事(R3繰越) 用地取得(R1→R2繰越分)(N=1件、A=49.28㎡) 物件移転補償(R1→R2繰越分)(N=1件) 用地取得(N=7件 A=890.71㎡)(1件はR3へ繰越) 物件移転補償(N=1件)(R3へ繰越)					63,100,000 円 245,120 円 506,034 円 13,231,845 円 1,504,000 円
指標	単位	指標値				
		R1実績値	R2計画値	R2実績値	R3計画値	R4計画値
事業計画(測量・設計)進捗率	%	100	100	100	100	100
事業用地取得率	%	60	100	90	100	100
道路整備率	%	0	31	31	50	64
実施結果 ・ 今後の方針等	幡中南菱野線本線拡幅部分の用地取得が完了したため、引き続き、交差点部分の用地取得に努めていく。 なお、令和2年度の工事のうち、幡中南菱野線本線の線形改良は完了したが、学校駐車場等の整備分については、繰越しを行い、令和3年6月末の完了を目指して整備を進めていく。令和3年度以降は、引き続き、山口出来町線との交差点改良に向けて整備を進めていく。					

8 款 土木費

【維持管理課】

事業名	道路維持管理					
総合計画の位置付け	②-5a ①-5b、③-4b					
事業概要	道路施設を維持し、延命化を図るため、道路側溝の補修及び舗装の打替等を行うとともに環境整備を行った。					
事業費	一般会計 08 款 02 項 03 目 道路橋りょう維持費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,001,194,000 円	285,922,000 円	433,784,300 円	386,388,299 円	45,500,000 円	1,896,001 円
主な実施内容	道路及び側溝修繕料 駅前広場環境整備業務委託 道路草刈業務委託 道路清掃業務委託 街路樹剪定業務委託 側溝修繕工事(元町陶本3号線外) 歩道リフレッシュ工事(共栄追分線)(一部R3へ繰越)					166,823,635 円 13,222,000 円 36,029,400 円 12,227,600 円 21,329,000 円 33,396,000 円 6,200,000 円
具体的な内容等	道路側溝の補修及び舗装の打替などにより道路施設を維持し、延命化を図る。 また、除草、樹木伐採を行い道路の安全と環境維持に努めていく。					
	○ 要望に対する処理状況					
	分類		要望数	処理数		
	舗装修繕		665 件	560 件		
	側溝修繕		416 件	331 件		
道路草刈・剪定		762 件	679 件			
道路清掃		26 件	26 件			
指標	単位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
市民等からの要望に対する処理率	%	86	85	86	85	85
実施結果 今後の方針等	市民等からの要望に対する処理率については、目標値を達成することができた。今後は事務処理の効率化をさらに進め迅速な処理に努める。					

8款 土木費

【維持管理課】

事業名	道路橋りょう予防保全					
総合計画の位置付け	①-5b					
事業概要	既存道路施設を点検し、これに基づく予防保全により、経済的かつ効果的に施設の安全性を維持した。					
事業費	一般会計 08款 02項 03目 道路橋りょう維持費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	900,200,000円	271,600,000円	513,146,643円	280,679,950円	218,379,200円	14,087,493円
主な実施内容	山畑大橋外116橋橋梁定期点検業務委託 上水野線BOX1外2橋橋梁補修設計業務委託 見返橋外2橋橋梁補修設計業務委託 舗装整備工事(高座橋線外)(一部R3へ繰越) 橋りょう補修工事(松山跨線橋外)(一部R3へ繰越)					23,397,000円 10,545,700円 10,041,900円 99,417,600円 77,142,200円

【維持管理課】

事業名	交通安全施設等設置					
総合計画の位置付け	③-4j ①-5b、②-5a					
事業概要	歩行者の安全確保と交通の利便性向上を図るため、防護柵、カーブミラー等の整備及び修繕を行った。					
事業費	一般会計 08款 02項 04目 交通安全施設費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	131,517,000円	35,839,000円	85,266,533円	73,452,021円	10,122,200円	1,692,312円
主な実施内容	防護柵、カーブミラー等整備・修繕工事及び道路区画線設置工事(一部R3へ繰越)					17,096,530円

8款 土木費

【建設課】

事業名	河川・排水路整備					
総合計画の位置付け	②-5i ①-5b					
事業概要	治水対策及び河川・排水路の流下能力・環境の向上を図るため、河川・排水路の整備、改修を行った。					
事業費	一般会計 08款 03項 02目 河川排水路新設改良費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	549,730,000円	132,730,000円	162,130,000円	94,062,149円	56,990,000円	11,077,851円
主な実施内容	南ヶ丘町外地内排水路詳細設計業務委託(N=一式) 東長根町地内排水路整備工事(L=65m) 南ヶ丘町外地内排水路整備工事(L=88m)(R1→R2 繰越分) 南ヶ丘町外地内排水路整備工事(L=137m)(R3へ繰越) 用地取得等				8,772,500円 17,939,900円 22,550,100円 27,600,000円 13,683,246円	

【維持管理課】

事業名	河川環境整備					
総合計画の位置付け	②-5i、③-4b ①-5b、③-4j					
事業概要	河川等の環境を維持するため、河川や調整池の清掃、浚渫及び草刈を実施した。					
事業費	一般会計 08款 03項 03目 河川排水路維持費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	123,000,000円	35,000,000円	47,000,000円	46,957,800円	0円	42,200円
主な実施内容	菱野山口線外4路線路肩整備業務委託 平町十三橋線外2路線路肩整備業務委託 穴田内田線外6路線路肩整備業務委託 水無瀬川環境整備業務委託 河川環境整備業務委託 河川環境整備その2業務委託 浚渫工事測量設計業務委託(本地川・大六川) 本地川環境整備(浚渫)工事				4,290,000円 2,420,000円 2,548,700円 5,570,400円 6,798,000円 6,413,000円 958,000円 17,959,700円	

【維持管理課】

事業名	排水路維持					
総合計画の位置付け	②-5i、③-4b ①-5b、③-4j					
事業概要	排水機能を保持するため、既設排水路等の適正な維持管理のための修繕等を行った。					
事業費	一般会計 08款 03項 03目 河川排水路維持費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	194,475,000円	46,825,000円	64,825,000円	64,452,483円	0円	372,517円
主な実施内容	河川排水路修繕 河川、排水路の樹木伐採・草刈等 排水路修繕工事				44,947,100円 14,358,340円 4,952,420円	

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	都市計画等策定																																					
総合計画の位置付け	②-5c ①-5d、①-5e																																					
事業概要	瀬戸市都市計画基本図修正業務委託において、平成 27 年度に作成した都市計画基本図をもとに、令和元年度に撮影した航空デジタル空中写真等の成果を利用して経年変化等を修正した。 瀬戸市立地適正化計画等策定業務委託において、行政と住民や民間事業者が一体となったコンパクトなまちづくりを促進するため、立地適正化計画の策定に向け中心拠点・地域拠点の特性比較等を行ったほか、瀬戸市都市交通マスタープランに位置付けた施策を実現するため総合交通戦略(案)を取りまとめた。																																					
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費																																					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額																																			
	44,647,000 円	31,421,000 円	26,179,902 円	25,108,840 円	0 円	1,071,062 円																																
主な実施内容	瀬戸市都市計画基本図修正業務委託 瀬戸市立地適正化計画等策定業務委託					13,178,000 円 9,048,600 円																																
具体的な内容等	○ 瀬戸市都市計画基本図修正業務委託																																					
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="background-color: #e0e0e0;">主な実施内容</th> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 都市計画基本図の修正(修正数値の編集、数値地形図データファイルの更新等) 縮小図等の作成(1/5,000 縮小図の作成、1/2,500 街路図の作成等) 永久縦覧参考図書の作成(1/2,500 総括図の作成、都市計画 GIS データの作成等) </td> </tr> </table>						主な実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画基本図の修正(修正数値の編集、数値地形図データファイルの更新等) 縮小図等の作成(1/5,000 縮小図の作成、1/2,500 街路図の作成等) 永久縦覧参考図書の作成(1/2,500 総括図の作成、都市計画 GIS データの作成等) 																														
	主な実施内容																																					
	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画基本図の修正(修正数値の編集、数値地形図データファイルの更新等) 縮小図等の作成(1/5,000 縮小図の作成、1/2,500 街路図の作成等) 永久縦覧参考図書の作成(1/2,500 総括図の作成、都市計画 GIS データの作成等) 																																					
	○ 各種計画について																																					
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0e0e0;">計画名</th> <th style="background-color: #e0e0e0;">目的</th> <th style="background-color: #e0e0e0;">令和 2 年度の主な実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>立地適正化計画</td> <td>子育て世代や高齢者などすべての世代が安心して便利に暮らせる魅力あるまちとして持続的に発展していくため、公共交通ネットワークの構築と連携を図りながら、居住や医療・福祉、商業などの都市機能の立地誘導に図る取組を推進していくことを目的として策定するもの。</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 立地適正化計画の策定に向けた各拠点における都市構造の評価・分析、まちづくりの方針の検討 目指すべき都市の骨格構造・誘導方針の検討における現況整理及びハザードへの対応方針の検討 効果的な交通施策の進め方を示した戦略目標等を設定した総合交通戦略(案)の作成 等 </td> </tr> <tr> <td>総合交通戦略</td> <td>少子・高齢化の進行や、多様な社会情勢の変化のほか、財政状況の変化にも柔軟に対応していくため、上位計画でもある瀬戸市都市交通マスタープランに位置づけた施策の実現に向け、交通施策を着実に推進することを目的として策定するもの。</td> </tr> </tbody> </table>						計画名	目的	令和 2 年度の主な実施内容	立地適正化計画	子育て世代や高齢者などすべての世代が安心して便利に暮らせる魅力あるまちとして持続的に発展していくため、公共交通ネットワークの構築と連携を図りながら、居住や医療・福祉、商業などの都市機能の立地誘導に図る取組を推進していくことを目的として策定するもの。	<ul style="list-style-type: none"> 立地適正化計画の策定に向けた各拠点における都市構造の評価・分析、まちづくりの方針の検討 目指すべき都市の骨格構造・誘導方針の検討における現況整理及びハザードへの対応方針の検討 効果的な交通施策の進め方を示した戦略目標等を設定した総合交通戦略(案)の作成 等 	総合交通戦略	少子・高齢化の進行や、多様な社会情勢の変化のほか、財政状況の変化にも柔軟に対応していくため、上位計画でもある瀬戸市都市交通マスタープランに位置づけた施策の実現に向け、交通施策を着実に推進することを目的として策定するもの。																									
計画名	目的	令和 2 年度の主な実施内容																																				
立地適正化計画	子育て世代や高齢者などすべての世代が安心して便利に暮らせる魅力あるまちとして持続的に発展していくため、公共交通ネットワークの構築と連携を図りながら、居住や医療・福祉、商業などの都市機能の立地誘導に図る取組を推進していくことを目的として策定するもの。	<ul style="list-style-type: none"> 立地適正化計画の策定に向けた各拠点における都市構造の評価・分析、まちづくりの方針の検討 目指すべき都市の骨格構造・誘導方針の検討における現況整理及びハザードへの対応方針の検討 効果的な交通施策の進め方を示した戦略目標等を設定した総合交通戦略(案)の作成 等 																																				
総合交通戦略	少子・高齢化の進行や、多様な社会情勢の変化のほか、財政状況の変化にも柔軟に対応していくため、上位計画でもある瀬戸市都市交通マスタープランに位置づけた施策の実現に向け、交通施策を着実に推進することを目的として策定するもの。																																					
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="background-color: #e0e0e0;">指 標</th> <th rowspan="2" style="background-color: #e0e0e0;">単位</th> <th colspan="5" style="background-color: #e0e0e0;">指標値</th> </tr> <tr> <th style="background-color: #e0e0e0;">R1 実績値</th> <th style="background-color: #e0e0e0;">R2 計画値</th> <th style="background-color: #e0e0e0;">R2 実績値</th> <th style="background-color: #e0e0e0;">R3 計画値</th> <th style="background-color: #e0e0e0;">R4 計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>立地適正化計画策定地区数</td> <td>地区</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						指 標	単位	指標値					R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値	立地適正化計画策定地区数	地区	0	0	0	0	0														
指 標	単位	指標値																																				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値																																
立地適正化計画策定地区数	地区	0	0	0	0	0																																
実施結果 今後の方針等	立地適正化計画は、令和 2 年度から同 4 年度までの 3 か年で策定し、令和 5 年度に公表する予定である。 総合交通戦略は、令和 3 年度に策定・公表する予定である。																																					

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	空家等対策					
総合計画の位置付け	②-5k、①-2c、①-2d、②-4c、②-4d、②-4e					
事業概要	空家等の相談会の開催や空き家情報バンクの運営を行った。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	4,867,000 円	2,284,000 円	2,284,000 円	1,498,258 円	0 円	785,742 円
主な実施内容	空家等相談会 10,000×2名×1回 空家バンクサイト管理費 空家等対策計画に係る空家実態調査					20,000 円 498,300 円 974,600 円

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	菱野団地再生計画推進																																
総合計画の位置付け	③-3h、②-5c																																
事業概要	団地再生に向けて地域課題の解決に取り組むエリアマネジメント団体の自発的活動と持続的な運営を主旨として、エリアマネジメント団体が実施すべき施策メニューや施策の展開方法等について検討した。																																
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費																																
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算																														
	35,827,000 円	15,775,000 円	予算現額 13,298,000 円	支出済額 9,834,945 円	翌年度繰越額 3,000,000 円	不用額 463,055 円																											
主な実施内容	菱野団地再生計画まちづくり協働支援業務委託					4,811,400 円																											
具体的な内容等	<p>エリアマネジメント団体の活動支援では、エリアマネジメント団体の自立化・自主運営化を目的として、ノウハウを習得するためのワークショップを3回開催した。 エリアマネジメント団体活動拠点の在り方について、エリアマネジメント団体による創意あふれる拠点活用の在り方等について議論することを目的として、ワークショップを3回実施した。</p> <p>○ ワークショップについて</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">ワークショップ</th> <th style="width:15%;">開催日</th> <th style="width:55%;">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">自立化・自主運営について</td> </tr> <tr> <td>① 第1回エリマネワークショップ</td> <td>R2.11.2</td> <td>エリアマネジメント団体の運営形態上の課題とその解決方法についての検討。</td> </tr> <tr> <td>② 第2回エリマネワークショップ</td> <td>R2.12.21</td> <td>エリアマネジメント団体が持続的に管理・運営されていくためのルールの共有化と仕組みの整理。</td> </tr> <tr> <td>③ 第3回エリマネワークショップ</td> <td>R3.2.20</td> <td>活動の流れの整理、足場固めとなる事業の共有化。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">拠点活用について</td> </tr> <tr> <td>① 第1回活動拠点ワークショップ</td> <td>R2.11.4</td> <td>拠点の必要性と拠点整備に向けた意識共有。</td> </tr> <tr> <td>② 第2回活動拠点ワークショップ</td> <td>R2.12.15</td> <td>活動拠点の使い方の優先順位の「見える化」。</td> </tr> <tr> <td>③ 第3回活動拠点ワークショップ</td> <td>R3.3.13</td> <td>次年度の活動内容や役割分担、スケジュール等検討し、行動プランを作成。</td> </tr> </tbody> </table>						ワークショップ	開催日	概要	自立化・自主運営について			① 第1回エリマネワークショップ	R2.11.2	エリアマネジメント団体の運営形態上の課題とその解決方法についての検討。	② 第2回エリマネワークショップ	R2.12.21	エリアマネジメント団体が持続的に管理・運営されていくためのルールの共有化と仕組みの整理。	③ 第3回エリマネワークショップ	R3.2.20	活動の流れの整理、足場固めとなる事業の共有化。	拠点活用について			① 第1回活動拠点ワークショップ	R2.11.4	拠点の必要性と拠点整備に向けた意識共有。	② 第2回活動拠点ワークショップ	R2.12.15	活動拠点の使い方の優先順位の「見える化」。	③ 第3回活動拠点ワークショップ	R3.3.13	次年度の活動内容や役割分担、スケジュール等検討し、行動プランを作成。
	ワークショップ	開催日	概要																														
	自立化・自主運営について																																
	① 第1回エリマネワークショップ	R2.11.2	エリアマネジメント団体の運営形態上の課題とその解決方法についての検討。																														
	② 第2回エリマネワークショップ	R2.12.21	エリアマネジメント団体が持続的に管理・運営されていくためのルールの共有化と仕組みの整理。																														
	③ 第3回エリマネワークショップ	R3.2.20	活動の流れの整理、足場固めとなる事業の共有化。																														
	拠点活用について																																
	① 第1回活動拠点ワークショップ	R2.11.4	拠点の必要性と拠点整備に向けた意識共有。																														
	② 第2回活動拠点ワークショップ	R2.12.15	活動拠点の使い方の優先順位の「見える化」。																														
	③ 第3回活動拠点ワークショップ	R3.3.13	次年度の活動内容や役割分担、スケジュール等検討し、行動プランを作成。																														
指 標	単 位	指 標 値																															
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値																											
再生に向けた先行プロジェクトの進捗率	%	0	33	47	67	73																											
再生に向けた中・長期計画の進捗率	%	0	0	20	20	30																											
実施結果 今後の方針等	<p>エリアマネジメント団体の自立化・自主運営化に向け、令和3年度には、市から団地内の草刈り業務を受注するほか、活動拠点予定施設等にて収益活動を実施する予定である。</p>																																

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	景観形成助成金					
総合計画の位置付け	①-5c ①-3c					
事業概要	平成 22 年に策定した景観計画において、より積極的な景観形成を図る景観重点地区に洞地区を指定した。目標景観像の「やきものづくりの伝統と文化が薫る美しく誇り高き洞地区」に向けて、景観形成基準を設定し、住民による景観に特に配慮した建物や外壁などの整備に対して整備費用の一部の助成を行った。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	6,000,000 円	2,000,000 円	2,000,000 円	1,000,000 円	0 円	1,000,000 円
主な実施内容	景観形成助成金 1 件					1,000,000 円

8 款 土木費

【都市計画課】

事業名	空家等利用促進補助金					
総合計画の位置付け	②-5k、②-4c、②-4d、②-4e、③-3h					
事業概要	管理不全な空き家を減らし、空家の有効活用に向け、空き家の解体を促すとともに空き家の活用による若い世代の定住を促進するための助成を行った。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 01 目 都市計画総務費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	30,000,000 円	9,900,000 円	8,700,000 円	8,272,000 円	0 円	428,000 円
主な実施内容	老朽空き家等解体補助金 ムーブイン応援補助金 三世代同居・近居応援補助金				7,672,000 円 400,000 円 200,000 円	
具体的な内容等	○ 内訳					
	補助金	概要	申込者	利用者		
	老朽空き家等解体補助金	市街化区域に存する老朽空き家の解体工事に対し最大 60 万円/1 件の補助をおこなうもの	45 件	13 件		
	ムーブイン応援補助金	築 20 年以上の空家を購入し、市外から転入してくる子育て世代等に 10 万円/1 件の補助をおこなうもの	4 件	4 件		
	三世代同居・近居応援補助金	築 20 年以上の空家を購入し、三世代同居近居を行う世帯に、10 万円/1 件の補助をおこなうもの	2 件	2 件		
空き家等利活用応援補助金	空家を地域コミュニティの維持・再生の用途で利活用するものに対し最大 120 万円/1 件の改修工事費の補助を行うもの	0 件	0 件			
指 標	単位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
老朽空き家等解体補助金	件	10	10	13	10	10
ムーブイン応援補助金	件	7	6	4	7	7
三世代同居・近居応援補助金	件	7	3	2	3	3
実施結果 今後の方針等	老朽空き家等解体補助金を行うことで市街地の危険家屋の減少及び土地活用を促すことができた。目標の達成ができなかったムーブイン応援補助金及び空き家等利活用応援補助金について、今後は一層の周知を図り、制度の効果的な運用を図っていく。					

8款 土木費

【都市計画課】

事業名	中水野駅地区区画整理（中水野駅地区区画整理事業）					
総合計画の位置付け	②-5b					
事業概要	中水野駅を中心とした地域において、居住機能や都市機能を集積・再配置したコンパクトで魅力あるまちづくりを推進する。区画整理の整備手法を用いつつ、民間事業者と連携して効率的・効果的に事業を促進し、住みたいまち誇れるまちの早期実現を図る。					
事業費	一般会計 08款 04項 02目 区画整理事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	85,000,000円	5,000,000円	22,070,000円	5,890,900円	13,710,000円	2,469,100円
主な実施内容	市内遺跡（内田町遺跡）確認調査業務委託 （仮称）瀬戸中水野駅周辺土地区画整理事業地区界測量調査業務委託（翌年度繰越額 9,640,000円）				1,890,900円 4,000,000円	
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
事業認可進捗率	%	0	25	25	25	50
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等	事業化に向けた基礎調査として、地区界測量と遺跡確認調査を実施した。また、街区設計等の基本的構成、資金計画等の検討を進めた。 令和4年度の都市計画決定、令和5年度の事業認可取得を目標としている。					

【都市計画課】

事業名	公共交通維持・活性化					
総合計画の位置付け	①-5e、①-5g					
事業概要	令和元年6月に策定した瀬戸市地域公共交通網形成計画に基づき、市内基幹バス（しなの線、水野循環線・みずの坂線、赤津線）、コミュニティバス（下半田川線、曾野線、上半田川線、片草線、岩屋堂線、本地線、上之山線、こはん線）、菱野団地住民バスの運行を行った。					
事業費	一般会計 08款 04項 03目 輸送対策費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	443,356,000円	164,622,000円	260,038,000円	251,022,657円	539,000円	8,476,343円
主な実施内容	市内基幹バス運行負担金 コミュニティバス運行負担金 菱野団地住民バス運行負担金				182,717,000円 61,747,930円 3,080,000円	
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
コミュニティバスの合計収支率	%	14.6	15.0	10.6	15.0	15.0
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等	新型コロナウイルス感染症対策について、車内換気や消毒作業はもとより、乗務員のマスク着用、検温の実施等を行い、利用者のみならず、乗務員の安全を確保したうえで運行を継続実施していく。					

8款 土木費

【建設課】

事業名	陣屋線整備							
総合計画の位置付け	①-5a							
事業概要	道路交通網の充実を図るため、都市計画道路陣屋線の用地取得を行った。							
事業費	一般会計 08款 04項 04目 街路事業費							
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算					
	811,141,000円	260,150,000円	予算現額 445,038,586円	支出済額 384,937,741円	翌年度繰越額 53,798,533円	不用額 6,302,312円		
主な実施内容	用地取得(R1→R2繰越分)					20,315,241円		
	物件移転補償(R1→R2繰越分)					35,750,412円		
指 標	単位	指標値						
		R1実績値	R2計画値	R2実績値	R3計画値	R4計画値		
		事業計画(測量・設計)進捗率	%	45	79	79	100	100
		事業用地取得率	%	7	19	34	51	81
道路整備率	%	0	0	0	0	32		
実施結果 今後の方針等	16件の事業用地を取得した。引き続き事業用地取得に努める。							

【建設課】

事業名	公園施設整備						
総合計画の位置付け	②-5a						
事業概要	公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう、都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行った。						
事業費	一般会計 08款 04項 05目 公園事業費						
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算				
	445,397,000円	151,998,000円	予算現額 195,481,400円	支出済額 180,420,307円	翌年度繰越額 11,548,300円	不用額 3,512,793円	
主な実施内容	都市公園、児童遊園、ちびっこ広場諸修繕					11,070,048円	
	都市公園、児童遊園、ちびっこ広場環境整備業務委託					94,412,173円	
指 標	単位	指標値					
		R1実績値	R2計画値	R2実績値	R3計画値	R4計画値	
		市民等からの要望に対する処理率	%	98	98	98	98
実施結果 今後の方針等	市民等からの要望に対する処理率については目標を達成することができた。今後も同レベルを維持できるよう努める。						

8 款 土木費

【建設課】

事業名	都市緑化推進事業補助金					
総合計画の位置付け	②-5f					
事業概要	愛知県が実施する「あい森と緑づくり都市緑化推進事業」に基づく間接補助事業として、民有地の緑化(緑の街並み推進事業)及び市民参加で実施する緑化事業(市民参加の緑づくり事業)に対し、助成した。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 06 目 緑化推進事業費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	30,000,000 円	10,000,000 円	10,000,000 円	9,610,000 円	0 円	390,000 円
主な実施内容	瀬戸市緑の街並み推進事業補助金(5 件)					9,610,000 円

【建設課】

事業名	瀬戸川文化プロムナード市街地整備					
総合計画の位置付け	①-5b、①-3c、②-5f ①-5c					
事業概要	中心市街地にゆとりと潤いのある良好な美観の形成を目的として、瀬戸川プロムナード線の道路・河川整備を実施した。また、瀬戸らしさを演出するため、南橋から移設した陶板をはめ込んだ高欄設置の負担金協定を締結した。					
事業費	一般会計 08 款 04 項 07 目 市街地整備事業費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	63,430,000 円	60,430,000 円	60,418,000 円	3,408,900 円	57,000,000 円	9,100 円
主な実施内容	瀬戸川プロムナード線修景工事(歩道用照明灯 N=1 本) 瀬戸橋負担金(R3 へ繰越) 南橋撤去負担金(R3 へ繰越)					1,936,000 円 0 円 0 円

9 款 消防費

【消防課】

事業名	火災予防・防災指導						
総合計画の位置付け	③-4i、③-4g ③-4h						
事業概要	住宅用火災警報器の設置促進及び応急手当の普及啓発を実施するとともに、地域特性に応じた地区防災計画の策定や防災訓練の支援を実施した。						
事業費	一般会計 09 款 01 項 01 目 常備消防費						
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算				
	12,783,000 円	3,666,000 円	予算現額 3,666,000 円	支出済額 3,317,325 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 348,675 円	
主な実施内容	住宅用火災警報器設置促進 地区防災計画策定指定支援 応急手当普及啓発				100,960 円 1,717,210 円 210,440 円		
具体的な内容等	1 住宅用火災警報器設置促進 令和元年度から、全ての世帯を対象とした住宅用火災警報器に係る「全戸訪問指導・調査」を柱とする住宅用火災警報器設置促進の取組を実施している。 【令和2年度の実績】 (1) 訪問指導・調査						
	対象		件数				
	独居後期高齢者、後期高齢者のみ世帯、共同住宅(査察で管理者に指導)		2,993 件				
具体的な内容等	(2) 普及啓発活動 せとまちナビ、HP に掲載、ポスターの作成・掲示、自治会での組回覧など						
	2 地区防災計画策定支援 地区防災計画策定の支援の一環として、平成30年度から年度毎に連区を指定し、防災マップの作成に取り組んでいる。 また、作成過程等において浮かび上がった地域課題について、指定の翌年に防災資機材等を支援している。 【令和2年度の実績】 (1) 令和2年指定連区等						
	連区名		防災マップ作成済連区数				
祖母懐、水野、西陵、下品野、菱野、新郷		5 連区					
具体的な内容等	(2) 防災資機材等の支援(令和元年度の指定6連区)						
	連区名		支援した内容				
	道泉、古瀬戸、水南、八幡台、萩山台、本地		○ 防災マップ印刷 ○ 炊飯装置 ○ トランシーバー ○ 救助工具セット など				
具体的な内容等	3 応急手当普及啓発 心肺蘇生法や止血、負傷者の搬送方法などの応急手当てに必要な知識・技術について、救命講習等を通じ、普及啓発している。 【令和2年度の実績】						
	講習の実施回数		受講者数(延べ)				
	18 回		367 名				
指標	指 標	単位	指標値				
			R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
	出火率	%	2.9	3.4	1.9	3.3	3.2
	救命講習受講者数	人	63,576	64,000	63,943	67,000	70,000
防災マップ作成数	連区	6	14	13	20	20	
実施結果 今後の方針等	住宅用火災警報器設置促進に係る訪問指導・調査や、救命講習等による応急手当普及啓発を実施し、火災、救急予防の一層の普及啓発を図った。 また、地域特性に応じた地区防災計画(防災マップの作成等)や防災訓練を支援し、地域防災力の向上を図った。 引き続き、火災予防・防災指導に努め、地域防災力の向上を図っていく。						

9 款 消防費

【消防課】

事業名	消防・救急装備管理					
総合計画の位置付け	③-4h、③-4g					
事業概要	複雑多様化する災害に対応するため、隊員の知識・技術の向上を図るとともに、各種消防資機材の維持管理を行った。また、救命率を向上させるため、救急救命士を養成するとともに、各種研修制度(検討会、検証会)を通じ、継続的に救急救命士のスキルアップを図った。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 01 目 常備消防費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	149,451,000 円	50,549,000 円	予算現額 62,766,200 円	支出済額 57,981,658 円	翌年度繰越額 1,485,000 円	不用額 3,299,542 円
主な実施内容	車両、資機材修理整備 愛知県消防学校、消防大学校派遣等 救急救命士の教育(養成含む) 消防・救助・救急隊員教育 新型コロナウイルス感染症対策用品				5,399,235 円 2,082,392 円 2,056,420 円 249,900 円 7,997,682 円	

【消防課】

事業名	消防団装備管理					
総合計画の位置付け	③-4h、③-4i					
事業概要	消防団を充実強化し、地域防災力の向上を図るため、消防団員が消防活動するために必要な資機材や、活動の拠点となる分団詰所の整備を行った。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 02 目 非常備消防費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	126,150,000 円	43,913,000 円	予算現額 46,178,000 円	支出済額 35,202,096 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 10,975,904 円
主な実施内容	費用弁償 分団詰所、車両及び資機材等整備 消防団活動装備消耗品 消防団装備の基準に伴う整備(防火衣)				9,327,600 円 2,448,646 円 6,153,844 円 2,066,240 円	

【消防課】

事業名	消防水利整備					
総合計画の位置付け	③-4h ④-b					
事業概要	消防水利を充実させるため、消火栓・防火水槽の設置及び維持管理を実施した。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 03 目 消防施設費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	58,551,000 円	19,131,000 円	予算現額 19,131,000 円	支出済額 14,409,793 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 4,721,207 円
主な実施内容	消火栓設置費負担金 消火栓維持管理費負担金 飲料水兼用耐震性貯水槽保守点検負担金(東本町)				4,917,000 円 5,871,072 円 2,310,000 円	

9 款 消防費

【消防課】

事業名	消防装備整備					
総合計画の位置付け	③-4h					
事業概要	複雑多様化する災害に対して、迅速・的確に対応できるよう、車両、資機材の更新等の消防装備を整備した。					
事業費	一般会計 09 款 01 項 03 目 消防施設費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	555,934,000 円	144,698,000 円	169,960,900 円	145,747,847 円	22,390,500 円	1,822,553 円
主な実施内容	災害対応特殊救急自動車(救急1号)及び高度救命処置用資機材 CD-I型消防ポンプ自動車(深川分団車) CD-II型消防ポンプ自動車(ポンプ10号車) 新型コロナウイルス感染症対策用滅菌装置 酸素呼吸器一式				30,580,000 円	22,550,000 円
					79,860,000 円	1,210,000 円
					2,490,400 円	

10款 教育費

【教育政策課】

事業名	小中学校適正配置					
総合計画の位置付け	②-2b、①-4b、②-1f ②-2c、②-3f					
事業概要	将来の社会に対応できる人材育成を行うことを目的として、小中一貫教育を推進し、未来を担う子どもたちの学習環境の整備に取り組んだ。					
事業費	一般会計 10款 01項 02目 事務局費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	56,785,000円	21,502,000円	14,742,000円	13,831,646円	0円	910,354円
主な実施内容	子ども見守りシステム管理業務委託 遠隔教育システム機器一式購入					2,930,840円 9,350,000円

【教育政策課】

事業名	せと・まるっとキャリア教育					
総合計画の位置付け	②-2a ①-1f					
事業概要	瀬戸市の児童生徒が健全な人生観、社会観、仕事観を持ち、進路を主体的に決定していく力を育むためのキャリア教育を推進する環境づくりを進めた。					
事業費	一般会計 10款 01項 02目 事務局費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
			予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	12,000,000円	4,000,000円	4,000,000円	4,000,000円	0円	0円
主な実施内容	瀬戸キャリア教育推進協議会負担金					4,000,000円

10款 教育費

【教育政策課】

事業名	小中一貫校整備					
総合計画の位置付け	②-2b ①-4b、②-1f、②-2c、②-3f					
事業概要	瀬戸市の将来を担う子どもたちが幅広い知識や確かな学力を身につけて成長していくための学習環境を整えるとともに、「瀬戸で学びたい、瀬戸で育てたい」と子どもたちや保護者に評価されるような小中一貫教育などの新しい学校教育を展開できる環境づくりに取り組んだ。					
事業費	一般会計 10款 01項 03目 小中一貫校整備費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	746,557,000円	564,258,000円	478,653,928円	459,055,158円	0円	19,598,770円
主な実施内容	瀬戸市立小中一貫校建設工事監理業務委託費 (仮称)瀬戸市立小中一貫校建設(建築)工事 (仮称)瀬戸市立小中一貫校建設(電気設備)工事 (仮称)瀬戸市立小中一貫校建設(機械設備)工事 にじの丘学園通学バス定期券等 バス乗車同行員業務委託				25,000,000円 364,377,820円 22,957,160円 7,829,408円 22,333,820円 3,222,254円	
具体的な内容等	<p>にじの丘学園学校建設が完了した。</p> <p>○建築概要 名称：にじの丘学園(瀬戸市立にじの丘小学校)(瀬戸市立にじの丘中学校) 所在地：瀬戸市中山町1番地の57 敷地面積：82,344.69m² 延床面積：15,701.46m² 構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 建設費：6,242,868,460円(内補助金：2,271,599千円 自己資金：3,971,269千円) 設計監理：株式会社久米設計名古屋支社 建築工事：株式会社鴻池組名古屋支店 電気工事：トーエネック・関電工事特定建設工事共同企業体 機械工事：新菱・瀬戸ガス特定建設工事共同企業体 工期：平成30年5月15日～令和2年2月26日</p> <p>○周囲環境と調和した充実の環境 ・5小学校と2中学校が統合されたにじの丘学園は、周辺環境と調和し、地形を生かした、高低差のある3エリアを運動場、校舎、多目的広場・プールとする配置計画とした。 ・校舎は基本的に2階建ての低層とし、中央部には地域や子どもたちの交流を促すライブラリーや多目的スペースを設けるとともに、自然の光を取り入れた風通しのよい木の温もりのある校舎とした。</p> <p>○完成記念式典・内覧会 ・にじの丘学園校舎の完成を記念し、建物のお披露目の機会とし、また、建物の完成にご尽力いただいた方へ完成した校舎をご覧いただいた。午前中に式典、午後から市民向けに内覧会を行い、たくさんの方に新しい学校を見ていただいた。</p>					
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
小中一貫校整備率	%	92	100	100	—	—
実 施 結 果 今 後 の 方 針 等	工事及び工事監理業務を行い、小中一貫整備を行った。 今後、小中一貫教育を進め、新しい学校教育を展開していく。					

10款 教育費

【学校教育課】

事業名	適応指導推進					
総合計画の位置付け	②-2g					
事業概要	不登校児童生徒が学校生活に復帰できるよう、心理相談員やスクールカウンセラー、指導員等を活用して児童生徒一人ひとりに寄り添った支援を行った。また、保護者に対しても、学校巡回の心理相談員やスクールカウンセラーとの相談機会を設けるなど、子育ての悩み等を相談しやすい体制づくりを行った。					
事業費	一般会計 10款 01項 04目 教育指導費					
	中期事業計画	当初予算	決 算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	55,011,000円	8,147,000円	8,147,000円	7,513,335円	0円	633,665円
主な実施内容	心理相談事業、心の相談事業、学級集団アセスメント調査等 (適応指導教室会計年度任用職員報酬 9,508,490円)				7,513,335円	
具体的な内容等	○適応指導教室の運営(指導員と相談員による学校復帰支援)					
	事業	概要	実施回数			
	不登校児童生徒の適応指導	不登校児童生徒が学校生活に復帰できるよう、生活リズムや学習習慣の定着に向けた指導、指導員や他の通級児童生徒との交流、様々な体験学習を行う。				
	オアシス相談	心のアドバイザーによる教育相談を行う。	年44回			
	学校巡回相談	心のアドバイザーが各小学校を巡回して面接相談を行う。	小学校16校×1回			
	保護者懇談会	不登校児童生徒の保護者が、互いの悩みごとを共有したり、心のアドバイザーからのアドバイスを受ける。	年3回			
	不登校の調査・研究、啓発活動	長期欠席児童・生徒の状況を集約し、定期的に市内各校に報告するとともに、いじめ・不登校対策推進協議会の開催や各研修会を実施する。	毎月			
	○スクールカウンセラーによる学校での相談(対象は児童生徒、保護者、教職員) 年間約2,400件の相談を受けており、相談内容としては、小学校では家庭、心身の健康・保健、発達障害等についてが多く、中学校では、友人関係、家庭、心身の健康・保健についてが多い。					
	○学級集団アセスメント(Q-U)の実施 学級集団アセスメント(Q-U)を実施することにより、児童生徒一人ひとりについての理解と対応方法、学級集団の状態を客観的な視点から把握することができ、定期的に実施することで児童生徒の変容を把握することができる。 令和2年度は各校で1回実施し、各校や研修会(令和2年度は中止)において分析を行い、児童生徒への対応や学級経営に役立てた。					
指標	単位	指標値				
		R1実績値	R2計画値	R2実績値	R3計画値	R4計画値
不登校である小学校児童の割合	%	0.8	0.7	1.2	0.7	0.7
不登校である中学校生徒の割合	%	5.0	4.1	5.0	4.1	4.1
実施結果 今後の方針等	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、不登校児童生徒がやや増加傾向となった。このことに対応するための手法として、令和2年度は学級集団アセスメント調査を1回実施し、学級集団や個々の児童生徒の状況を客観的に把握することで教員の指導の方向性を検証した。 今後は、学級集団アセスメント調査を2回実施することで効果を検証するとともに、スクールカウンセラーの増員、適応指導教室での相談業務の強化を図ることで、不登校に至る前のケアを重点的に取り組んでいく。					

10款 教育費

【学校教育課】

事業名	学校支援					
総合計画の位置付け	②-2g ②-2f、②-2h					
事業概要	<p>【目的】 各学校の実情に応じ、学校生活において個別の支援を必要とする児童生徒をサポートすることを目的とする。</p> <p>【概要】 特別支援教育支援員や学校サポーターの配置により児童生徒の学校生活の補助、非常勤講師や学習指導員の配置により小中一貫教育の推進及び学習面での支援、スクールソーシャルワーカーの配置により学校・家庭・関係機関が連携し、児童生徒が置かれている様々な環境に働き掛けを行う。</p>					
事業費	一般会計 10款 01項 04目 教育指導費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	139,614,000円	8,790,000円	9,288,000円	7,335,893円	0円	1,952,107円
主な実施内容	<p>学校サポーター謝礼等 (会計年度任用職員：特別支援教育支援員、スクールソーシャルワーカー、非常勤講師、学習指導員報酬 60,014,561円)</p>					7,335,893円
指標	単位	指標値				
		R1実績値	R2計画値	R2実績値	R3計画値	R4計画値
特別支援教育支援員の数	人	16	16	16	23	23
実施結果 今後の方針等	<p>令和2年度は、通常の学校支援に加えて、新型コロナウイルス感染症対策として、児童生徒の学習補助や心のケアのための学習指導員の新規配置、学校・家庭・関係機関との連携対応としてのスクールソーシャルワーカーの増員(2名)を行った。</p> <p>今後も、児童生徒の置かれた様々な環境に対応するため、スクールソーシャルワーカーの増員や特別支援教育支援員の拡充配置など、学校の実情に応じた支援を継続的に行っていく。</p>					

10款 教育費

【学校教育課】

事業名	地域未来塾					
総合計画の位置付け	②-2c、②-1k					
事業概要	学校、家庭及び地域住民相互の連携・協力を推進し、まち全体で子どもたちを育成することを目的に、地域の元教員や大学生を指導員として配置し、学習支援（放課後等学習）を行った。					
事業費	一般会計 10款 01項 04目 教育指導費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	2,250,000円	750,000円	750,000円	701,250円	0円	48,750円
主な実施内容	学習支援活動講師謝礼					701,250円

【学校教育課】

事業名	地域とともにある学校づくり推進					
総合計画の位置付け	②-2b、②-3f					
事業概要	次世代の『せと』を担う子どもたちに必要な「自ら考え、学び、生き抜く力」の伸長を図り、生涯にわたって『せと』で活躍できる『せとを愛する子（せとを知り、せとを考え、せとを語る子）』を育成することを目的に、各中学校ブロックにおいて、地域との連携・協働を図りながら、独自に創造する小中一貫の教育活動を推進した。					
事業費	一般会計 10款 01項 04目 教育指導費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	3,150,000円	1,050,000円	1,050,000円	673,120円	0円	376,880円
主な実施内容	講師謝礼 活動用消耗品					303,000円 370,120円

【学校教育課】

事業名	グローバル教育推進					
総合計画の位置付け	②-2b					
事業概要	英語教育と同時に国際理解教育の重要性が高まっており、グローバル社会へ対応できる人材育成を目的に、相互国際交流や在日外国人との交流を通じたグローバルな視点の育成に努めることとしているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業実施を見合わせた。					
事業費	一般会計 10款 01項 04目 教育指導費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	1,350,000円	450,000円	450,000円	0円	0円	450,000円
主な実施内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業実施を見合わせた。					

10款 教育費

【教育政策課】

事業名	小学校施設整備					
総合計画の位置付け	②-2b					
事業概要	児童の学習環境を維持・向上させるとともに、持続可能な財政運営に向けた施設の長寿命化を図るため、校舎等の修繕、改修・増築等を行った。					
事業費	一般会計 10款 02項 03目 学校建設費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	1,063,727,000円	565,113,000円	予算現額 1,412,298,479円	支出済額 993,323,387円	翌年度繰越額 320,687,049円	不用額 98,288,043円
主な実施内容	幡山東小学校増築・改修工事 東山小学校大規模改修工事(Ⅱ期) 掛川小学校校舎棟トイレ改修工事 掛川小学校屋内運動場トイレ改修工事 長根小学校大規模改修工事(Ⅰ期) 品野台小学校深夜電力開閉器設置工事 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事				251,324,700円 212,069,079円 28,669,300円 6,927,800円 253,120,951円 2,321,000円 199,705,627円	
具体的な内容等	児童増加による教室不足を解消するため、増築・改修工事を実施した。 長寿命化のために必要な改修工事の内、大規模改修工事は2年間で行うため、指標の校数が2年間同じになっている。 国のGIGAスクール構想に伴い全小学校校内ネットワーク整備を行い、1人1台タブレット整備を行った。 今後も引き続き学校環境整備を計画的に実施し学習環境の維持、向上に努める。					
	工事	内容	実施場所			
	修繕	・築40～50年以上経過した建物の小規模修繕を行うもの	各小学校校舎、体育館、プール等			
	大規模改修	・学校施設の長寿命化のため、内外装の改修工事を行うもの	東山小学校校舎 長根小学校校舎			
	その他整備	・教室不足を解消するため、特別教室を別棟増築し、既設特別教室を普通教室に改修するもの ・校舎、屋外及び体育館のトイレの洋式化及び内装改修を行うもの ・深夜電力利用のための自動切替装置を新たに更新し中電管理から市管理に変更するもの ・GIGAスクール構想に伴い学校内無線LAN設備の整備を行うもの	幡山東小学校 掛川小学校校舎、体育館等 品野台小学校 各小学校			
委託 (繰越となっているもの)	・特別教室(理科室・音楽室)エアコン設置工事の設計業務を行うもの ・特別教室(理科室・音楽室)エアコン設置工事を行うもの	品野台学校 掛川小学校 長根小学校 東山小学校 萩山小学校 八幡小学校 西陵小学校				
指 標	単位	指標値				
		R1実績値	R2計画値	R2実績値	R3計画値	R4計画値
大規模改修工事	校	0	1	1	2	2
実施結果 今後の方針等	全小学校の校内ネットワーク整備や校舎等の改修工事を実施した。今後も引き続き学校環境の整備を計画的に実施していく。					

10款 教育費

【教育政策課】

事業名	中学校施設整備					
総合計画の位置付け	②-2b					
事業概要	生徒の学習環境を維持・向上させるとともに、持続可能な財政運営に向けた施設の長寿命化を図るため、校舎等の修繕、改修・増築等を行った。					
事業費	一般会計 10款 03項 03目 学校建設費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	822,540,000円	263,390,000円	予算現額 960,204,579円	支出済額 504,119,575円	翌年度繰越額 388,396,785円	不用額 67,688,219円
主な実施内容	水野中学校大規模改修工事(Ⅱ期) 幡山中学校トイレ改修工事 幡山中学校大規模改修工事(Ⅰ期) 光陵中学校空調設備増設工事 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事				189,164,479円 40,956,300円 174,532,405円 1,741,666円 92,098,632円	
具体的な内容等	長寿命化のために必要な改修工事の内、大規模改修工事は2年間で行うため、指標の校数が2年間同じになっている。 国のGIGAスクール構想に伴い全中学校校内ネットワーク整備を行い、1人1台タブレット整備を行った。 今後も引き続き学校環境整備を計画的に実施し学習環境の維持、向上に努める。					
	工事	内容			実施場所	
	修繕	・築40～50年以上経過した建物の小規模修繕を行うもの			各中学校校舎、体育館、プール等	
	大規模改修	・学校施設の長寿命化のため、内外装の改修工事を行うもの			水野中学校校舎 幡山中学校校舎	
	その他整備	・校舎、屋外及び体育館のトイレの洋式化及び内装改修を行うもの ・クラス数増加に伴い普通教室エアコンの増設を行うもの ・GIGAスクール構想に伴い学校内無線LAN設備の整備を行うもの			幡山中学校校舎、体育館等 光陵中学校 各中学校	
委託 (繰越となっているもの)	・特別教室(理科室・音楽室)エアコン設置工事の設計業務を行うもの ・特別教室(理科室・音楽室)エアコン設置工事を行うもの			南山中学校 品野中学校 光陵中学校		
指標	単位	指標値				
		R1実績値	R2計画値	R2実績値	R3計画値	R4計画値
大規模改修工事	校	0	1	1	2	2
実施結果 今後の方針等	全中学校の校内ネットワーク整備や校舎等の改修工事を実施した。今後も引き続き学校環境の整備を計画的に実施していく。					

10款 教育費

【まちづくり協働課】

事業名	地区公民館事業運営委託					
総合計画の位置付け	③-5a、③-3h ③-3d、③-3e					
事業概要	地区公民館の事業運営を各地区公民館に委託し、地域の市民で構成される地区公民館運営委員が運営を行うため、事業運営委託費及び事務協力員配置委託費を支出した。					
事業費	一般会計 10款 05項 02目 地区公民館費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	101,853,000円	34,002,000円	34,002,000円	34,001,600円	0円	400円
主な実施内容	地区公民館事業運営委託 地区公民館事務協力員配置委託				14,000,000円 20,001,600円	

【図書館】

事業名	図書館施設整備					
総合計画の位置付け	③-5a、③-5b					
事業概要	老朽化した設備の更新を行った。 新型コロナウイルス感染症対策として、窓口業務での接触機会の低減につながる機器の導入を行った。					
事業費	一般会計 10款 05項 03目 図書館費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	31,506,000円	3,825,000円	13,329,000円	13,253,220円	0円	75,780円
主な実施内容	電動集密書架改修工事 図書館セルフ貸出返却システム機器導入				3,630,000円 9,504,000円	

【図書館】

事業名	地域図書館					
総合計画の位置付け	③-5a、③-5b					
事業概要	7館の地域図書館（品野台小、光陵中、西陵小、水野小、東山小、幡山西小、にじの丘学園）の窓口業務、図書館電算システムの運用、学校図書館の支援を行った。					
事業費	一般会計 10款 05項 03目 図書館費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	25,943,000円	8,507,000円	8,507,000円	8,460,735円	0円	46,265円
主な実施内容	運営業務委託 図書館電算システム保守、機器賃借				7,182,000円 354,552円	

10 款 教育費

【スポーツ課】

事業名	東京 2020 オリンピック聖火リレー					
総合計画の位置付け	①-3c、①-3d、②-2j、③-5c					
事業概要	当初 2020 年 4 月に実施する予定であった、本市における東京 2020 オリンピック聖火リレーやパラリンピック採火式の式典等の開催に向けた統括的な事務を行った。					
事業費	一般会計 10 款 06 項 02 目 体育総務費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	7,500,000 円	7,500,000 円	7,500,000 円	4,218,000 円	0 円	3,282,000 円
主な実施内容	東京 2020 オリンピック聖火リレー愛知県実行委員会負担金					4,218,000 円

【スポーツ課】

事業名	体育施設整備					
総合計画の位置付け	③-5c ②-1i、②-2j、②-3g、③-1a、③-5a					
事業概要	利用者の利便性を向上させるため、市民がより快適・安全に利用できるようスポーツ施設を整備した。					
事業費	一般会計 10 款 06 項 03 目 体育施設費					
	中期事業計画 計画額(3 か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	299,546,000 円	53,844,000 円	66,632,000 円	50,147,798 円	10,573,000 円	5,911,202 円
主な実施内容	瀬戸市体育館トイレバリアフリー化改修工事設計業務委託 スポーツ施設照明設備 LED 化工事設計業務委託 瀬戸市体育館トイレバリアフリー化改修工事(機械設備) 瀬戸市体育館トイレバリアフリー化改修工事(建築) 卓球台の購入費(5 台)					4,015,000 円 2,956,800 円 18,678,000 円 15,620,000 円 1,039,500 円

国民健康保険事業特別会計

【国保年金課（国民健康保険事業特別会計）】

事業名	疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防事業等）						
総合計画の位置付け	③-1b ③-1a、③-1c、③-1d						
事業概要	糖尿病に起因する腎不全や人工透析への移行を防止するため、糖尿病性腎症重症化予防事業を実施した。また、若年世代の健診（生活習慣病予防健診）の実施、国民健康保険被保険者のがん検診自己負担金の助成により、健康増進や医療費適正化の促進を図った。						
事業費	国民健康保険事業特別会計 04 款 01 項 01 目 疾病予防費						
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算				
	71,637,000 円	26,525,000 円	予算現額 26,525,000 円	支出済額 19,606,426 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 6,918,574 円	
主な実施内容	生活習慣病予防健診 がん検診自己負担金助成 糖尿病性腎症重症化予防事業				5,555,848 円 4,340,100 円 2,930,342 円		
具体的な内容等	生活習慣病予防健診						
	短期人間ドック受診者数				198 人		
	がん検診自己負担金助成						
	がん検診等受診者数（うち国民健康保険被保険者）						
	胃がん検診				1,555 人		
	大腸がん検診				2,643 人		
	子宮頸がん検診				729 人		
	肺がん検診				3,223 人		
	肝炎ウイルス検診				4 人		
	合計受診者				8,154 人		
	糖尿病性腎症重症化予防事業						
	受診勧奨者数 （健診結果が基準値以上の受診勧奨者のうち、医療機関に受診した者の数）				60 人		
	保健指導者数	個別支援				8 人	
		グループ支援				13 人	
	指 標		単 位	指 標 値			
			R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
個別指導等で保健指導をうけた者の、検査数値の改善割合		%	33	20	57.1	30	35
実施結果 今後の方針等	検査数値の改善割合は、計画値以上の成果を得た。しかし、糖尿病を罹患している者は国・県同様に本市でも増加傾向にあるため、今後も専門医の協力を得ながら実施していく必要がある。 健診・検診については、コロナ禍での受診控えを 방지、健診・検診の受診率向上につながるよう健康課と連携しながら、引き続き国民健康保険被保険者への周知を図る。						

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課（介護保険事業特別会計）】

事業名	介護予防・生活支援サービス（介護予防・日常生活支援総合事業）					
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e、③-2d					
事業概要	介護予防サービス及び生活支援サービスを提供することによって、要支援者等に対する効果的な支援を行う。					
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 01 項 01 目 介護予防・生活支援サービス事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算			
	1,006,519,000 円	320,940,000 円	予算現額 320,940,000 円	支出済額 311,633,224 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 9,306,776 円
主な実施内容	介護予防・生活支援サービス事業費				311,633,224 円	
具体的な内容等	<p>介護予防訪問サービスは、ホームヘルパーが訪問し、身体介護や生活援助を行う。 生活支援訪問サービスは、ホームヘルパーおよび介護予防・生活支援員が訪問し、利用者とともに生活援助を行い、自立に向けた生活習慣の改善を図る。 介護予防通所サービスは、施設にて食事、排せつ、入浴等日常生活上の介護や、生活機能の維持向上のための体操等を日帰りで行う。 生活支援通所サービスは、施設にて心身機能の維持向上のための体操等を行う。 介護予防サービス</p>					
	介護予防	課題	内容			年間利用件数
		訪問	今まで使用していた介護保険の手引きをより分かりやすいように一新した。引き続き介護予防サービスを必要とする方に利用されるよう案内していく。			1, 9 3 5
通所	今まで使用していた介護保険の手引きをより分かりやすいように一新した。引き続き介護予防サービスを必要とする方に利用されるよう案内していく。			8, 8 7 7		
生活支援	課題	内容			年間利用件数	
	訪問	今まで使用していた介護保険の手引きをより分かりやすいように一新した。昨年度に比べ利用は減少したが、引き続き生活支援サービスを必要とする方に利用されるよう案内していく。			2, 8 1 8	
	通所	今まで使用していた介護保険の手引きをより分かりやすいように一新した。昨年度に比べ利用は減少したが、引き続き生活支援サービスを必要とする方に利用されるよう案内していく。			1 2 2	
指標	単位	指標値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
生活支援訪問サービス年間利用件数	件	3,068	3,100	2,818	3,100	3,200
生活支援通所サービス年間利用件数	件	128	180	122	180	190
実施結果 今後の方針等	介護予防・日常生活支援総合事業の生活支援サービス利用者は新型コロナウイルスの影響で、令和元年度と比べて減少した。令和3年度以降も引き続き、新しく刷新された介護保険の手引きを事業所等に配布したり、窓口等で説明するなど適切な介護サービスの利用を促すとともに、生活支援サービスも含めた介護予防・日常生活支援総合事業利用に繋げる。					

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課（介護保険事業特別会計）】

事業名	介護予防普及啓発（介護予防・日常生活支援総合事業）													
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e、③-2d													
事業概要	名古屋学院大学と連携した「シルバー世代のスポーツ健康カレッジ」及び民間事業者・NPO法人等と連携した「大人の充活！ワンコイントレーニング」など、地域資源を活用した介護予防に取り組んだ。													
事業費	介護保険事業特別会計 03款 02項 01目 一般介護予防事業費													
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算											
	13,359,000円	4,426,000円	予算現額 4,426,000円	支出済額 2,452,009円	翌年度繰越額 0円	不用額 1,973,991円								
主な実施内容	シルバー世代のスポーツ健康カレッジ委託料 大人の充活！ワンコイントレーニング委託料 介護予防・日常生活支援総合事業普及啓発用チラシ作成					773,009円 1,393,000円 286,000円								
具体的な内容等	・「シルバー世代のスポーツ健康カレッジ」は、名古屋学院大学と連携し、スポーツ健康学の専門家による健康運動教室、水中運動教室を実施した。 ・「大人の充活！ワンコイントレーニング」は、フレイル予防を目的に、運動機能の向上、栄養の改善、認知機能の低下予防に向けた教室を実施した。 シルバー世代のスポーツ健康カレッジ													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開講日</th> <th>内容</th> <th>教室参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前期 (中止)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>後期 (9/23～12/2) 全6回</td> <td>名古屋学院大学瀬戸キャンパス内運動施設を利用した運動プログラムを実施した。</td> <td>20名</td> </tr> </tbody> </table>						開講日	内容	教室参加者数	前期 (中止)			後期 (9/23～12/2) 全6回	名古屋学院大学瀬戸キャンパス内運動施設を利用した運動プログラムを実施した。
開講日	内容	教室参加者数												
前期 (中止)														
後期 (9/23～12/2) 全6回	名古屋学院大学瀬戸キャンパス内運動施設を利用した運動プログラムを実施した。	20名												
指 標		単 位	指 標 値											
			R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値							
介護予防 口腔教室 開催数		回	7	7	0	7	7							
大人の充活！ワンコイントレーニング開催数		回	135	144	118	144	144							
シルバー世代のスポーツ健康カレッジ 教室参加者数		人	74	90	20	90	90							
実施結果 今後の方針等	新型コロナウイルス感染防止のため、「口腔教室」は未実施、「大人の充活！ワンコイントレーニング」については、後期講座を途中で中止、「スポーツ健康カレッジ」は前期講座を中止することになったため、計画値が達成されなかった。今後も地域資源を活用し、様々な介護予防を身近な地域で提供し、参加者の多様化するニーズに対応できるよう、事業を実施していく。													

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課（介護保険事業特別会計）】

事業名	地域介護予防活動支援					
総合計画の位置付け	③-2a ③-1e、③-3e、③-2d、③-3h					
事業概要	地域が主催する講座に介護予防の専門家を派遣し、身近な地域で介護予防に取り組む環境づくりを行った。地域の介護現場や通いの場などで活躍する高齢者人材を育成するため「元気高齢者サポーター養成講座」を実施した。年齢や身体の状況に関わらず、誰でも参加できる通いの場を市内3か所（新郷、萩殿、菱野台）で開催した。					
事業費	介護保険事業特別会計 03款 02項 01目 一般介護予防事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	19,983,000円	6,783,000円	6,783,000円	6,049,250円	0	733,750円
主な実施内容	地域はつらつ講座 委託料（7地域包括支援センター） 元気高齢者サポーター養成講座委託料 サロン・まごころ（通いの場事業）委託料				45,000円 190,000円 5,814,250円	
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
地域はつらつ講座参加者数	人	710	720	137	720	720
元気高齢者サポーター養成事業受講者数	人	0	20	12	30	40
サロン・まごころ参加者数（3か所延べ人数）				398	540	594
実施結果 今後の方針等	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、「地域はつらつ講座」は前年の3分の1の開催数に減少したため参加者数も減少した。「サロン・まごころ」も一時利用を中止したため参加者数は減少した。今後は、新型コロナウイルス感染予防に留意し、地域で参加できる通いの場を提供していく。					

【高齢者福祉課（介護保険事業特別会計）】

事業名	地域リハビリテーション活動支援（介護予防・日常生活支援総合事業）					
総合計画の位置付け	③-2a、③-1a					
事業概要	身近な地域で介護予防に取り組む契機となるよう地域サロン等応援事業を実施し、介護予防に取り組む地域団体等へ講師派遣を行った。また、市内3か所で開催する通いの場へ作業療法士を派遣し介護予防を行った。					
事業費	介護保険事業特別会計 03款 02項 01目 一般介護予防事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額 支出済額 翌年度繰越額 不用額			
	2,016,000円	1,338,000円	1,338,000円	345,400円	0円	992,600円
主な実施内容	地域サロン等報償費 陶生病院作業療法士派遣事業（35回）				22,000円 323,400円	
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
実施回数	回	48	84	3	84	84
サロン参加者数	人	1,215	1,260	83	1,260	1,260
陶生病院作業療法士派遣事業	回			35	72	72
実施結果 今後の方針等	新型コロナウイルス感染防止のため、「地域サロン」「通いの場」の開催は減少したため、講師の派遣、作業療法士の派遣も計画値が達成されなかった。今後も新型コロナウイルス感染予防に留意し、「地域サロン」「通いの場」へ講師を派遣していく。					

介護保険事業特別会計

【高齢者福祉課（介護保険事業特別会計）】

事業名	認知症総合支援					
総合計画の位置付け	③-2e、③-2a、③-2b					
事業概要	認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で暮らしていけるよう、認知症初期集中支援チームにおいて認知症初期段階から積極的な支援を行うとともに、認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護専門職と連携して認知症の方やその家族の支援を行った。					
事業費	介護保険事業特別会計 03 款 03 項 05 目 認知症総合支援事業費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決 算 予算現額			
	39,564,000 円	12,932,0000 円	12,826,040 円	12,214,532 円	翌年度繰越額 0 円	不用額 611,508 円
主な実施内容	認知症初期集中支援チーム委託料 認知症初期集中支援チームサポート医報償費 認知症地域支援推進員委託料 認知症啓発チラシ作成費 認知症啓発チラシ広報折込手数料 認知症ケアパス作成費					7,000,000 円 543,200 円 4,032,000 円 215,820 円 160,172 円 263,340 円
具体的な内容等	<ul style="list-style-type: none"> 認知症初期集中支援チームは認知症の早期診断、対応を目的とし、認知症サポート医、保健師または社会福祉士または介護福祉士などの多職種の医療と福祉の専門職で構成されたチームが対応した。 認知症地域支援推進員（2名）を配置し、認知症の方や家族への相談支援、認知症に関する普及啓発、支援機関との連携などを行った。 認知症の方やその家族を支援するチラシ、手引書を作成し普及啓発を行った。 認知症初期集中支援チーム					
	区分		件数			
	症例数（新規）	13 件				
チーム会議数	15 回 ※4・5・6 月が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止					
モニタリング回数（新規）	34 回					
指 標	単 位	指 標 値				
		R1 実績値	R2 計画値	R2 実績値	R3 計画値	R4 計画値
認知症高齢者への訪問回数（モニタリング回数）	回	83	60	61	60	60
認知症初期集中支援チームの症例会議数	回	21	23	15	23	23
実施結果 今後の方針等	認知症初期集中支援チームにおいて、医療・介護専門職・認知症地域支援推進員が連携して13件の新規ケースの認知症初期段階からの支援を行った。令和元年度から、認知症サポート医と包括支援センターが初期集中支援チームの支援のあり方を検討する合同会議を開催した。 今後とも、地域との連携を図り、独居高齢者等が認知症を発症した場合に、早期に対応できる体制を整備していく。					

水道事業会計

【水道課（水道事業会計）】

事業名	水道老朽管布設替					
総合計画の位置付け	②-5h					
事業概要	総延長で 760 km超に及ぶ水道管路の老朽化に対応するため、計画的に更新を行った。					
事業費	水道事業会計 01 款 01 項 01 目 整備事業費					
	中期事業計画	当初予算	決算			
	計画額(3 か年)	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	1,343,280,000 円	534,753,700 円	534,753,700 円	374,280,500 円	0 円	160,473,200 円
主な実施内容	下水道関連北松山町地区配水管布設替工事		(工事延長 L=490m)		46,467,300 円	
	県道窯元東古瀬戸線外老朽管布設替工事		(工事延長 L=1,112m)		112,041,600 円	
	上品野 8 号線外老朽管布設替工事		(工事延長 L=726m)		56,835,900 円	
	瀬戸橋架替関連老朽管布設替工事		(工事延長 L=98m)		24,998,600 円	
	西本地駒前線外老朽管布設替工事		(工事延長 L=975m)		70,155,800 円	

下水道事業会計

【下水道課（下水道事業会計）】

事業名	西部処理区管渠整備					
総合計画の位置付け	㊟-5j、㊟-5g					
事業概要	瀬戸市公共下水道事業計画に基づき下水道を整備するため、西部処理区域内の管渠工事を行った。また、下水道水洗化率の向上を図るため、取付管設置工事を行った。					
事業費	下水道事業会計 01 款 01 項 01 目 管路建設費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額	決算 支出済額	決算 翌年度繰越額	決算 不用額
	2,534,000,000 円	870,200,000 円	830,222,000 円	788,486,004 円	0 円	41,735,996 円
主な実施内容	西松山町地区汚水管渠その1工事 (工事延長 L=1,432m) 上松山町地区汚水管渠工事 (工事延長 L=1,115m) 西松山町地区舗装復旧その1工事 (舗装工 A=7,739 m ²) 西松山町地区舗装復旧その2工事 (舗装工 A=5,074 m ²) 今林町地区(石田町)管渠実施設計業務委託 (実施設計延長 L=5,040m)				99,500,500 円 82,095,200 円 45,025,200 円 37,070,000 円 41,485,400 円	

【下水道課（下水道事業会計）】

事業名	水野処理区管渠整備					
総合計画の位置付け	㊟-5j、㊟-5g					
事業概要	下水道水洗化率の向上を図るため、取付管設置工事を行った。					
事業費	下水道事業会計 01 款 01 項 01 目 管路建設費					
	中期事業計画 計画額(3か年)	当初予算 当初予算額	決算 予算現額	決算 支出済額	決算 翌年度繰越額	決算 不用額
	49,200,000 円	16,400,000 円	10,000,000 円	7,966,200 円	0 円	2,033,800 円
主な実施内容	水野処理区取付管設置工事				6,701,200 円	

3 第6次瀬戸市総合計画における成果説明

3 第6次瀬戸市総合計画における成果説明

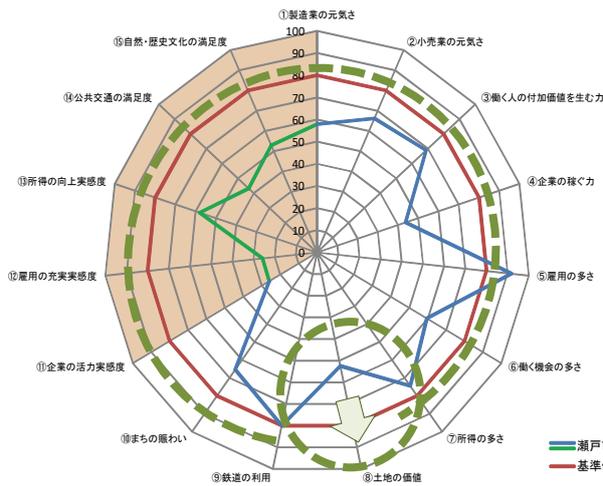
第6次瀬戸市総合計画では、将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を実現するために3つの都市像を掲げ、各都市像を達成するための政策を展開しています。総合計画の推進にあたり、分野横断的な政策を展開することにより、将来像・都市像の実現を目指します。

令和2年度は、重点的に取り組むべき事業として第6次瀬戸市総合計画の中から、11政策・26施策を抽出して事業を実施しました。

<評価指標※>

※将来像を実現するために掲げられた3つの都市像の達成状況を明らかにするもの。

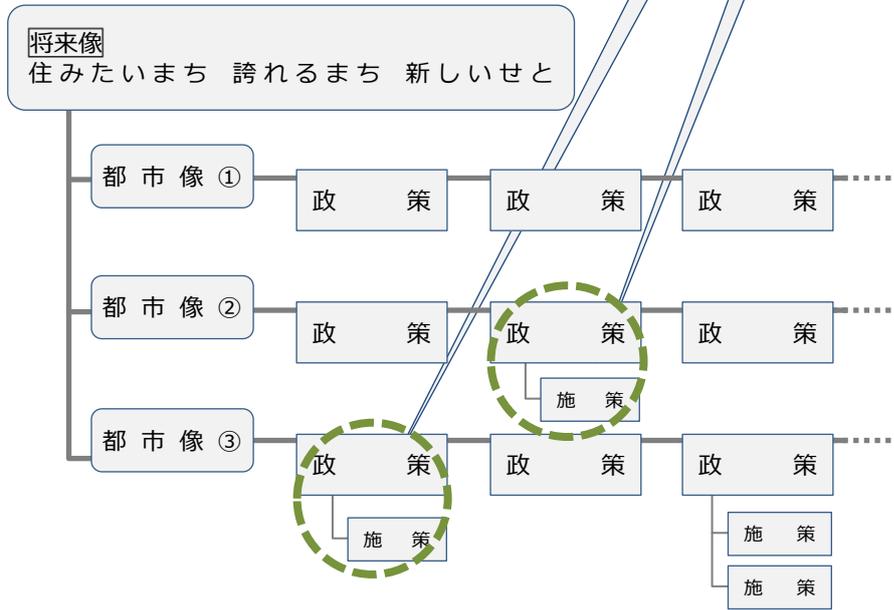
統計調査などから得られる「都市の実情を示す指標」とアンケート調査に基づく「市民の実感を示す指標」を組み合わせ、都市像ごとにバランスよく、かつ、近隣や県内他市と比較しても優れた水準となることを目指します。



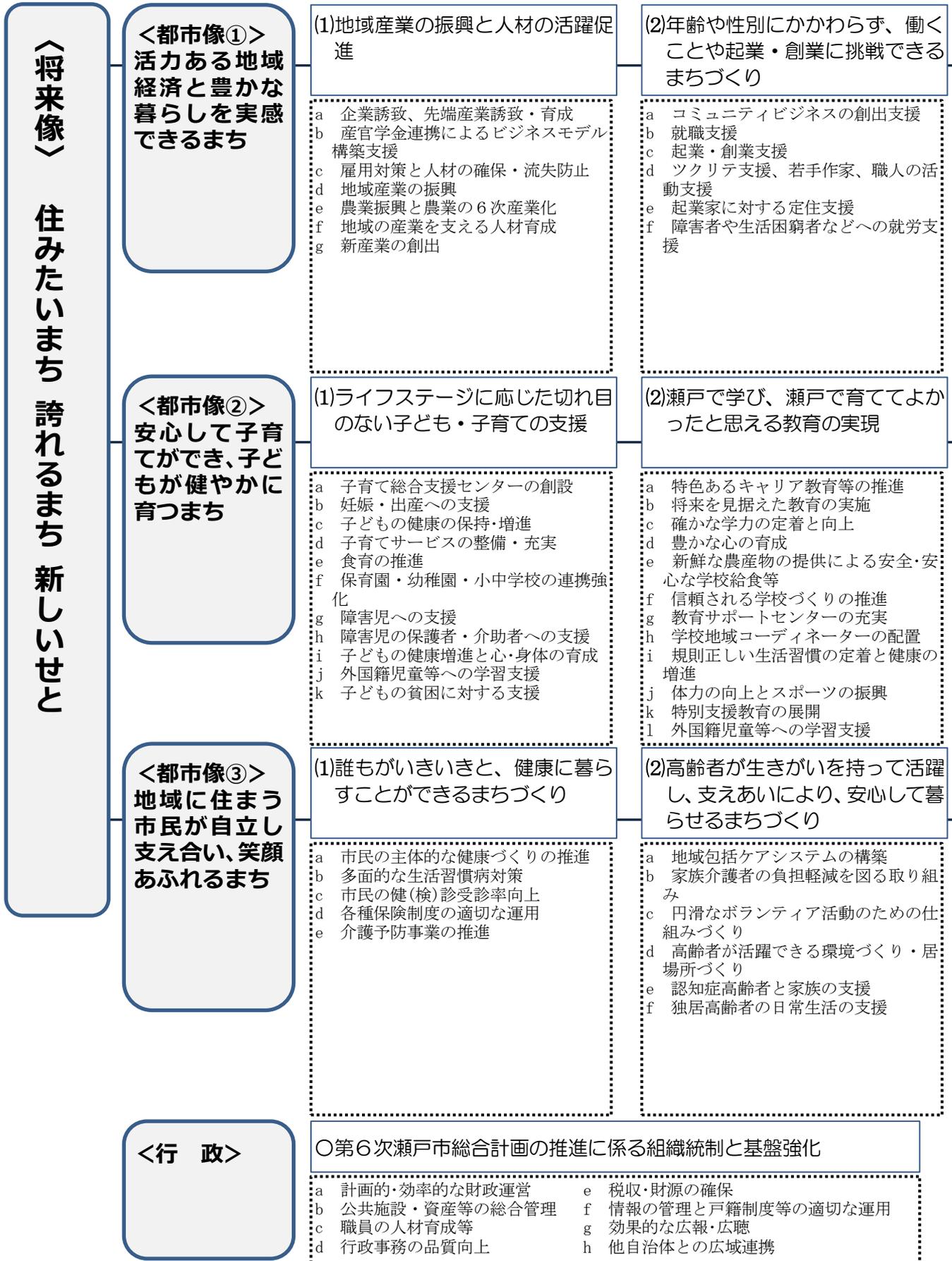
将来像
「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」
を実現するため

都市像ごとの評価指標により
現状と課題を明らかにする

重点的に取り組むべき
政策・施策を抽出して実施



(1) 施策の体系



(3)地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開

- a 観光産業の振興
- b 瀬戸らしい“暮らし”の創出
- c 市内外への「シティプロモーション」の展開
- d 戦略的な広報の推進
- e 陶磁器産業のブランド化
- f 姉妹都市などの都市間交流の促進

(3)多世代が子育てに関わることのできるまちづくり

- a 地域住民と学校との連携
- b 育児サロンや保育園などを活用した子育て支援
- c 高齢者による子育てサポーターの養成と活動の場の創出
- d 多子世帯・障害児・外国籍市民への支援
- e 家庭教育の充実
- f 地域とともにある学校づくり
- g 子どもの健やかな心と身体の育成
- h 婚活支援

(3)誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

- a 地域生活支援事業の効果的な実施
- b 福祉総合相談窓口の充実
- c 個人が気軽に社会参加できる仕組みづくり
- d 地域力向上に向けた活動の推進・支援
- e 地域活動を通じた健康と福祉施策推進の取り組み
- f 地域力・市民力を活かした障害者を支える仕組みづくり
- g 生活困窮者の自立に向けた支援
- h 市民活動の推進と拡充への支援

(4)誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり

- a 子育てサービスの整備・充実
- b 保育園・幼稚園・小中学校の連携強化
- c ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍・男女共同参画推進
- d 高齢者人材の活躍支援
- e 各種セーフティネット整備・充実
- f 働く世代に対する健康増進

(4)子育て世代に向けた魅力あふれる子育て情報の発信と定住の促進

- a 子育て・教育に関するシティプロモーションの展開
- b 市民自らが情報を発信できる体制づくり
- c 移住・定住支援・総合相談
- d 3世代同居・近居の促進
- e 中心地区への住み替え支援

(4)地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

- a 温暖化防止・省エネ等への取り組み
- b 地域清掃・環境美化
- c ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬
- d し尿処理施設の適正な管理運営
- e 公衆衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営
- f 消費生活センターの運営
- g 火災予防体制の充実
- h 消防・救急体制の充実
- i 地域防災力の向上
- j 防犯・交通安全の推進
- k 企業の地域活動参画などのCSR支援・促進

(5)市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備

- a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備
- b 道路・河川施設等の適切な維持管理
- c 地域資源を活かした都市景観の形成
- d 地域経済を支える有効な土地利用
- e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり
- f 名古屋市へのアクセスの向上
- g 公共交通ネットワークの再構築
- h ICT推進のための基盤整備

(5)都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承

- a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理
- b 面的整備事業による新たなまちづくり
- c コンパクトシティの推進
- d 鉄道駅のバリアフリー化
- e ユニバーサルデザインの推進
- f 水や緑との触れあいの場の創出
- g 自然環境の保護・保全
- h 安全で安心な水の供給
- i 日常生活を支える排水路施設の整備・維持管理
- j 汚水処理人口普及率の向上
- k 空き家活用・解体等の支援

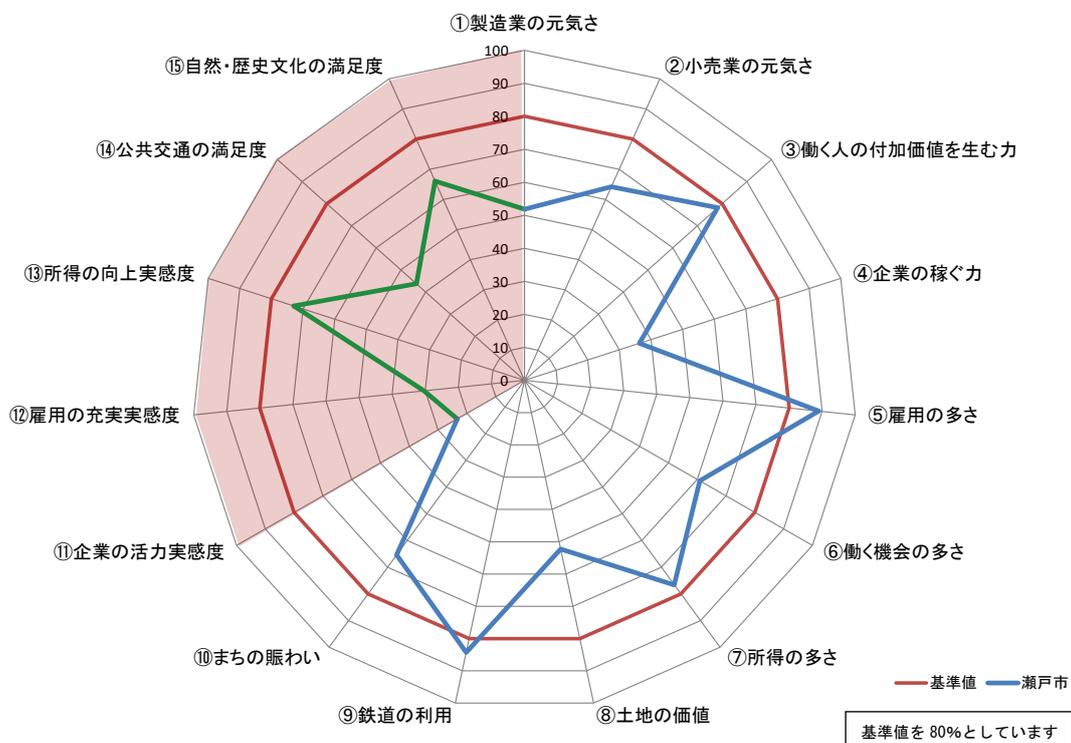
(5)誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり

- a 生涯学習の推進
- b 図書館サービスの充実
- c 生涯スポーツの振興
- d 文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用
- e 郷土の祭や伝統・文化の継承
- f 文化芸術活動の支援や奨励
- g 多文化共生社会の推進
- h 姉妹都市などの都市間交流の促進

(2) 都市像ごとの成果説明

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

<都市像1の状況>



<実施結果・今後の方針等>

「製造業の元気さ」「働く人の付加価値を生む力」「企業の稼ぐ力」といった、地域経済の活力を示す指標の向上を目指し、市内中小企業やスタートアップ企業に対する積極的な支援とともに、本市の将来を担う人材の育成に取り組みました。今後も、効果的な地域産業の振興に向け、各種取組を推進していきます。

また、「土地の価値」「鉄道の利用」「自然・歴史文化の満足度」などの指標の向上を目指し、幹線道路の整備による産業用地や周辺施設へのアクセス向上をするとともに、本市の認知度拡大や定住促進に向け、積極的なシティプロモーションを展開しました。今後、市民生活の利便性を確保に向けた取組や関係人口の創出や定住促進に向けた取組によって、活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまちづくりを推進していきます。

<都市像指標の状況>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標(★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①製造業の元気さ (製造品出荷額等)	百万円	450,253(H26)	622,432(県平均 ^{※1})	441,708(R1)	681,633(県平均 ^{※1})
②小売業の元気さ (1人あたり 小売業年間商品販売額)	円/人	686,862(H26)	829,152(県平均 ^{※1})	761,846(H28)	949,527(県平均 ^{※1})
③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり 市内総生産)	千円/人	8,394(H25)	9,744(県平均)	10,106(H30)	10,343(県平均)
④企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額)	円/人	9,495(H25)	17,414(県平均)	10,975(H30)	24,167(県平均)
⑤雇用の多さ (市内事業所の従業者数)	人	50,564(H26)	44,021(県平均 ^{※1})	46,118(H28)	41,468(県平均 ^{※1})
⑥働く機会の多さ (有効求人倍率 (瀬戸・尾張旭管内))	倍	0.90(H27)	1.20(県平均 ^{※2})	0.70(R2)	0.92(県平均 ^{※2})
⑦所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均 ^{※1})	3,444(H30)	3,597(県平均 ^{※1})
⑧土地の価値 (住宅地の平均価格)	円/㎡	55,000(H28)	83,984(県平均 ^{※1})	56,700(R3)	87,578(県平均 ^{※1})
⑨鉄道の利用 (年間の駅利用者数)	人	7,477,020(H26)	7,477,020(市H26)	7,877,908(R1)	7,477,020(市H26)
⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と 人口との比)	倍	1.52(H27)	1.86(県平均 ^{※1})	→	→
⑪企業の活力実感度(★)	%	16.2(H28)	50.0(目標値)	14.6(R1)	50.0(目標値)
⑫雇用の充実実感度(★)	%	16.1(H28)	50.0(目標値)	19.0(R1)	50.0(目標値)
⑬所得の向上実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	72.9(R1)	80.0(目標値)
⑭公共交通の満足度(★)	%	32.4(H28)	60.0(目標値)	32.8(R1)	60.0(目標値)
⑮自然・歴史文化の満足度(★)	%	53.0(H28)	80.0(目標値)	66.1(R1)	80.0(目標値)

※1：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2：一宮、半田、瀬戸、津島、犬山、春日井の各公共職業安定所取扱い数の平均値

＜都市像 1 における政策・施策の成果＞

＜政策 1＞ 地域産業の振興と人材の活躍促進



①-1a 企業誘致、先端産業誘致・育成

【施策の内容】

今後の成長が見込まれる先端産業分野を含む企業の誘致を図ることで、瀬戸市の新たな基盤となる産業の拡充を目指します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策	頁
07	01	02	企業立地促進奨励金	277,638,000 円	①-1a、①-1b、①-1c	63
07	01	02	IT・クリエイティブ企業等誘致補助金	1,200,000 円	①-1a、①-1c	64
07	01	02	地域産業振興	14,249,629 円	①-1d、①-1a、①-1c	62

【実施結果・今後の方針】

市外からの企業誘致を進めるとともに、市内企業の投資を促すことによって、市内の雇用を拡大し、効果的な産業振興につなげた。

次年度から、産業の高度化及び活性化を見込む分野や新産業分野のスタートアップ企業を奨励金、補助金の新たな交付対象とすることで、更なる基盤産業の拡充に取り組む。

①-1b 地域産業の振興

【施策の内容】

「産業支援センターせと」の機能拡充を図り、市内中小企業に対する支援を強化します。地域産業における設備投資の支援、人材確保支援、販路開拓支援などに取り組みます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策	頁
07	01	02	地域産業振興	14,249,629 円	①-1d、①-1a、①-1c	62
07	01	02	せとまち人材応援助成金	3,300,800 円	①-1d、①-1c、①-1f、①-2b	65

【実施結果・今後の方針】

「瀬戸市地域産業振興会議」において、産業支援・交流、産学・産産連携、人材育成・雇用創出、創業支援等の多岐に渡る事業を、国・県・関係機関との連携や産業支援センターせとの体制強化、支援メニューの拡充、情報発信によって、効果的に実施した。また、若者の市内就職と定住促進を目指し、奨学金の返還金の一部助成を行った。

次年度以降、関係機関との調整を行い、これまでの実施効果の検証によって、効果的な地域産業の振興につなげていく。

①-1e 農業振興と農業の6次産業化

【施策の内容】

学校給食への農産物供給による「地消地産」や6次産業化の推進を行うとともに、技術講習会などの開催により、担い手不足の解消を図ります。

市内農家の販路拡大、特産品のPRを行うことで、瀬戸市の農産物のブランド力向上を目指します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策	頁
06	01	03	アグリカルチャー推進	4,049,337 円	①-1e、①-2c、②-2e	59

【実施結果・今後の方針】

「地消地産」促進と農業の担い手不足の解消に向け、農業者・農業関係団体等と連携し、学校給食へ新たな農産物の納入と供給回数を増やすとともに、農産物直売所の活用等による地元農産物の流通促進に取り組んだ。

次年度以降、供給量が増加傾向の農産物を新たな供給の軸とするべく、農業者に生産の参加を呼び掛け、また、農業者等が行う地元農畜産物の高付加価値化や6次産業化の取組みを支援することで、新たな地域特産物を開発し、農業振興を進める。

①-1f 地域の産業を支える人材育成

【施策の内容】

将来の成長が期待される産業の支援に向けた人材供給・育成の仕組みづくりを進めます。
ものづくり産業に対して意欲的に学ぶことのできる環境づくりを行います。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策	頁
02	01	05	次世代クリエイター育成	4,157,120円	①-1f ②-2b、②-2d	15

【実施結果・今後の方針】

本市の新たな産業の創出と未来を担う子どもたちの育成に向け、近隣の大学や学生、産業界と連携して、「Seto CG Kid's Program・Advance」を開催し、将来の成長が見込まれるCG分野を意欲的に学ぶことのできる環境づくりを進めた。

今後もこれら取組を通じて、子どもたちがものづくりのまち瀬戸を訪れたい、将来瀬戸に住んでみたいと思ってもらえる仕組みを構築し、将来の産業の担い手となる人材の育成につなげるための取組を進める。

<政策2> 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業 に挑戦できるまちづくり



①-2c 起業・創業支援

【施策の内容】

起業に挑戦することのできる土壌や交流の場づくりを進め、ビジネス手法による地域課題の解決を目指します。

個人の能力を活かし、家庭との両立を可能とする働き方の一つとして起業・創業へのチャレンジを支援します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策	頁
07	01	05	起業・創業支援	1,527,965円	①-2c ①-1a、①-1d、①-1c	68
07	01	05	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	4,624,000円	①-2c、①-3b、②-4e ①-1c、①-1d、①-2d	71

【実施結果・今後の方針】

起業希望者に対して、コロナ禍においても実施可能なオンラインを導入した起業・創業セミナーを実施し、併せて中心市街地の商店街における出店に関する費用の補助を行うことで、起業・創業を促進した。

今後は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑みながら、起業・創業に向けた基本的な知識を学ぶスクールの実施とともに、中心市街地の商店街における空き店舗活用を通じた支援を展開していく。

①-2d ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援

【施策の内容】

ツクリテ支援拠点の運営を行い、ツクリテの事業者としての力を伸ばすとともに、やきものづくりの歴史を背景としたアートやクラフトのまちとしての個性を伸ばします。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	05	ツクリテ支援	5,745,279円	①-2d	67
07	01	05	ツクリテ支援補助金	1,018,000円	①-2d	69
07	01	05	商業団体等事業費補助金	8,663,000円	①-2d、①-2a	70

【実施結果・今後の方針】

ツクリテ支援の拠点である「せとまちツクリテセンター」において、専任コーディネーターを介した各種補助金の活用方法や情報発信等の支援によってツクリテ創作活動を促進し、また、ツクリテを含めた起業・創業者が活用できる空き店舗の掘り起こしなどによって、商店街活性化を図った。

今後も、市内でツクリテが活躍できる環境を構築することによって、市内への定着を図り、地域のにぎわい創出につなげていく。

<政策3> 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開



①-3a 観光産業の振興

【施策の内容】

瀬戸市の観光を競争力のある産業として振興することで、シビックプライドの醸成や知名度向上につながる情報発信を展開します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	10	まるっとミュージアム推進	29,587,567円	①-3a	74
07	01	05	日本遺産魅力発信推進	709,845円	①-3a	68

【実施結果・今後の方針】

本市の魅力や観光情報の発信のため、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じたうえで、観光プロモーションや各種イベントを催行するとともに、六古窯日本遺産活用協議会において、企業と連携したキャンペーンを実施することで、コロナ禍における新たな観光産業の振興を図った。

今後、令和2年度に策定した「せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン 2021-2025」に基づき、まずは、国内観光客に主眼においた誘客策を推進し、日本遺産のまち瀬戸市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光まちづくりに取り組み、交流人口の拡大と地域経済の活性化に繋げていく。

①-3c 市内外への「シティプロモーション」の展開

【施策の内容】

市内外に本市の魅力発信することで、認知度の拡大を図ります。

市固有の魅力や価値を共有することで、市民の誇りと愛着の醸成を図ります。

上記2点を推進することで、定住促進を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
02	01	34	シティプロモーション推進	4,435,228円	①-3c、②-4b	25
02	01	04	ふるさと納税推進	10,717,444円	①-3c	11

【実施結果・今後の方針】

本市の認知度拡大と市民の誇りと愛着の醸成、定住促進に向け、定住促進パンフレットの改訂やWebサイトを活用したPRを実施した。また、ふるさと納税に地域の魅力を伝える返礼品を充実させることによって、積極的なシティプロモーションを展開した。

今後は、令和3年度に「シティプロモーション戦略アクションプラン」を策定し、また、ふ

るさと納税制度の積極的な活用によって、関係人口の創出や定住促進に向けた効果的なシティプロモーションに取り組んでいく。

①-3e 陶磁器産業のブランド化

【施策の内容】

瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上に取り組み、陶磁器関連産業の活性化を図ります。

後継者育成に取り組み技術伝承を図ることで、継承者不足対策を行います。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
07	01	05	瀬戸焼振興	8,550,820円	①-3e ①-1a、①-1b、①-1c、①-1d、①-2b	66

【実施結果・今後の方針】

陶磁器関連産業のブランド化に向け、「瀬戸焼振興ビジョン」に基づき瀬戸焼振興協会が中心となり実施する事業について、イベント等はコロナ禍によって中止・変更があったものの、付加価値向上に向けた各種取組を実施することができた。

引き続き、地域の事業者や瀬戸焼購入者のニーズを把握することで、瀬戸焼の認知度や付加価値向上に努めるとともに、後継者育成等に取り組んでいく。

<政策5> 市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備



①-5a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備

【施策の内容】

幹線道路の整備を進めます。

幹線道路や工業用地、周辺施設等へのアクセスを向上させる道路の整備を進めます。

利便性の高い道路網を形成することで、定住の促進を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	04	04	陣屋線整備	384,937,741円	①-5a	90
08	02	02	幡中南菱野線整備	80,491,033円	①-5a	80

【実施結果・今後の方針】

市民の利便性確保に向け、幹線道路に関する用地取得や改良工事を実施することで、工業用地や幹線道路の周辺施設へのアクセス改善を図った。

令和3年度以降も引き続き、各種工事計画に基づき着実に整備を進めていくことで、利便性の高い交通網を形成していく。

①-5e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり

【施策の内容】

地域公共交通網形成計画に基づき、利便性の高い公共交通ネットワークの構築を進めます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	04	03	公共交通維持・活性化	251,022,657円	①-5e、①-5g	89

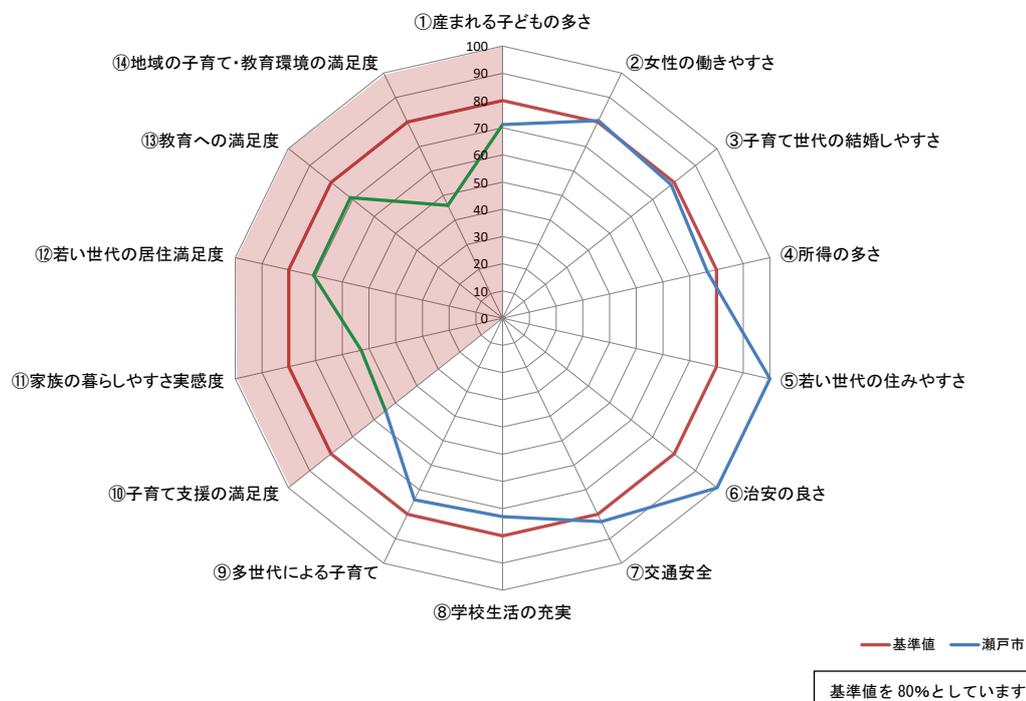
【実施結果・今後の方針】

「瀬戸市地域公共交通網形成計画」に基づき、基幹バス、コミュニティバス、菱野団地住民バスの運行によって、市内の各種拠点をつなぐ多極ネットワーク型コンパクト構造を目指した公共交通ネットワークの構築を進めた。

引き続き、行政、交通事業者、関係団体等が協働し、まち全体で面的な公共交通ネットワーク形成を促進し、また、地域住民への利用促進を図ることで、持続可能かつ利便性の高い公共交通の実現を目指していく。

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

<都市像2の状況>



<実施結果・今後の方針等>

「子育て支援の満足度」「女性の働きやすさ」などの指標の向上を目指し、安心して出産・子育てができるよう、多様な相談・子育てニーズに対する整備や支援を推進しました。今後も、適切な情報提供や支援を行い、安心して子育てができる環境整備を推進します。

「教育への満足度」「学校生活の充実」の指標の向上を目指し、小中一貫教育の推進など教育環境の整備・向上を推進しました。今後も、各学校の実情や子どもの環境に合わせた支援を推進します。

「若い世代の住みやすさ」「家族の暮らしやすさ」の指標の向上を目指し、若い世代が魅力を感じて本市に定住・転入することを促すため、鉄道駅周辺の整備など居住環境の向上を推進しました。今後も、魅力あるまちづくりを推進するため、適切な基盤の整備・維持管理を推進します。

<都市像の状況を示す指標>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)	-	1.23(H26)	1.46(県平均)	<u>1.29(R1)</u>	1.45(県平均)
②女性の働きやすさ (25～39歳の女性人口に 占める有業者の割合)	%	63.6(H22)	63.1(県平均※)	<u>66.6(H27)</u>	66.1(県平均※)
③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の人口における 有配偶率)	%	52.7(H22)	54.6(県平均)	52.3(H27)	53.2(県平均)
④所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均※)	<u>3,444(H30)</u>	3,597(県平均※)
⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)	人	△2(H27)	12(県平均※)	<u>31(R2)</u>	△56(県平均※)
⑥治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	<u>☆3.93(R2)</u>	5.29(県平均)
⑦交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	<u>☆3.18(R2)</u>	3.30(県平均)
⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数 の割合)	%	☆2.28(H25)	1.71(県平均)	<u>☆2.15(R1)</u>	1.96(県平均)
⑨多世代による子育て (全世帯数における 3世代世帯の割合)	%	6.55(H22)	7.38(県平均)	5.62(H27)	6.07(県平均)
⑩子育て支援の満足度(★)	%	35.1(H28)	70.0(目標値)	<u>47.8(R1)</u>	70.0(目標値)
⑪家族の暮らしやすさ 実感度(★)	%	46.4(H28)	80.0(目標値)	<u>52.9(R1)</u>	80.0(目標値)
⑫若い世代の居住満足度(★)	%	72.9(H28)	85.0(目標値)	<u>75.2(R1)</u>	85.0(目標値)
⑬教育への満足度(★)	%	70.5(H27)	80.0(目標値)	<u>71.0(R1)</u>	80.0(目標値)
⑭地域の子育て・教育環境 満足度(★)	%	28.4(H28)	60.0(目標値)	<u>34.5(R1)</u>	60.0(目標値)

※：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値
☆：数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

＜都市像2における政策・施策の成果＞

＜政策1＞ ライフステージに応じた切れ目のない 子ども・子育ての支援



②-1a 子育て総合支援センターの創設

【施策の内容】

子ども及び若者の最善の利益の実現を基本理念として、本市の未来を担う子ども及び若者が、それぞれの夢又は自立に向かって健やかに育つことができるようにするため、関係機関、市民、地域、NPO・団体、企業や行政などが力を合わせ、連携して取り組みます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）		主な関連施策	頁
03	02	01	子育て総合支援センター運営	706,396円	②-1a	②-1d、②-3c、②-4a	33
03	02	01	子ども若者支援	16,720円	②-1a	②-1i、②-1k、②-3d、③-3g	35

【実施結果・今後の方針】

子育て総合支援センターでは、子ども・若者に関する総合相談窓口として、専門職員が幅広い相談に対応するとともに、社会的自立に困難を有する子ども・若者への支援を行った。

今後も支援の必要な子ども・若者やその家庭に気づき、必要な支援や子ども・若者センターを含む関係機関につなぐ機能を果たすとともに、市民・団体・庁内関係課・公的機関などの子ども・若者支援者と連携・協働する。

令和3年度以降は、増加している児童虐待や不登校、ひきこもり、貧困など困難を有する子ども・若者やその家庭に対し、専門的で切れ目のない支援を行う体制を整備するため、パルティセと3階に「子ども・若者センター」を設置する。

②-1b 妊娠・出産への支援

【施策の内容】

安心して子を産み育てられるよう、妊産婦と配偶者に対して、適切な情報提供や支援を行います。

妊娠や出産に不安を持つ方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行い、合計特殊出生率の向上につなげます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）		主な関連施策	頁
04	01	02	妊婦・乳児健康診査	85,011,967円	②-1b	②-1c、③-1c	50
04	01	02	産前・産後支援	67,200円	②-1b		52
04	01	02	一般不妊治療費等助成金	2,372,000円	②-1b		53
04	01	04	がん検診	245,662,228円	②-1b、③-1c、①-4f	③-1a	55

【実施結果・今後の方針】

妊娠中の流・早産、妊娠高血圧症候群や貧血予防と健全な出産を支援するとともに、経済的負担を軽減するため、妊婦、産婦、乳児の健診費用を助成し、母子健康手帳の交付時などに、子育てに不安を持つ妊婦を把握し、支援の必要な妊婦には産前・産後支援の利用につなげた。

また、虐待や産後うつ等の予防を図るため、子育てにリスクの高い特定妊婦等に対してサポーターを派遣し支援するとともに、サポーター、養育支援訪問、赤ちゃん訪問等に携わる子育て支援関係者の資質向上のため、産前産後支援に携わる民間の支援者を招き、講習会を開催した。

今後も、妊婦・乳児の健康状態の保持、増進及び異常の早期発見・治療等のため、今後も引き続き周知を図りつつ、新たなサポーターの獲得、質の向上のための研修を充実させていく。

②-1c 子どもの健康の保持・増進

【施策の内容】

学齢期の児童の生活習慣改善を行い、健康増進を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
04	01	02	児童生活習慣病対策	774,372 円	②-1c、②-2i ②-3g、③-1b	50

【実施結果・今後の方針】

小学5年生児童を対象に生活習慣病関係の血液検査等を行うとともに、家族を含めた栄養指導や運動指導等を継続的に実施し、生活習慣の改善指導を行った。

瀬戸市内の全小学校(16校)の5年生1,120人の児童のうち、希望者113名に対して血液検査を実施予定としたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。

今後は、学校栄養教諭等と連携し、栄養調査を実施し、本人だけでなくその家族を含めた食習慣の気づきや見直しに役立て健康づくりを推進していく。

②-1d 子育てサービスの整備・充実

【施策の内容】

多様な保育ニーズに応じた保育施設を整備し、保育サービスを提供します。

保育の質の向上に取り組みます。

放課後児童の健全な育成と安心・安全な居場所づくりに取り組みます。

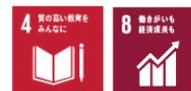
【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
03	02	03	放課後学級運営	64,645,343 円	②-1d ②-3f、②-3g	37
03	02	03	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金	263,569,299 円	②-1d ①-4a、②-3g	38
03	02	08	地域型保育給付	117,240,140 円	②-1d ①-4a	40
03	02	08	施設型給付	32,999,810 円	②-1d ①-4a	40
03	02	08	小規模保育事業所運営費等補助金	5,462,846 円	②-1d ①-4a	41
03	02	09	民間保育所入所	1,200,800,470 円	②-1d ①-4a	42
03	02	09	休日保育	6,000,000 円	②-1d ①-4a	43
03	02	09	民間保育所運営費補助金	240,044,630 円	②-1d ①-4a	44
03	02	10	保育所管理運営	218,693,194 円	②-1d、②-1e ①-4a	45
03	02	10	公立保育所運営	181,213,604 円	②-1d ①-4a	46

【実施結果・今後の方針】

14の小学校内の放課後学級で児童を受け入れ、市内28か所に児童クラブを開設した。今後も学校を含む公共施設の活用等により、安全安心な児童クラブの運営を目指していく。また保育ニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等を引き続き実施していく。待機児童解消に向けて、今後も保育ニーズに合わせた受入体制を整備していくとともに保育の質向上に取り組んでいく。

<政策2> 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現



②-2b 将来を見据えた教育の実施

【施策の内容】

教育環境の向上に向けて、小中一貫教育を推進し、将来の社会に対応した人材の育成に取り組むとともに、学校を支援する地域住民や団体などと学校とが相互に連携・協働することで、地域とともにある学校づくりを目指します。

小中学校における学習環境の整備・向上を図ります。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
10	01	03	小中一貫校整備	459,055,158 円	②-2b ①-4b、②-1f、 ②-2c、②-3f	96
10	02	03	小学校施設整備	993,323,387 円	②-2b	100
10	03	03	中学校施設整備	504,119,575 円	②-2b	101

【実施結果・今後の方針】

瀬戸市の将来を担う子どもたちが幅広い知識や確かな学力を身につけて成長していくための学習環境を整えるとともに、小中一貫校・にじの丘学園をモデル校として、市内全域で小中一貫教育を展開した。

今後も、子どもたちが「瀬戸で学んでよかった」、保護者が「瀬戸で育ててよかった」と思うことができるよう、義務教育9年間を見守りながら施策を展開していく。

②-2g 教育サポートセンターの充実

【施策の内容】

児童生徒が充実した学校生活を送ることができるよう学びの支援を行うとともに、保護者が安心して子どもを学校に通わせることができるよう相談体制の充実を図ります。また、多様化する諸課題に適切に対応できるよう、スクールソーシャルワーカーを配置し、学校・家庭と関係機関が連携しながら、学校教育をサポートします。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
10	01	04	適応指導推進	7,513,335円	②-2g	97
10	01	04	学校支援	7,335,893円	②-2g ②-2f、②-2h	98

【実施結果・今後の方針】

コロナ禍における児童生徒の学びを支えるための学習支援員の新規配置や、教育に関わる相談件数増加に対応するためのスクールソーシャルワーカーの増員（2名）を行った。

今後は、特別支援教育支援員の配置を拡充したり、児童生徒一人ひとりについての理解や学級集団の状態を客観的な視点から把握することができる学級集団アセスメント（Q-U）を2回実施したりするなど、きめ細やかな支援ができるよう努めていく。また、児童生徒の置かれた様々な環境に対応できるよう、スクールソーシャルワーカーを増員する等、学校の実情に応じた支援を継続的に行っていく。

<政策5> 都市基盤整備による居住環境の魅力向上と 未来に向けた良好な環境の継承



②-5a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理

【施策の内容】

子どもたちが安全・安心に通学などができるよう、子育て世代の視点で道路整備を進めます。公園施設の長寿命化や配置の見直しにより、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進めます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	02	02	品野曾野線整備	47,499,854円	②-5a	79
08	02	03	道路維持管理	386,388,299円	②-5a ①-5b、③-4b	81
08	04	05	公園施設整備	180,420,307円	②-5a	90

【実施結果・今後の方針】

道路施設を維持し、延命化を図るため、道路側溝の補修及び舗装の打替等を行うとともに環境整備を行った。また、公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう、都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行った。

今後も事務処理の効率化を進め適切な整備、管理に努める。

②-5b 面的整備事業による新たなまちづくり

【施策の内容】

面的整備による新たなまちづくりを行います。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	04	02	中水野駅地区区画整理（中水野駅地区区画整理事業）	5,890,900円	②-5b	89

【実施結果・今後の方針】

中水野駅を中心とした地域において、居住機能や都市機能を集積・再配置したコンパクトで魅力あるまちづくりを推進するため、事業化に向けた基礎調査として、地区界測量と遺跡確認調査を実施した。また、街区設計等の基本的構成、資金計画等の検討を進めた。

今後も区画整理の整備手法を用いつつ、民間事業者と連携して効率的・効果的に事業を促進し、住みたいまち誇れるまちの早期実現を図っていく。

②-5c コンパクトシティの推進

【施策の内容】

多極ネットワーク型コンパクト構造の形成を進めます。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	04	01	都市計画等策定	25,108,840円	②-5c ①-5d、①-5e	84

【実施結果・今後の方針】

平成 27 年度に作成した都市計画基本図をもとに、令和元年度に撮影した航空デジタル空中写真等の成果を利用して経年変化等を修正し、行政と住民や民間事業者が一体となったコンパクトなまちづくりを促進するため、立地適正化計画の策定に向け中心拠点・地域拠点の特性比較等を行ったほか、瀬戸市都市交通マスタープランに位置付けた施策を実現するため総合交通戦略(案)を取りまとめた。

②-5d 鉄道駅のバリアフリー化

【施策の内容】

鉄道事業者と連携して駅機能の充実を図り、利用しやすい駅とすることで、住みよいまちづくりを推進します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	02	02	水野駅北口整備	141,041,614円	②-5d	78

【実施結果・今後の方針】

昨年度実施した名鉄瀬戸線水野駅北口駅舎整備に伴い、今年度、周辺道路改良工事及び踏切工事等を行い、駅機能の充実を図った。

今後も、引き続き駅利用者の利便性の向上を図っていく。

②-5k 空き家活用・解体等の支援

【施策の内容】

管理不全な空き家の解体に補助を行うとともに空き家を活用して若い世代が定住することに対し応援します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
08	04	01	空家等利用促進補助金	8,272,000円	②-5k、②-4c、②-4d、 ②-4e、③-3h	88

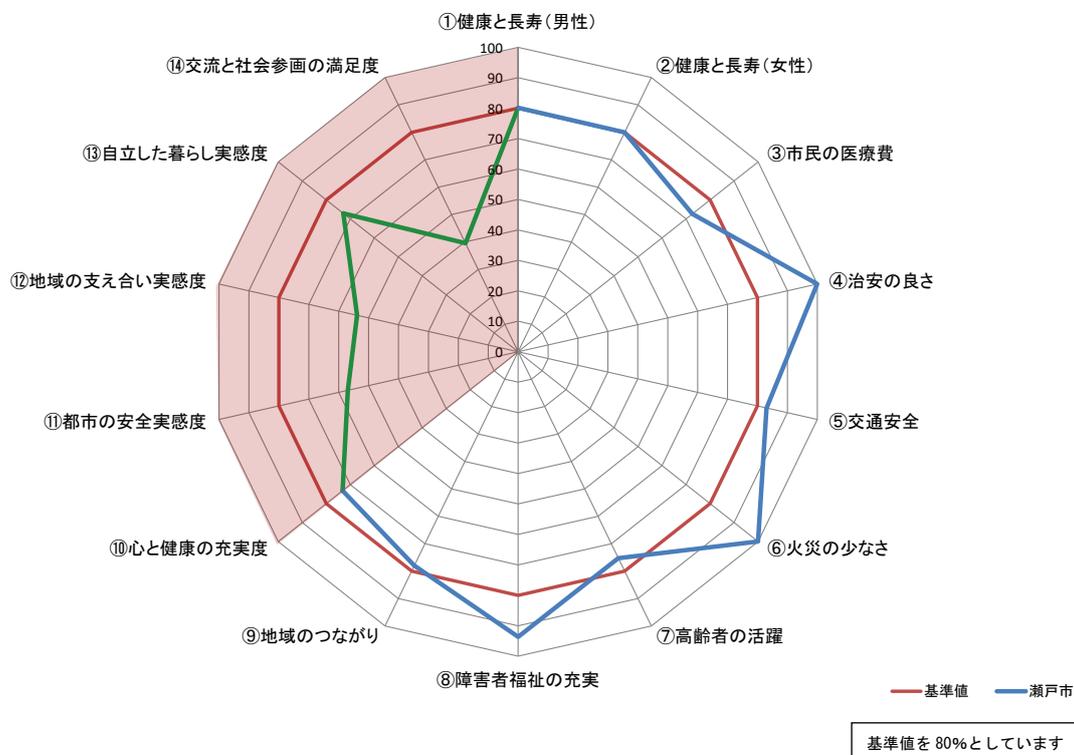
【実施結果・今後の方針】

管理不全な空き家を減らし、空家の有効活用に向け、空き家の解体を促すとともに空き家の活用による若い世代の定住を促進するための助成を行い、市街地の危険家屋の減少及び土地利用を促すことができた。

今後も空家の有効活用に向け、一層の周知を図り、制度の効果的な運用を図っていく。

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

<都市像3の状況>



<実施結果・今後の方針等>

「健康と長寿」「障害者福祉の充実」「心と健康との充実度」などの指標の向上を目指し、疾病予防や介護予防に取り組むとともに、市民の主体的な健康づくりを推進しました。今後も、市民が健康づくりに取り組むきっかけづくりや、地域や関係機関との連携による取組を推進します。

「地域のつながり」「地域の支え合い実感度」「交流と社会参画の満足度」などの指標の向上を目指し、まちの課題解決に向けた市民の主体的かつ自発的な公益活動への支援等を行いました。今後は、団体等の協働に向けたコーディネート、新しい生活様式に即した取組を推進します。

「治安の良さ」「火災の少なさ」「都市の安全実感度」などの指標の向上を目指し、防災意識の醸成や防災活動資機材の支援といった地域防災力の向上や、防犯・交通安全の推進に取り組ましました。今後も、防災意識の一層の向上に向けて、火災、救急予防の普及啓発をはじめ、様々な情報の提供体制の整備等を推進します。

<都市像の状況を示す指標>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①健康と長寿(男性) (健康寿命・男性)	歳	65.8(H26)	65.7(県平均)	→	→
②健康と長寿(女性) (健康寿命・女性)	歳	67.2(H26)	67.2(県平均)	→	→
③市民の医療費 (1人あたり医療費)	円/人	319,727(H27)	296,675(県平均)	☆366,185(H30)	332,461(県平均)
④治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	☆3.93(R2)	5.29(県平均)
⑤交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	☆3.18(R2)	3.30(県平均)
⑥火災の少なさ (人口万人あたり 火災発生件数)	件/万人	☆2.37(H27)	2.70(県平均)	☆1.96(R2)	2.48(県平均)
⑦高齢者の活躍 (65歳以上の就業率)	%	21.70(H22)	23.30(県平均)	22.66(H27)	24.09(県平均)
⑧障害者福祉の充実 (1人あたり障害福祉サービス等・ 障害児通所支援等事業所数)	箇所 /万人	9.8(H26)	6.3(県平均※1)	8.9(R1)	7.6(県平均※1)
⑨地域のつながり (自治会の加入率)	%	77.9(H26)	78.4(県平均※2)	71.4(R2)	73.26(県平均※3)
⑩心と健康の充実度(★)	%	27.4(H28)	60.0(目標値)	54.9(R1)	60.0(目標値)
⑪都市の安全実感度(★)	%	34.9(H28)	60.0(目標値)	42.7(R1)	60.0(目標値)
⑫地域の支え合い実感度(★)	%	42.7(H28)	70.0(目標値)	47.1(R1)	70.0(目標値)
⑬自立した暮らし実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	72.9(R1)	80.0(目標値)
⑭交流と社会参画の 満足度(★)	%	27.0(H28)	60.0(目標値)	29.7(R1)	60.0(目標値)

※1: 政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2: 「自治会の加入率」における県平均は、平成27年調査における有効回答団体のみの平均

※3: 「自治会の加入率」における県平均は、令和2年調査における有効回答団体のみの平均

☆: 数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

＜都市像3における政策・施策の成果＞



＜政策1＞ 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり

③-1a/1b 市民の主体的な健康づくりの推進/多面的な生活習慣病対策

【施策の内容】

保険推進員・食生活改善推進員など、市民の健康づくりの推進に寄与するボランティアを育成します。

健康づくりに関する様々な情報提供を行い、市民の主体的な健康づくりを支援します。

疾病の早期発見かつ一次予防に自ら取り組むきっかけ作りとして、健康診査を推進します。

生活習慣病対策のひとつとして、糖尿病性腎症の重症化予防を支援します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額（円）	主な関連施策	頁
04	01	04	健康づくり推進	2,562,391円	③-1a、①-4f	54
04	01	01	疾病予防[(糖尿病性腎症重症化予防事業等)]【国民健康保険事業特別会計】	19,606,426円	③-1b	104
					③-1a ③-1c ③-1d	

【実施結果・今後の方針】

地域の健康づくり活動を推進する保健推進員、食に関する健康づくり活動を推進する食生活改善推進員の育成に取り組むとともに、市民が気軽に健康づくりに取り組むきっかけとなるよう、せと健康マイレージ事業やせといきいき健康グルメ事業等を実施した。今後もさらに協賛企業や協力店を募り、市民が健康づくりに取り組むきっかけを増やしていく。

若年世代の健診（生活習慣病予防健診）の実施、国民健康保険被保険者のがん検診自己負担金の助成等により、健康増進や医療費適正化の促進を図った。今後は、健診・検診受診率向上に向けて、庁内関係課とも連携しながら周知を図るとともに、専門医の協力を得ながら、糖尿病性腎症の重症化予防など、生活習慣病対策を推進します。

<政策2> 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり



③-2a 地域包括ケアシステムの構築

【施策の内容】

地域や市民による支え合いの取組を推進し、地域で高齢者を支える体制づくりに取り組みます。

地域の実情に応じた多様な介護予防サービス・生活支援サービスの担い手を養成します。

地域等で活躍する活躍する元気な高齢者人材を養成します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策	頁
03	01	01	介護予防・生活支援サービス[(介護予防・日常生活支援総合事業)]【介護保険事業特別会計】	311,633,224円	③-2a、③-1e、③-2d	105
03	02	01	介護予防普及啓発[(介護予防・日常生活支援総合事業)]【介護保険事業特別会計】	2,452,009円	③-2a、③-1e、③-2d	106
03	02	01	地域リハビリテーション活動支援[(介護予防・日常生活支援総合事業)]【介護保険事業特別会計】	345,400円	③-2a、③-1a	107
03	01	03	地域医療介護総合確保基金事業費補助金	81,206,000円	③-2a	30
03	02	01	地域介護予防活動支援【介護保険事業特別会計】	6,049,250円	③-2a ③-1e、③-3e ③-2d、③-3h	107

【実施結果・今後の方針】

身近な地域で介護予防に取り組む契機となるよう、地域サロン等応援事業を実施し、介護予防に取り組む地域団体等へ講師派遣を行った。また、市内3か所(新郷、萩殿、菱野台)で開催する通いの場へ作業療法士を派遣し、介護予防を行った。その他、名古屋学院大学や民間事業者・NPO法人等と連携するなど、地域資源を活用した介護予防に取り組んだ。

新型コロナウイルス感染症の影響により、各種講座の開催回数や参加者数の制限等を行っており、今後も感染予防に留意しながら事業を実施していく。

③-2e 認知症高齢者と家族の支援

【施策の内容】

認知症予防の取組や啓発を進めるとともに、多職種による支援体制を構築します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策	頁
03	03	05	認知症総合支援【介護保険事業特別会計】	12,214,532円	③-2e、③-2a、③-2b	108

【実施結果・今後の方針】

認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らしていけるよう、認知症初期集中支援チームにおいて、初期段階から積極的な支援を行うとともに、認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護専門職と連携して、認知症の方やその家族の支援を行った。

今後も地域との連携を図り、独居高齢者等が認知症を発症した場合に、早期に対応できる体制を整備していく。

<政策3> 誰もが自立し、地域で支え合いながら
生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり



③-3h 市民活動の推進と拡充への支援

【施策の内容】

市民活動の情報提供、市民団体の育成、NPO 法人申請手続きなどの相談支援を行います。
各分野における市民力の向上と地域の活性化を図るため、市民が行う公益的な活動への支援を行います。
多様な地域課題の解決に向け、地域と行政の協働による地域協働事業を実施します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策	頁
02	01	29	まちの課題解決活動応援補助金（まちの課題解決活動応援補助金・地域力向上活動推進補助金）	10,171,786 円	③-3h、③-3d ②-3a、②-3h、 ③-2c、③-2d、 ③-3e、③-4b、 ③-4i、③-4j、 ③-5f	23
08	04	01	菱野団地再生計画推進	9,834,945 円	③-3h、②-5c	86
02	01	04	公共施設再生整備	80,726,982 円	③-3h、④-b	12

【実施結果・今後の方針】

まちの課題解決のため、市民の主体的かつ自発的な公益活動や、本市が提案して市民との協働によって課題解決を図る「せとコラボレーションプログラム」の実施、地域力向上推進組織が行う取組に対して、活動費の一部助成等の支援を行った。今後も、各団体等の協働に向けたコーディネートや、新しい生活様式に則した取組を推進する。

菱野団地再生については、地域課題の解決に取り組むエリアマネジメント団体が実施すべき施策メニューや施策の展開方法等について検討した。今後は、エリアマネジメント団体の自立化・自主運営化に向け、活動拠点予定施設等での収益活動を実施する予定である。

公共施設再生については、小中一貫校整備に伴う学校跡地の利活用を進めた。また、将来活用に向けて、測量や、コスト低減が図れる事業手法及び民間活力の導入可能性について検討を行った。今後も、小学校跡地について、引き続き地元と将来活用についての協議を進めていく。

<政策4> 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

③-4i 地域防災力の向上



【施策の内容】

防災に関する適切な情報提供を行い、防災意識の醸成を図ります。
地域防災力向上のため、防災活動資機材等の支援を行います。
的確な避難情報の発令や伝達等の体制整備を実施します。

【事業の成果】

款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策	頁
09	01	01	火災予防・防災指導	3,317,325 円	③-4i、③-4g ③-4h	92
02	01	28	防災情報収集・伝達	37,839,618 円	③-4i	21

【実施結果・今後の方針】

市民の防災意識の醸成に向けて、火災、救急予防の一層の普及啓発を図るとともに、地域特性に応じた地区防災計画の策定や防災訓練の支援を通じた地域防災力の向上を図った。引き続き、火災予防・防災指導に努め、地域防災力の向上を図っていく。

また、防災に関する様々な情報の収集・伝達方法を整備する手段の一つとして、デジタル化した防災行政無線を整備した。今後も、市民へ防災に関する様々な情報提供できる体制を整えるため、コミュニティ FM 難聴地域の解消やメールサービス等の利用者数の増加に努める。

(3) 施策体系順 掲載事業一覧

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策	重点	掲載頁
都市像① 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち								
政策 1 地域産業の振興と人材の活躍促進								
	07	01	02	企業立地促進奨励金	277,638,000	①-1a、①-1b	①-1c	○ 63
	07	01	02	I T・クリエイティブ企業等誘致補助金	1,200,000	①-1a	①-1c	○ 64
	07	01	02	地域産業振興	14,249,629	①-1d、①-1a	①-1c	○ 62
	07	01	02	せとまち人材応援助成金	3,300,800	①-1d、①-1c、①-1f	①-2b	○ 65
	07	01	06	信用保証料補助金	15,206,100	①-1d	①-1c、①-2c	72
	07	01	06	中小企業者事業資金利子補給補助金	873,500	①-1d	①-1c	72
	07	01	06	小規模企業等振興資金預託金	61,000,000	①-1d	①-1c	72
	06	01	03	アグリカルチャー推進	4,049,337	①-1e	①-2c、②-2e	○ 59
	06	01	04	豚コレラワクチン接種補助金	282,300	①-1e		60
	07	01	04	道の駅管理運営	19,833,821	①-1e、①-3b	①-3a	65
	02	01	05	次世代クリエイター育成	4,157,120	①-1f	②-2b、②-2d	○ 15
政策 2 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり								
	07	01	05	商業団体等事業費補助金	8,663,000	①-2d、①-2a	①-1d、①-2c	○ 70
	02	01	30	女性活躍・男女共同参画推進	848,044	①-4c、①-2b、③-4k	①-1c、①-1f、②-2b、②-3g、②-4d、③-3g	24
	07	01	05	起業・創業支援	1,527,965	①-2c	①-1a、①-1d、①-1c	○ 68
	07	01	05	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	4,624,000	①-2c、①-3b、②-4e	①-1c、①-1d、①-2d	○ 71
	08	04	01	空家等対策	1,498,258	②-5k、①-2c、①-2d、②-4c、②-4d、②-4e		85
	08	04	01	空家等利用促進補助金	8,272,000	②-5k、②-4c、②-4d、②-4e、③-3h		○ 88
	07	01	05	ツクリテ支援	5,745,279	①-2d	①-2a、①-2e、②-4e	○ 67
	07	01	05	ツクリテ支援補助金	1,018,000	①-2d	①-2a、①-2e、②-4e	○ 69
	03	01	01	自立相談支援	332,981	③-3g、①-2f、①-4e		27
	03	01	01	就労準備支援	0	③-3g、①-2f、①-4e		27
	03	01	01	住居確保給付	6,181,500	③-3g、①-2f、①-4e		28
	03	01	01	一時生活支援	72,000	③-3g、①-2f、①-4e		28
政策 3 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開								
	07	01	05	日本遺産魅力発信推進	709,845	①-3a	①-3d、③-5d	○ 68
	07	01	09	ノベルティ・こども創造館管理運営	9,899,181	①-3a、①-3c	③-5d	73
	07	01	10	まるっとミュージアム推進	29,587,567	①-3a	①-1f、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e	○ 74
	07	01	10	陶祖まつり協賛	641,800	①-3a	③-5e	75
	07	01	10	せともの祭協賛	0	①-3a	③-5e	75
	07	01	11	観光施設管理	24,009,372	①-3a	①-3c、①-5c、②-5a、②-5f	75
	07	01	13	瀬戸蔵施設管理	188,747,069	①-3a	③-3h、③-5a、③-5d	76
	07	01	04	道の駅管理運営	19,833,821	①-1e、①-3b	①-3a	65
	07	01	05	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	4,624,000	①-2c、①-3b、②-4e	①-1c、①-1d、①-2d	○ 71

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額(円)	主な関連施策		重点	掲載頁
	07	01	07	新世紀工芸館施設管理	52,689,783	①-3b、①-3c	①-2d、①-3d、③-5d		73
	07	01	08	瀬戸染付工芸館施設管理	13,830,535	①-3b、①-3c	①-2d、①-3d、③-5d		73
	02	01	04	ふるさと納税推進	10,717,444	①-3c		○	11
	02	01	34	シティプロモーション推進	4,435,228	①-3c、②-4b		○	25
	08	04	07	瀬戸川文化プロムナード市街地整備	3,408,900	①-5b、①-3c、②-5f	①-5c		91
	10	06	02	東京2020オリンピック聖火リレー	4,218,000	①-3c、①-3d、②-2j、③-5c			103
	07	01	05	瀬戸焼振興	8,550,820	①-3e	①-1a、①-1b、①-1c、①-1d、①-2b	○	66
政策4 誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり									
	10	01	02	小中学校適正配置	13,831,646	②-2b、①-4b、②-1f	②-2c、②-3f		95
	02	01	30	女性活躍・男女共同参画推進	848,044	①-4c、①-2b、③-4k	①-1c、①-1f、②-2b、②-3g、②-4d、③-3g		24
	03	01	01	自立相談支援	332,981	③-3g、①-2f、①-4e			27
	03	01	01	就労準備支援	0	③-3g、①-2f、①-4e			27
	03	01	01	住居確保給付	6,181,500	③-3g、①-2f、①-4e			28
	03	01	01	一時生活支援	72,000	③-3g、①-2f、①-4e			28
	04	01	04	がん検診	245,662,228	②-1b、③-1c、①-4f	③-1a	○	55
	04	01	04	健康づくり推進	2,562,391	③-1a、①-4f	③-1b	○	54
	04	01	04	訪問指導	1,443,103	③-1b、①-4f	③-1a		56
政策5 市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備									
	08	02	02	赤津山口線整備	35,986,775	①-5a			77
	08	02	02	幡中南菱野線整備	80,491,033	①-5a		○	80
	08	04	04	陣屋線整備	384,937,741	①-5a		○	90
	06	01	05	農道整備	19,678,056	①-5b	①-1e		60
	06	01	05	ため池整備	2,442,880	①-5b	①-1e		60
	06	01	05	用排水路整備	31,944,928	①-5b	①-1e		61
	08	02	03	道路橋りょう予防保全	280,679,950	①-5b			82
	08	04	07	瀬戸川文化プロムナード市街地整備	3,408,900	①-5b、①-3c、②-5f	①-5c		91
	08	04	01	景観形成助成金	1,000,000	①-5c	①-3c		87
	08	04	03	公共交通維持・活性化	251,022,657	①-5e、①-5g		○	89
	02	01	05	デジタルシティ推進	7,298,614	①-5h、②-4b		○	14

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額(円)	主な関連施策	重点	掲載頁
都市像② 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち								
政策1 ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援								
	03	02	01	子育て総合支援センター運営	706,396	②-1a	②-1d、②-3c、②-4a	○ 33
	03	02	01	子ども若者支援	16,720	②-1a	②-1i、②-1k、②-3d、③-3g	○ 35
	04	01	02	妊婦・乳児健康診査	85,011,967	②-1b	②-1c、③-1c	○ 50
	04	01	02	産前・産後支援	67,200	②-1b		○ 52
	04	01	02	一般不妊治療費等助成金	2,372,000	②-1b		○ 53
	04	01	04	がん検診	245,662,228	②-1b、③-1c、①-4f	③-1a	○ 55
	03	01	08	子ども医療費支給	499,899,571	②-1c	②-1i、③-1a	31
	03	01	08	母子・父子家庭等医療費支給	70,393,169	②-1c	②-1i、②-1k、③-1a	31
	04	01	02	乳幼児健康診査 (3か月、6か月、1歳6か月、3歳)	9,439,889	②-1c	③-1c	49
	04	01	02	児童生活習慣病対策	774,372	②-1c、②-2i	②-3g、③-1b	○ 50
	04	01	02	こんにちは赤ちゃん訪問	610,162	②-1c、②-1d		51
	03	02	01	病児保育	18,440,154	②-1d	①-4a	34
	03	02	03	放課後学級運営	64,645,343	②-1d	②-3f、②-3g	○ 37
	03	02	03	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金 【児童クラブ運営】	263,569,299	②-1d	①-4a、②-3g	○ 38
	03	02	06	家庭児童相談室運営	1,228,175	②-1d	②-1a	39
	03	02	08	地域型保育給付	117,240,140	②-1d	①-4a	○ 40
	03	02	08	施設型給付	32,999,810	②-1d	①-4a	○ 40
	03	02	08	小規模保育事業所運営費等補助金	5,462,846	②-1d	①-4a	○ 41
	03	02	09	民間保育所入所	1,200,800,470	②-1d	①-4a	○ 42
	03	02	09	休日保育	6,000,000	②-1d	①-4a	○ 43
	03	02	09	民間保育所運営費補助金	240,044,630	②-1d	①-4a	○ 44
	03	02	10	各園施設整備	22,194,196	②-1d	①-4a	45
	03	02	10	保育所管理運営	218,693,194	②-1d、②-1e	①-4a	○ 45
	03	02	10	公立保育所運営	181,213,604	②-1d	①-4a	○ 46
	03	02	10	保育所食育推進	210,038	②-1e	②-1c、②-3g、①-4a	47
	03	02	11	発達支援室管理運営	7,078,853	②-1f、②-1g	②-1a、②-1h、②-2k、②-3d	48
	10	01	02	小中学校適正配置	13,831,646	②-2b、①-4b、②-1f	②-2c、②-3f	95
	03	02	11	障害児相談支援	12,960,000	②-1g	②-1f、②-1h、②-3d、②-3g	47
	03	02	11	のぞみ学園管理運営	15,431,396	②-1g	②-1f、②-1h、②-1i、②-3d、②-3g	47
	03	02	01	プレイルーム運営	12,491,594	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g	34
	03	02	01	児童手当支給	1,943,231,412	②-1i		35
	03	02	02	児童扶養手当支給	346,464,770	②-1i、②-1k		36
	03	02	04	児童館管理運営	1,556,323	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g	39
	03	02	05	せとっ子ファミリー交流館管理運営	5,768,753	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g	39

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額(円)	主な関連施策		重点	掲載頁
	03	01	01	学習支援	1,382,300	②-1k	②-2c		27
	03	02	02	母子家庭等自立支援給付金支給	3,816,090	②-1k			36
	10	01	04	地域未来塾	701,250	②-2c、②-1k			99
政策2 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現									
	10	01	02	せと・まるっとキャリア教育	4,000,000	②-2a	①-1f		95
	10	01	02	小中学校適正配置	13,831,646	②-2b、①-4b、②-1f	②-2c、②-3f		95
	10	01	03	小中一貫校整備	459,055,158	②-2b	①-4b、②-1f、②-2c、②-3f	○	96
	10	01	04	地域とともにある学校づくり推進	673,120	②-2b、②-3f			99
	10	01	04	グローバル教育推進	0	②-2b			99
	10	02	03	小学校施設整備	993,323,387	②-2b		○	100
	10	03	03	中学校施設整備	504,119,575	②-2b		○	101
	10	01	04	地域未来塾	701,250	②-2c、②-1k			99
	10	01	04	適応指導推進	7,513,335	②-2g		○	97
	10	01	04	学校支援	7,335,893	②-2g	②-2f、②-2h	○	98
	04	01	02	児童生活習慣病対策	774,372	②-1c、②-2i	②-3g、③-1b	○	50
	10	06	02	東京2020オリンピック聖火リレー	4,218,000	①-3c、①-3d、②-2j、③-5c			103
政策3 多世代が子育てに関わることのできるまちづくり									
	03	02	01	ブレイルーム運営	12,491,594	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g		34
	03	02	04	児童館管理運営	1,556,323	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g		39
	03	02	05	せとっ子ファミリー交流館管理運営	5,768,753	②-1i、②-3b	②-1d、②-3g		39
	03	02	10	異年齢交流	207,311	②-3b	①-4a、②-1d、②-3e		46
	03	02	01	育児講座	137,844	②-3e	②-1d、②-3b		34
	10	01	04	地域とともにある学校づくり推進	673,120	②-2b、②-3f			99
政策4 子育て世代に向けた魅力あふれる子育て情報の発信と定住の促進									
	02	01	05	デジタルシティ推進	7,298,614	①-5h、②-4b		○	14
	02	01	34	シティプロモーション推進	4,435,228	①-3c、②-4b		○	25
	08	04	01	空家等対策	1,498,258	②-5k、①-2c、①-2d、②-4c、②-4d、②-4e			85
	08	04	01	空家等利用促進補助金	8,272,000	②-5k、②-4c、②-4d、②-4e、③-3h		○	88
	07	01	05	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	4,624,000	①-2c、①-3b、②-4e	①-1c、①-1d、①-2d	○	71
政策5 都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承									
	08	02	02	品野首野線整備	47,499,854	②-5a		○	79
	08	02	03	道路維持管理	386,388,299	②-5a	①-5b、③-4b	○	81
	08	04	05	公園施設整備	180,420,307	②-5a		○	90
	08	04	02	中水野駅地区区画整理	5,890,900	②-5b		○	89
	08	04	01	都市計画等策定	25,108,840	②-5c	①-5d、①-5e	○	84
	08	04	01	菱野団地再生計画推進	9,834,945	③-3h、②-5c		○	86

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額(円)	主な関連施策	重点	掲載頁
	08	02	02	水野駅北口整備	141,041,614	②-5d	○	78
	08	04	06	都市緑化推進事業補助金	9,610,000	②-5f		91
	08	04	07	瀬戸川文化プロムナード市街地整備	3,408,900	①-5b、①-3c、②-5f	①-5c	91
	02	01	15	オオサンショウウオ保護	439,229	②-5g	③-5d	17
	04	02	01	環境基本計画推進	8,559,982	②-5g、③-4a		57
	01	01	01	水道老朽管布設替【水道事業会計】	374,280,500	②-5h		109
	08	03	02	河川・排水路整備	94,062,149	②-5i	①-5b	83
	08	03	03	河川環境整備	46,957,800	②-5i、③-4b	①-5b、③-4j	83
	08	03	03	排水路維持	64,452,483	②-5i、③-4b	①-5b、③-4j	83
	01	01	01	西部処理区管渠整備【下水道事業会計】	788,486,004	②-5j、②-5g		110
	01	01	01	水野処理区管渠整備【下水道事業会計】	7,966,200	②-5j、②-5g		110
	08	04	01	空家等対策	1,498,258	②-5k、①-2c、 ①-2d、②-4c、 ②-4d、②-4e		85
	08	04	01	空家等利用促進補助金	8,272,000	②-5k、②-4c、 ②-4d、②-4e、③-3h		88

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額(円)	主な関連施策	重点	掲載頁
都市像③ 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち								
政策1 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり								
03	01	08	障害者医療費支給		220,359,762	③-1a	②-1c、②-1g、②-1i、 ②-3d	31
03	01	08	精神障害者医療費支給		100,291,982	③-1a	②-1c、②-1g、②-1i、 ②-3d	32
03	01	08	後期高齢者福祉医療費支給		307,782,819	③-1a		32
03	01	08	後期高齢者医療費支給		1,671,028,028	③-1a		32
04	01	01	休日診療(休日急病診療所運営)		9,280,429	③-1a		49
04	01	03	予防接種		452,641,241	③-1a	②-1c	53
04	01	04	健康づくり推進		2,562,391	③-1a、①-4f	③-1b	○ 54
04	01	04	骨髄提供者等助成金		0	③-1a		56
03	02	01	地域リハビリテーション活動支援 (介護予防・日常生活支援総合事業) 【介護保険事業特別会計】		345,400	③-2a、③-1a		○ 107
04	01	04	訪問指導		1,443,103	③-1b、①-4f	③-1a	56
04	01	01	疾病予防(糖尿病性腎症重症化予防事業等) 【国民健康保険事業特別会計】		19,606,426	③-1b	③-1a、③-1c、③-1d	○ 104
04	01	04	がん検診		245,662,228	②-1b、③-1c、①-4f	③-1a	○ 55
04	01	04	歯科健康診査		877,585	③-1c	③-1a	55
04	01	04	肝炎ウイルス検診		7,114,834	③-1c	③-1a	56
03	01	03	高齢者福祉計画・介護保険事業計画		2,546,500	③-1d、③-2a、③-3e		30
03	01	01	介護予防・生活支援サービス (介護予防・日常生活支援総合事業) 【介護保険事業特別会計】		311,633,224	③-2a、③-1e、③-2d		○ 105
03	02	01	介護予防普及啓発 (介護予防・日常生活支援総合事業) 【介護保険事業特別会計】		2,452,009	③-2a、③-1e、③-2d		○ 106
政策2 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり								
03	01	03	地域医療介護総合確保基金事業費補助金		81,206,000	③-2a		○ 30
03	01	01	介護予防・生活支援サービス (介護予防・日常生活支援総合事業) 【介護保険事業特別会計】		311,633,224	③-2a、③-1e、③-2d		○ 105
03	02	01	介護予防普及啓発 (介護予防・日常生活支援総合事業) 【介護保険事業特別会計】		2,452,009	③-2a、③-1e、③-2d		○ 106
03	02	01	地域介護予防活動支援 【介護保険事業特別会計】		6,049,250	③-2a	③-1e、③-3e、③-2d、 ③-3h	○ 107
03	02	01	地域リハビリテーション活動支援 (介護予防・日常生活支援総合事業) 【介護保険事業特別会計】		345,400	③-2a、③-1a		○ 107
03	01	01	地域福祉ボランティア活動助成金		1,000,000	③-2c、③-3e		28
03	03	05	認知症総合支援 【介護保険事業特別会計】		12,214,532	③-2e、③-2a、③-2b		○ 108
政策3 誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり								
03	01	02	障害者地域移行支援		299,024	③-3a、③-3c		29
03	01	02	交通料金補助金		24,231,131	③-3a、③-3c	②-1g、②-1h	29
03	01	02	障害者相談支援		26,100,000	③-3b	②-1g、②-1h	29
02	01	29	地域交流センター管理運営		45,293,272	③-3d、③-3h	③-3e、③-5a	22
03	01	01	地域福祉ボランティア活動助成金		1,000,000	③-2c、③-3e		28
03	01	01	自立相談支援		332,981	③-3g、①-2f、①-4e		27
03	01	01	就労準備支援		0	③-3g、①-2f、①-4e		27
03	01	01	住居確保給付		6,181,500	③-3g、①-2f、①-4e		28

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額(円)	主な関連施策	重点	掲載頁	
	03	01	01	一時生活支援	72,000	③-3g、①-2f、①-4e		28	
	02	01	04	公共施設再生整備	80,726,982	③-3h、④-b	○	12	
	02	01	29	市民公益活動促進	8,831,209	③-3h	①-2a、②-3h、③-2c、 ③-3c、③-3d、③-3e、 ③-4k、③-5f	22	
	02	01	29	まちの課題解決活動応援補助金 (まちの課題解決活動応援補助金・地域力向上活動推進補助金)	10,171,786	③-3h、③-3d	②-3a、②-3h、③-2c、 ③-2d、③-3e、③-4b、 ③-4i、③-4j、③-5f	○	23
	08	04	01	菱野団地再生計画推進	9,834,945	③-3h、②-5c		○	86
	10	05	02	地区公民館事業運営委託	34,001,600	③-5a、③-3h	③-3d、③-3e		102
政策4 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり									
	04	02	01	環境基本計画推進	8,559,982	②-5g、③-4a			57
	08	03	03	河川環境整備	46,957,800	②-5i、③-4b	①-5b、③-4j		83
	08	03	03	排水路維持	64,452,483	②-5i、③-4b	①-5b、③-4j		83
	04	03	02	資源ごみ分別処理	408,082,146	③-4c			57
	04	03	02	環境美化促進	1,031,745	③-4c、③-4b	③-3d		58
	04	03	01	ごみ処理施設建設対策	7,699,267	③-4e	③-4c		57
	09	01	01	消防・救急装備管理	57,981,658	③-4h、③-4g			93
	09	01	02	消防団装備管理	35,202,096	③-4h、③-4i			93
	09	01	03	消防水利整備	14,409,793	③-4h	④-b		93
	09	01	03	消防装備整備	145,747,847	③-4h			94
	02	01	28	防災資機材購入	14,578,205	③-4i			20
	02	01	28	防災・減災啓発	482,962	③-4i			20
	02	01	28	防災情報収集・伝達	37,839,618	③-4i		○	21
	08	01	02	民間木造住宅耐震診断	1,085,600	③-4i			77
	08	01	02	民間建築物耐震化促進補助金	3,400,000	③-4i			77
	09	01	01	火災予防・防災指導	3,317,325	③-4i、③-4g	③-4h	○	92
	02	01	20	防犯灯電気料金補助金	20,578,844	③-4j			19
	02	01	20	防犯灯設置費補助金	4,594,790	③-4j			19
	02	01	20	防犯カメラ設置費補助金	996,000	③-4j			20
	08	02	04	交通安全施設等設置	73,452,021	③-4j	①-5b、②-5a		82
	02	01	30	女性活躍・男女共同参画推進	848,044	①-4c、①-2b、③-4k	①-1c、①-1f、②-2b、 ②-3g、②-4d、③-3g		24
政策5 誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり									
	02	01	29	大学コンソーシアムせと負担金	3,839,800	③-5a	①-3b、①-3e、②-1j、 ②-1k、②-2a、②-2j、 ③-5b		22
	10	05	02	地区公民館事業運営委託	34,001,600	③-5a、③-3h	③-3d、③-3e		102
	10	05	03	図書館施設整備	13,253,220	③-5a、③-5b			102
	10	05	03	地域図書館	8,460,735	③-5a、③-5b			102
	10	06	02	東京2020オリンピック聖火リレー	4,218,000	①-3c、①-3d、 ②-2j、③-5c			103
	10	06	03	体育施設整備	50,147,798	③-5c	②-1i、②-2j、②-3g、 ③-1a、③-5a		103
	02	01	15	市内遺跡発掘調査	4,050,757	③-5d			17

都市像 ・政策	款	項	目	事業名称	支出済額 (円)	主な関連施策	重点	掲載頁
	02	01	15	創造都市推進	164,604	㊦-5d		17
	02	01	17	歴史民俗資料館施設管理	1,190,796	㊦-5d		19
	02	01	15	瀬戸市文化振興財団補助金	88,348,200	㊦-5f	㊦-3h、㊦-5d、㊦-5e	18
	02	01	16	文化センター施設整備	425,230,400	㊦-5f	㊦-5d	18
	02	01	16	文化センター施設管理	152,583,167	㊦-5f	㊦-3h、㊦-5d	18

都市像・政策	款	項	目	事業名称	支出済額(円)	主な関連施策	重点	掲載頁
行政 第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化								
	02	01	04	政策推進	1,174,220	㊸-a		10
	02	01	10	財政管理	9,463,232	㊸-a		16
	02	01	04	公共施設再生整備	80,726,982	㊸-3h、㊸-b	○	12
	02	01	13	人事管理	73,801,840	㊸-c		16
	02	01	13	職員研修	2,198,465	㊸-c		16
	02	03	01	個人番号カード活用	31,366,380	㊸-d、㊸-f		26
	02	02	02	市税徴収	27,383,016	㊸-e		26
	02	01	05	総合行政情報システム運用	279,813,704	㊸-d、㊸-f		13

